

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

教授 関口 智子 (セキグチ トモコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

身の回りのことがらについて、英語で詳細に正確にかつ流暢に描写でき、また、英語でスムーズに情報交換できるようになることを目指す。具体的にGeneral English I では 1) 場所の描写、2) 感情の表現、3) 解決策の提案を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Discuss reasons for living where you do, Explain why you plan to stay or leave
- 第3回 Unit 1 Describe a new place
- 第4回 Unit 1 Describe the city where you live
- 第5回 Unit 1 Video Journal & Review Test
- 第6回 Unit 2 Talk about learning strategies
- 第7回 Unit 2 Talk about your senses and fears
- 第8回 Unit 2 Describe an emotional experience
- 第9回 Unit 2 Video Journal & Review Test
- 第10回 Unit 3 Suggest solutions to environmental problems
- 第11回 Unit 3 Discuss causes and effects, Talk about invasive species
- 第12回 Unit 3 Discuss effects on the future
- 第13回 Unit 3 Video Journal & Review Test
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 まとめ、(Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

教科書 World English 3A (Second Edition) Student Combo Split 3A with Online Workbook, Cengage Learning ISBN 9781305089457 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

この授業は担当教員が教室外から授業を行います。遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。※教科書にはアクセスコード(使用開始から1年が期限)が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 コントラジエフ アレン (コントララス  
ジェフ アレン)

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

身の回りのことがらについて、英語で詳細に正確にかつ流暢に描写でき、また、英語でスムーズに情報交換できるようになることを目指す。具体的にGeneral English I では 1) 場所の描写、2) 感情の表現、3) 解決策の提案を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Discuss reasons for living where you do, Explain why you plan to stay or leave
- 第3回 Unit 1 Describe a new place
- 第4回 Unit 1 Describe the city where you live
- 第5回 Unit 1 Video Journal & Review Test
- 第6回 Unit 2 Talk about learning strategies
- 第7回 Unit 2 Talk about your senses and fears
- 第8回 Unit 2 Describe an emotional experience
- 第9回 Unit 2 Video Journal & Review Test
- 第10回 Unit 3 Suggest solutions to environmental problems
- 第11回 Unit 3 Discuss causes and effects, Talk about invasive species
- 第12回 Unit 3 Discuss effects on the future
- 第13回 Unit 3 Video Journal & Review Test
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 まとめ、(Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 3A (Second Edition) Student Combo Split 3A with Online Workbook, Cengage Learning ISBN 9781305089457 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)
- 80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。※教科書にはアクセスコード(使用開始から1年が期限)が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ラドキー ローリー (ラドキー ローリー)

E-Mail

配当年次 1 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を強化し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。前期は、1. 食べもの、2. 自分について、3. 自分の生まれた町に住む街、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 p2-7: Food from the earth: Practice talking & giving a unprepared speech as a practice
- 第3回 Unit 1 p8-10: Describe favorite food
- 第4回 Unit 1 p11-13: Describe the history of food: PIZZA
- 第5回 Presentation of a speech on Japanese food
- 第6回 Unit 2 p14-19: Express yourself: describing culture and customs
- 第7回 Unit 2 p20-22: Talking about daily life
- 第8回 Unit 2 p23-25: talking about cultural differences you have experienced
- 第9回 Presentation of a speech on Japanese culture.
- 第10回 Unit 3 p26-33: Cities: advantages and disadvantages of living in a city
- 第11回 Unit 3 p34-40: listening to a TED talk on food
- 第12回 Unit 3 p41: Talking about your hometown or Takasaki + giving a unprepared speech as a practice
- 第13回 Preparation for the final presentation (introduction of your city or any city you are interested in)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 The final presentation practice (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること  
参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

この授業は担当教員が教室外から授業を行います。遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。「※教科書にはアクセスコード(使用開始から1年が期限)が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと」

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ラドキー ローリー (ラドキー ローリー)

E-Mail

配当年次 1 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を強化し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。前期は、1. 食べもの、2. 自分について、3. 自分の生まれた町・住む街、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 p2-7: Food from the earth: Practice talking & giving a unprepared speech as a practice
- 第3回 Unit 1 p8-10: Describe favorite food
- 第4回 Unit 1 p11-13: Describe the history of food: PIZZA
- 第5回 Presentation of a speech on Japanese food
- 第6回 Unit 2 p14-19: Express yourself: describing culture and customs
- 第7回 Unit 2 p20-22: Talking about daily life
- 第8回 Unit 2 p23-25: talking about cultural differences you have experienced
- 第9回 Presentation of a speech on Japanese culture.
- 第10回 Unit 3 p26-33: Cities: advantages and disadvantages of living in a city
- 第11回 Unit 3 p34-40: listening to a TED talk on food
- 第12回 Unit 3 p41: Talking about your hometown or Takasaki + giving a unprepared speech as a practice
- 第13回 Preparation for the final presentation (introduction of your city or any city you are interested in)
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 The final presentation practice (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日 )

## 教科書・参考文献

教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること  
参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

この授業は担当教員が教室外から授業を行います。遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。「※教科書にはアクセスコード(使用開始から1年が期限)が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと」

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 飯島 あずさ ( イイジマ アズサ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を增強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。前期は、1. 食べもの、2. 自分について、3. 自分の生まれた町に住む街、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 p2-7: Food from the earth: Practice talking & giving a unprepared speech as a practice
- 第3回 Unit 1 p8-10: Describe favorite food
- 第4回 Unit 1 p11-13: Describe the history of food: PIZZA
- 第5回 Presentation of a speech on Japanese food
- 第6回 Unit 2 p14-19: Express yourself: describing culture and customs
- 第7回 Unit 2 p20-22: Talking about daily life
- 第8回 Unit 2 p23-25: talking about cultural differences you have experienced
- 第9回 Presentation of a speech on Japanese culture.
- 第10回 Unit 3 p26-33: Cities: advantages and disadvantages of living in a city
- 第11回 Unit 3 p34-40: listening to a TED talk on food
- 第12回 Unit 3 p41: Talking about your hometown or Takasaki + giving a unprepared speech as a practice
- 第13回 Preparation for the final presentation (introduction of your city or any city you are interested in)
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 The final presentation practice (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日 )

## 教科書・参考文献

教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること  
参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ラドキー ローリー (ラドキー ローリー)

E-Mail

配当年次 1 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を強化し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。前期は、1. 食べもの、2. 自分について、3. 自分の生まれた町・住む街、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 p2-7: Food from the earth: Practice talking & giving a unprepared speech as a practice
- 第3回 Unit 1 p8-10: Describe favorite food
- 第4回 Unit 1 p11-13: Describe the history of food: PIZZA
- 第5回 Presentation of a speech on Japanese food
- 第6回 Unit 2 p14-19: Express yourself: describing culture and customs
- 第7回 Unit 2 p20-22: Talking about daily life
- 第8回 Unit 2 p23-25: talking about cultural differences you have experienced
- 第9回 Presentation of a speech on Japanese culture.
- 第10回 Unit 3 p26-33: Cities: advantages and disadvantages of living in a city
- 第11回 Unit 3 p34-40: listening to a TED talk on food
- 第12回 Unit 3 p41: Talking about your hometown or Takasaki + giving a unprepared speech as a practice
- 第13回 Preparation for the final presentation (introduction of your city or any city you are interested in)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 The final presentation practice (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること  
参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

この授業は担当教員が教室外から授業を行います。遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。「※教科書にはアクセスコード(使用開始から1年が期限)が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと」

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ラドキー ローリー (ラドキー ローリー)

E-Mail

配当年次 1 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を強化し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。前期は、1. 食べもの、2. 自分について、3. 自分の生まれた町住む街、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 p2-7: Food from the earth: Practice talking & giving a unprepared speech as a practice
- 第3回 Unit 1 p8-10: Describe favorite food
- 第4回 Unit 1 p11-13: Describe the history of food: PIZZA
- 第5回 Presentation of a speech on Japanese food
- 第6回 Unit 2 p14-19: Express yourself: describing culture and customs
- 第7回 Unit 2 p20-22: Talking about daily life
- 第8回 Unit 2 p23-25: talking about cultural differences you have experienced
- 第9回 Presentation of a speech on Japanese culture.
- 第10回 Unit 3 p26-33: Cities: advantages and disadvantages of living in a city
- 第11回 Unit 3 p34-40: listening to a TED talk on food
- 第12回 Unit 3 p41: Talking about your hometown or Takasaki + giving a unprepared speech as a practice
- 第13回 Preparation for the final presentation (introduction of your city or any city you are interested in)
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 The final presentation practice (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日 )

## 教科書・参考文献

教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること  
参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 飯島 あずさ ( イイジマ アズサ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を強化し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。前期は、1. 食べもの、2. 自分について、3. 自分の生まれた町に住む街、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 p2-7: Food from the earth: Practice talking & giving a unprepared speech as a practice
- 第3回 Unit 1 p8-10: Describe favorite food
- 第4回 Unit 1 p11-13: Describe the history of food: PIZZA
- 第5回 Presentation of a speech on Japanese food
- 第6回 Unit 2 p14-19: Express yourself: describing culture and customs
- 第7回 Unit 2 p20-22: Talking about daily life
- 第8回 Unit 2 p23-25: talking about cultural differences you have experienced
- 第9回 Presentation of a speech on Japanese culture.
- 第10回 Unit 3 p26-33: Cities: advantages and disadvantages of living in a city
- 第11回 Unit 3 p34-40: listening to a TED talk on food
- 第12回 Unit 3 p41: Talking about your hometown or Takasaki + giving a unprepared speech as a practice
- 第13回 Preparation for the final presentation (introduction of your city or any city you are interested in)
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 The final presentation practice (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日 )

## 教科書・参考文献

教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること  
参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと



科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 飯島 あずさ ( イイジマ アズサ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を強化し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。前期は、1. 食べもの、2. 自分について、3. 自分の生まれた町に住む街、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 p2-7: Food from the earth: Practice talking & giving a unprepared speech as a practice
- 第3回 Unit 1 p8-10: Describe favorite food
- 第4回 Unit 1 p11-13: Describe the history of food: PIZZA
- 第5回 Presentation of a speech on Japanese food
- 第6回 Unit 2 p14-19: Express yourself: describing culture and customs
- 第7回 Unit 2 p20-22: Talking about daily life
- 第8回 Unit 2 p23-25: talking about cultural differences you have experienced
- 第9回 Presentation of a speech on Japanese culture.
- 第10回 Unit 3 p26-33: Cities: advantages and disadvantages of living in a city
- 第11回 Unit 3 p34-40: listening to a TED talk on food
- 第12回 Unit 3 p41: Talking about your hometown or Takasaki + giving a unprepared speech as a practice
- 第13回 Preparation for the final presentation (introduction of your city or any city you are interested in)
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 The final presentation practice (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日 )

## 教科書・参考文献

教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること  
参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が 全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 白石 玲子 (シライシ レイコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

いろいろなコミュニケーション手段で用いる英語表現と、未来の事を伝える表現や衣服についての英語表現能力を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 7 Talk about personal communication
- 第3回 Unit 7 Exchange contact information
- 第4回 Unit 7 Describe characteristics and qualities
- 第5回 Unit 7 Compare different types of communication
- 第6回 Unit 7 Compare different types of communication, Video Journal
- 第7回 Unit 8 Talk about plans
- 第8回 Unit 8 Discuss long- and short-term plans
- 第9回 Unit 8 Make weather predictions
- 第10回 Unit 8 Discuss the future
- 第11回 Unit 9 Make comparisons
- 第12回 Unit 9 Explain preferences
- 第13回 Unit 9 Talk about clothing materials
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 まとめ, (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から1年が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 飯島 あずさ ( イイジマ アズサ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

いろいろなコミュニケーション手段で用いる英語表現と、未来の事を伝える表現や衣服についての英語表現能力を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 7 Talk about personal communication
- 第3回 Unit 7 Exchange contact information
- 第4回 Unit 7 Describe characteristics and qualities
- 第5回 Unit 7 Compare different types of communication
- 第6回 Unit 7 Compare different types of communication, Video Journal
- 第7回 Unit 8 Talk about plans
- 第8回 Unit 8 Discuss long- and short-term plans
- 第9回 Unit 8 Make weather predictions
- 第10回 Unit 8 Discuss the future
- 第11回 Unit 9 Make comparisons
- 第12回 Unit 9 Explain preferences
- 第13回 Unit 9 Talk about clothing materials
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 まとめ, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末試験, 小テストなど ), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 飯島 あずさ ( イイジマ アズサ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

いろいろなコミュニケーション手段で用いる英語表現と、未来の事を伝える表現や衣服についての英語表現能力を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 7 Talk about personal communication
- 第3回 Unit 7 Exchange contact information
- 第4回 Unit 7 Describe characteristics and qualities
- 第5回 Unit 7 Compare different types of communication
- 第6回 Unit 7 Compare different types of communication, Video Journal
- 第7回 Unit 8 Talk about plans
- 第8回 Unit 8 Discuss long- and short-term plans
- 第9回 Unit 8 Make weather predictions
- 第10回 Unit 8 Discuss the future
- 第11回 Unit 9 Make comparisons
- 第12回 Unit 9 Explain preferences
- 第13回 Unit 9 Talk about clothing materials
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 まとめ, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験, 小テストなど ), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

教授 高橋 栄作 ( タカハシ エイサク )

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

いろいろなコミュニケーション手段で用いる英語表現と、未来の事を伝える表現や衣服についての英語表現能力を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 7 Talk about personal communication
- 第3回 Unit 7 Exchange contact information
- 第4回 Unit 7 Describe characteristics and qualities
- 第5回 Unit 7 Compare different types of communication
- 第6回 Unit 7 Compare different types of communication, Video Journal
- 第7回 Unit 8 Talk about plans
- 第8回 Unit 8 Discuss long- and short-term plans
- 第9回 Unit 8 Make weather predictions
- 第10回 Unit 8 Discuss the future
- 第11回 Unit 9 Make comparisons
- 第12回 Unit 9 Explain preferences
- 第13回 Unit 9 Talk about clothing materials
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 まとめ, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末試験, 小テストなど ), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 飯島 あずさ ( イイジマ アズサ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

いろいろなコミュニケーション手段で用いる英語表現と、未来の事を伝える表現や衣服についての英語表現能力を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 7 Talk about personal communication
- 第3回 Unit 7 Exchange contact information
- 第4回 Unit 7 Describe characteristics and qualities
- 第5回 Unit 7 Compare different types of communication
- 第6回 Unit 7 Compare different types of communication, Video Journal
- 第7回 Unit 8 Talk about plans
- 第8回 Unit 8 Discuss long- and short-term plans
- 第9回 Unit 8 Make weather predictions
- 第10回 Unit 8 Discuss the future
- 第11回 Unit 9 Make comparisons
- 第12回 Unit 9 Explain preferences
- 第13回 Unit 9 Talk about clothing materials
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 まとめ, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験, 小テストなど ), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 石渡 忠大 (イシワタ タダヒロ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

いろいろなコミュニケーション手段で用いる英語表現と、未来の事を伝える表現や衣服についての英語表現能力を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 7 Talk about personal communication
- 第3回 Unit 7 Exchange contact information
- 第4回 Unit 7 Describe characteristics and qualities
- 第5回 Unit 7 Compare different types of communication
- 第6回 Unit 7 Compare different types of communication, Video Journal
- 第7回 Unit 8 Talk about plans
- 第8回 Unit 8 Discuss long- and short-term plans
- 第9回 Unit 8 Make weather predictions
- 第10回 Unit 8 Discuss the future
- 第11回 Unit 9 Make comparisons
- 第12回 Unit 9 Explain preferences
- 第13回 Unit 9 Talk about clothing materials
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 まとめ, (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から1年が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 石渡 忠大 (イシワタ タダヒロ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

いろいろなコミュニケーション手段で用いる英語表現と、未来の事を伝える表現や衣服についての英語表現能力を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 7 Talk about personal communication
- 第3回 Unit 7 Exchange contact information
- 第4回 Unit 7 Describe characteristics and qualities
- 第5回 Unit 7 Compare different types of communication
- 第6回 Unit 7 Compare different types of communication, Video Journal
- 第7回 Unit 8 Talk about plans
- 第8回 Unit 8 Discuss long- and short-term plans
- 第9回 Unit 8 Make weather predictions
- 第10回 Unit 8 Discuss the future
- 第11回 Unit 9 Make comparisons
- 第12回 Unit 9 Explain preferences
- 第13回 Unit 9 Talk about clothing materials
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 まとめ, (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から1年が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。



科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 森川 慶子 (モリカワ ケイコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

身の回りのことについて、英語でその詳細をより流暢かつ正確に描写することができる。また、英語でスムーズに情報交換することができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Meeting people, exchanging personal information
- 第3回 Unit 1 Describing occupations 1
- 第4回 Unit 1 Describing occupations 2
- 第5回 Unit 1 Video journal & Review test
- 第6回 Unit 2 Talking about a typical day and free time
- 第7回 Unit 2 Describing celebrations and festivals
- 第8回 Unit 2 Daily life in different countries
- 第9回 Unit 2 Video journal & Review test
- 第10回 Unit 3 Identifying possessions and travel information
- 第11回 Unit 3 Travel information and advice
- 第12回 Unit 3 Travel tips
- 第13回 Unit 3 Video journal & Review test
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 Unit 3 TED Talks ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (Second Edition) Student Combo Split 1A with Online Workbook, ISBN 9781305089495, Cengage Learning ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介します。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材や付属のワークブックを用いて、授業の前後に学習項目を予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 出水 純二 (イズミ ジュンジ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

身の回りのことについて、英語でその詳細をより流暢かつ正確に描写することができる。また、英語でスムーズに情報交換することができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Meeting people, exchanging personal information
- 第3回 Unit 1 Describing occupations 1
- 第4回 Unit 1 Describing occupations 2
- 第5回 Unit 1 Video journal & Review test
- 第6回 Unit 2 Talking about a typical day and free time
- 第7回 Unit 2 Describing celebrations and festivals
- 第8回 Unit 2 Daily life in different countries
- 第9回 Unit 2 Video journal & Review test
- 第10回 Unit 3 Identifying possessions and travel information
- 第11回 Unit 3 Travel information and advice
- 第12回 Unit 3 Travel tips
- 第13回 Unit 3 Video journal & Review test
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 Unit 3 TED Talks ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (Second Edition) Student Combo Split 1A with Online Workbook, ISBN 9781305089495, Cengage Learning ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介します。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材や付属のワークブックを用いて、授業の前後に学習項目を予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 高野 弘子 ( タカノ ヒロコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

身の回りのことについて、英語でその詳細をより流暢かつ正確に描写することができる。また、英語でスムーズに情報交換することができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Meeting people, exchanging personal information
- 第3回 Unit 1 Describing occupations 1
- 第4回 Unit 1 Describing occupations 2
- 第5回 Unit 1 Video journal & Review test
- 第6回 Unit 2 Talking about a typical day and free time
- 第7回 Unit 2 Describing celebrations and festivals
- 第8回 Unit 2 Daily life in different countries
- 第9回 Unit 2 Video journal & Review test
- 第10回 Unit 3 Identifying possessions and travel information
- 第11回 Unit 3 Travel information and advice
- 第12回 Unit 3 Travel tips
- 第13回 Unit 3 Video journal & Review test
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 Unit 3 TED Talks ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (Second Edition) Student Combo Split 1A with Online Workbook, ISBN 9781305089495, Cengage Learning ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介します。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材や付属のワークブックを用いて、授業の前後に学習項目を予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 高野 弘子 ( タカノ ヒロコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

身の回りのことについて、英語でその詳細をより流暢かつ正確に描写することができる。また、英語でスムーズに情報交換することができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Meeting people, exchanging personal information
- 第3回 Unit 1 Describing occupations 1
- 第4回 Unit 1 Describing occupations 2
- 第5回 Unit 1 Video journal & Review test
- 第6回 Unit 2 Talking about a typical day and free time
- 第7回 Unit 2 Describing celebrations and festivals
- 第8回 Unit 2 Daily life in different countries
- 第9回 Unit 2 Video journal & Review test
- 第10回 Unit 3 Identifying possessions and travel information
- 第11回 Unit 3 Travel information and advice
- 第12回 Unit 3 Travel tips
- 第13回 Unit 3 Video journal & Review test
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 Unit 3 TED Talks ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (Second Edition) Student Combo Split 1A with Online Workbook, ISBN 9781305089495, Cengage Learning ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介します。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材や付属のワークブックを用いて、授業の前後に学習項目を予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 小林 俊哉 (コバヤシ トシヤ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

身の回りのことについて、英語でその詳細をより流暢かつ正確に描写することができる。また、英語でスムーズに情報交換することができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Meeting people, exchanging personal information
- 第3回 Unit 1 Describing occupations 1
- 第4回 Unit 1 Describing occupations 2
- 第5回 Unit 1 Video journal & Review test
- 第6回 Unit 2 Talking about a typical day and free time
- 第7回 Unit 2 Describing celebrations and festivals
- 第8回 Unit 2 Daily life in different countries
- 第9回 Unit 2 Video journal & Review test
- 第10回 Unit 3 Identifying possessions and travel information
- 第11回 Unit 3 Travel information and advice
- 第12回 Unit 3 Travel tips
- 第13回 Unit 3 Video journal & Review test
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 Unit 3 TED Talks ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (Second Edition) Student Combo Split 1A with Online Workbook, ISBN 9781305089495, Cengage Learning ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介します。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材や付属のワークブックを用いて、授業の前後に学習項目を予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General English I  
Title General English I  
科目区分 英語または日本語

教授 関口 智子 (セキグチ トモコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

身の回りのことについて、英語でその詳細をより流暢かつ正確に描写することができる。また、英語でスムーズに情報交換することができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Meeting people, exchanging personal information
- 第3回 Unit 1 Describing occupations 1
- 第4回 Unit 1 Describing occupations 2
- 第5回 Unit 1 Video journal & Review test
- 第6回 Unit 2 Talking about a typical day and free time
- 第7回 Unit 2 Describing celebrations and festivals
- 第8回 Unit 2 Daily life in different countries
- 第9回 Unit 2 Video journal & Review test
- 第10回 Unit 3 Identifying possessions and travel information
- 第11回 Unit 3 Travel information and advice
- 第12回 Unit 3 Travel tips
- 第13回 Unit 3 Video journal & Review test
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 Unit 3 TED Talks ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (Second Edition) Student Combo Split 1A with Online Workbook, ISBN 9781305089495, Cengage Learning ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介します。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材や付属のワークブックを用いて、授業の前後に学習項目を予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

教授 関口 智子 (セキグチ トモコ)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を增强し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

身の回りのことがらについて、英語で詳細に正確にかつ流暢に描写でき、また、英語でスムーズに情報交換できるようになることを目指す。具体的にGeneral English IIでは1) 様々な価値観、2) 生物の生存、3) 芸術・芸術家をテーマに、自身の意見を発信する能力を養成する。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 Discuss your financial habits and things that people value
- 第3回 Unit 4 Talk about banking
- 第4回 Unit 4 Talk about different types of wealth
- 第5回 Unit 4 Video Journal & Review Test
- 第6回 Unit 5 Talk about emergency situations
- 第7回 Unit 5 Evaluate survival method, Describe how animals survive
- 第8回 Unit 5 Write a brochure
- 第9回 Unit 5 Video Journal & Review Test
- 第10回 Unit 6 Report what another person said
- 第11回 Unit 6 Express your opinions about a piece of art, Describe your favorite artists and their art
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 6 Talk about public art (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 6 Video Journal & Review Test
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

教科書 World English 3A (Second Edition), Student Combo Split 3A with Online Workbook, Cengage Learning ISBN 9781305089457 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。※教科書にはアクセスコード(使用開始から1年が期限)が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 担当教員 担当教員との連絡方法  
コントラシエフ アレン (コントラシエフ アレン)

E-Mail

配当年次 1 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を增強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

身の回りのことがらについて、英語で詳細に正確にかつ流暢に描写でき、また、英語でスムーズに情報交換できるようになることを目指す。具体的にGeneral English IIでは1) 様々な価値観、2) 生物の生存、3) 芸術・芸術家をテーマに、自身の意見を発信する能力を養成する。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 Discuss your financial habits and things that people value
- 第3回 Unit 4 Talk about banking
- 第4回 Unit 4 Talk about different types of wealth
- 第5回 Unit 4 Video Journal & Review Test
- 第6回 Unit 5 Talk about emergency situations
- 第7回 Unit 5 Evaluate survival method, Describe how animals survive
- 第8回 Unit 5 Write a brochure
- 第9回 Unit 5 Video Journal & Review Test
- 第10回 Unit 6 Report what another person said
- 第11回 Unit 6 Express your opinions about a piece of art, Describe your favorite artists and their art
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 6 Talk about public art (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 6 Video Journal & Review Test
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 3A (Second Edition), Student Combo Split 3A with Online Workbook, Cengage Learning ISBN 9781305089457 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。※教科書にはアクセスコード(使用開始から1年が期限)が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。



科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ラドキー ローリー (ラドキー ローリー)

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通し、英語の知識を増強し、英語運用力を向上させる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、自由にコミュニケーションをはかれる英語力を身に着ける。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。後期は、4. ライフスタイル、5. これからの課題、6. 人生の中の重要な折り返し点、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 The body: talking about your body and your health: p42-47, giving a unprepared talk
- 第3回 Unit 4 p48-51: talking about food as medicine: Dictation test
- 第4回 Unit 4 p52-53: talking about life style and health
- 第5回 Presentation of a speech on the way you maintain your health
- 第6回 Unit 5 p54-59: Challenges: talking about challenges in life
- 第7回 Unit 5 p60-63: talking about your own experience in the challenging situation: Dictation test
- 第8回 Unit 5 p64-65: learning some phrases to describe a personal challenge
- 第9回 Presentation of a speech on your approach to the challenging situation
- 第10回 Unit 6 p66-73: Traditions: talk about milestones in your life
- 第11回 Unit 6 p74-77: listening to a TED talk about overcoming personal challenges
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 6 p78-81: Listening to TED Talk (The magic washing machine) (Common Speaking Test (共通テスト))
- 予備日
- 第14回 Preparation of the final presentation (Topic includes a speech on your experience in this course)
- 第15回 Practice of the final presentation

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning. ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から1年が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ラドキー ローリー (ラドキー ローリー)

E-Mail

配当年次 1 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通し、英語の知識を増強し、英語運用力を向上させる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、自由にコミュニケーションをはかれる英語力を身に着ける。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。後期は、4. ライフスタイル、5. これからの課題、6. 人生の中の重要な折り返し点、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 The body: talking about your body and your health: p42-47, giving a unprepared talk
- 第3回 Unit 4 p48-51: talking about food as medicine: Dictation test
- 第4回 Unit 4 p52-53: talking about life style and health
- 第5回 Presentation of a speech on the way you maintain your health
- 第6回 Unit 5 p54-59: Challenges: talking about challenges in life
- 第7回 Unit 5 p60-63: talking about your own experience in the challenging situation: Dictation test
- 第8回 Unit 5 p64-65: learning some phrases to describe a personal challenge
- 第9回 Presentation of a speech on your approach to the challenging situation
- 第10回 Unit 6 p66-73: Traditions: talk about milestones in your life
- 第11回 Unit 6 p74-77: listening to a TED talk about overcoming personal challenges
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 6 p78-81: Listening to TED Talk (The magic washing machine) (Common Speaking Test (共通テスト))
- 予備日
- 第14回 Preparation of the final presentation (Topic includes a speech on your experience in this course)
- 第15回 Practice of the final presentation

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning. ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から1年が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 飯島 あずさ ( イイジマ アズサ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通し、英語の知識を増強し、英語運用力を向上させる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、自由にコミュニケーションをはかれる英語力を身に着ける。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。後期は、4. ライフスタイル、5. これからの課題、6. 人生の中の重要な折り返し点、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 The body: talking about your body and your health: p42-47, giving a unprepared talk
- 第3回 Unit 4 p48-51: talking about food as medicine: Dictation test
- 第4回 Unit 4 p52-53: talking about life style and health
- 第5回 Presentation of a speech on the way you maintain your health
- 第6回 Unit 5 p54-59: Challenges: talking about challenges in life
- 第7回 Unit 5 p60-63: talking about your own experience in the challenging situation: Dictation test
- 第8回 Unit 5 p64-65: learning some phrases to describe a personal challenge
- 第9回 Presentation of a speech on your approach to the challenging situation
- 第10回 Unit 6 p66-73: Traditions: talk about milestones in your life
- 第11回 Unit 6 p74-77: listening to a TED talk about overcoming personal challenges
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 6 p78-81: Listening to TED Talk (The magic washing machine) (Common Speaking Test (共通テスト))
- 予備日
- 第14回 Preparation of the final presentation (Topic includes a speech on your experience in this course)
- 第15回 Practice of the final presentation

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning. ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)
- 80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から1年が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ラドキー ローリー (ラドキー ローリー)

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通し、英語の知識を増強し、英語運用力を向上させる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、自由にコミュニケーションをはかれる英語力を身に着ける。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。後期は、4. ライフスタイル、5. これからの課題、6. 人生の中の重要な折り返し点、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 The body: talking about your body and your health: p42-47, giving a unprepared talk
- 第3回 Unit 4 p48-51: talking about food as medicine: Dictation test
- 第4回 Unit 4 p52-53: talking about life style and health
- 第5回 Presentation of a speech on the way you maintain your health
- 第6回 Unit 5 p54-59: Challenges: talking about challenges in life
- 第7回 Unit 5 p60-63: talking about your own experience in the challenging situation: Dictation test
- 第8回 Unit 5 p64-65: learning some phrases to describe a personal challenge
- 第9回 Presentation of a speech on your approach to the challenging situation
- 第10回 Unit 6 p66-73: Traditions: talk about milestones in your life
- 第11回 Unit 6 p74-77: listening to a TED talk about overcoming personal challenges
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 6 p78-81: Listening to TED Talk (The magic washing machine) (Common Speaking Test (共通テスト))
- 予備日
- 第14回 Preparation of the final presentation (Topic includes a speech on your experience in this course)
- 第15回 Practice of the final presentation

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning. ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)
- 80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から1年が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ラドキー ローリー (ラドキー ローリー)

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通し、英語の知識を増強し、英語運用力を向上させる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、自由にコミュニケーションをはかれる英語力を身に着ける。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。後期は、4. ライフスタイル、5. これからの課題、6. 人生の中で重要な折り返し点、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 The body: talking about your body and your health: p42-47, giving a unprepared talk
- 第3回 Unit 4 p48-51: talking about food as medicine: Dictation test
- 第4回 Unit 4 p52-53: talking about life style and health
- 第5回 Presentation of a speech on the way you maintain your health
- 第6回 Unit 5 p54-59: Challenges: talking about challenges in life
- 第7回 Unit 5 p60-63: talking about your own experience in the challenging situation: Dictation test
- 第8回 Unit 5 p64-65: learning some phrases to describe a personal challenge
- 第9回 Presentation of a speech on your approach to the challenging situation
- 第10回 Unit 6 p66-73: Traditions: talk about milestones in your life
- 第11回 Unit 6 p74-77: listening to a TED talk about overcoming personal challenges
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 6 p78-81: Listening to TED Talk (The magic washing machine) (Common Speaking Test (共通テスト))
- 予備日
- 第14回 Preparation of the final presentation (Topic includes a speech on your experience in this course)
- 第15回 Practice of the final presentation

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning. ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から1年が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 飯島 あずさ ( イイジマ アズサ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通し、英語の知識を増強し、英語運用力を向上させる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、自由にコミュニケーションをはかれる英語力を身に着ける。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。後期は、4. ライフスタイル、5. これからの課題、6. 人生の中の重要な折り返し点、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 The body: talking about your body and your health: p42-47, giving a unprepared talk
- 第3回 Unit 4 p48-51: talking about food as medicine: Dictation test
- 第4回 Unit 4 p52-53: talking about life style and health
- 第5回 Presentation of a speech on the way you maintain your health
- 第6回 Unit 5 p54-59: Challenges: talking about challenges in life
- 第7回 Unit 5 p60-63: talking about your own experience in the challenging situation: Dictation test
- 第8回 Unit 5 p64-65: learning some phrases to describe a personal challenge
- 第9回 Presentation of a speech on your approach to the challenging situation
- 第10回 Unit 6 p66-73: Traditions: talk about milestones in your life
- 第11回 Unit 6 p74-77: listening to a TED talk about overcoming personal challenges
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 6 p78-81: Listening to TED Talk (The magic washing machine) (Common Speaking Test (共通テスト))
- 予備日
- 第14回 Preparation of the final presentation (Topic includes a speech on your experience in this course)
- 第15回 Practice of the final presentation

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning. ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)
- 80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から1年が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 飯島 あずさ ( イイジマ アズサ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通し、英語の知識を増強し、英語運用力を向上させる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、自由にコミュニケーションをはかれる英語力を身に着ける。

## 達成目標

次のことについて英語で話し、読み、聞き、表現できるようにする。また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようにする。後期は、4. ライフスタイル、5. これからの課題、6. 人生の中の重要な折り返し点、について扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 The body: talking about your body and your health: p42-47, giving a unprepared talk
- 第3回 Unit 4 p48-51: talking about food as medicine: Dictation test
- 第4回 Unit 4 p52-53: talking about life style and health
- 第5回 Presentation of a speech on the way you maintain your health
- 第6回 Unit 5 p54-59: Challenges: talking about challenges in life
- 第7回 Unit 5 p60-63: talking about your own experience in the challenging situation: Dictation test
- 第8回 Unit 5 p64-65: learning some phrases to describe a personal challenge
- 第9回 Presentation of a speech on your approach to the challenging situation
- 第10回 Unit 6 p66-73: Traditions: talk about milestones in your life
- 第11回 Unit 6 p74-77: listening to a TED talk about overcoming personal challenges
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 6 p78-81: Listening to TED Talk (The magic washing machine) (Common Speaking Test (共通テスト))
- 予備日
- 第14回 Preparation of the final presentation (Topic includes a speech on your experience in this course)
- 第15回 Practice of the final presentation

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (second edition) Student Combo Split 2A with Online Workbook Cengage Learning. ISBN 9781305089471 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)
- 80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から1年が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 白石 玲子 (シライシ レイコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 選択	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

生活習慣に関する英語表現、いろいろな出来事を表す英語表現、何かを決定する際の英語表現を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 10 Give advice on healthy habits
- 第3回 Unit 10 Compare lifestyles
- 第4回 Unit 10 Ask about lifestyles
- 第5回 Unit 10 Evaluate your lifestyles
- 第6回 Unit 10 Evaluate your lifestyles, Video Journal
- 第7回 Unit 11 Talk about today's chores
- 第8回 Unit 11 Interview for a job
- 第9回 Unit 11 Talk about personal accomplishments
- 第10回 Unit 11 Discuss humanity's greatest achievements
- 第11回 Unit 12 Talk about managing your money
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 12 Make choices on how to spend your money, (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 12 Talk about cause and effect
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から1年が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。



科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 飯島 あずさ ( イイジマ アズサ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

生活習慣に関する英語表現、いろいろな出来事を表す英語表現、何かを決定する際の英語表現を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 10 Give advice on healthy habits
- 第3回 Unit 10 Compare lifestyles
- 第4回 Unit 10 Ask about lifestyles
- 第5回 Unit 10 Evaluate your lifestyles
- 第6回 Unit 10 Evaluate your lifestyles, Video Journal
- 第7回 Unit 11 Talk about today's chores
- 第8回 Unit 11 Interview for a job
- 第9回 Unit 11 Talk about personal accomplishments
- 第10回 Unit 11 Discuss humanity's greatest achievements
- 第11回 Unit 12 Talk about managing your money
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 12 Make choices on how to spend your money, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 12 Talk about cause and effect
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること。  
参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 飯島 あずさ ( イイジマ アズサ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

生活習慣に関する英語表現、いろいろな出来事を表す英語表現、何かを決定する際の英語表現を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 10 Give advice on healthy habits
- 第3回 Unit 10 Compare lifestyles
- 第4回 Unit 10 Ask about lifestyles
- 第5回 Unit 10 Evaluate your lifestyles
- 第6回 Unit 10 Evaluate your lifestyles, Video Journal
- 第7回 Unit 11 Talk about today's chores
- 第8回 Unit 11 Interview for a job
- 第9回 Unit 11 Talk about personal accomplishments
- 第10回 Unit 11 Discuss humanity's greatest achievements
- 第11回 Unit 12 Talk about managing your money
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 12 Make choices on how to spend your money, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 12 Talk about cause and effect
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

教授 高橋 栄作 ( タカハシ エイサク )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

生活習慣に関する英語表現、いろいろな出来事を表す英語表現、何かを決定する際の英語表現を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 10 Give advice on healthy habits
- 第3回 Unit 10 Compare lifestyles
- 第4回 Unit 10 Ask about lifestyles
- 第5回 Unit 10 Evaluate your lifestyles
- 第6回 Unit 10 Evaluate your lifestyles, Video Journal
- 第7回 Unit 11 Talk about today's chores
- 第8回 Unit 11 Interview for a job
- 第9回 Unit 11 Talk about personal accomplishments
- 第10回 Unit 11 Discuss humanity's greatest achievements
- 第11回 Unit 12 Talk about managing your money
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 12 Make choices on how to spend your money, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 12 Talk about cause and effect
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 飯島 あずさ ( イイジマ アズサ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

生活習慣に関する英語表現、いろいろな出来事を表す英語表現、何かを決定する際の英語表現を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 10 Give advice on healthy habits
- 第3回 Unit 10 Compare lifestyles
- 第4回 Unit 10 Ask about lifestyles
- 第5回 Unit 10 Evaluate your lifestyles
- 第6回 Unit 10 Evaluate your lifestyles, Video Journal
- 第7回 Unit 11 Talk about today's chores
- 第8回 Unit 11 Interview for a job
- 第9回 Unit 11 Talk about personal accomplishments
- 第10回 Unit 11 Discuss humanity's greatest achievements
- 第11回 Unit 12 Talk about managing your money
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 12 Make choices on how to spend your money, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 12 Talk about cause and effect
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 石渡 忠大 (イシワタ タダヒロ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

生活習慣に関する英語表現、いろいろな出来事を表す英語表現、何かを決定する際の英語表現を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 10 Give advice on healthy habits
- 第3回 Unit 10 Compare lifestyles
- 第4回 Unit 10 Ask about lifestyles
- 第5回 Unit 10 Evaluate your lifestyles
- 第6回 Unit 10 Evaluate your lifestyles, Video Journal
- 第7回 Unit 11 Talk about today's chores
- 第8回 Unit 11 Interview for a job
- 第9回 Unit 11 Talk about personal accomplishments
- 第10回 Unit 11 Discuss humanity's greatest achievements
- 第11回 Unit 12 Talk about managing your money
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 12 Make choices on how to spend your money, (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 12 Talk about cause and effect
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること。  
参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から1年が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 石渡 忠大 (イシワタ タダヒロ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。

## 達成目標

生活習慣に関する英語表現、いろいろな出来事を表す英語表現、何かを決定する際の英語表現を習得する。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 10 Give advice on healthy habits
- 第3回 Unit 10 Compare lifestyles
- 第4回 Unit 10 Ask about lifestyles
- 第5回 Unit 10 Evaluate your lifestyles
- 第6回 Unit 10 Evaluate your lifestyles, Video Journal
- 第7回 Unit 11 Talk about today's chores
- 第8回 Unit 11 Interview for a job
- 第9回 Unit 11 Talk about personal accomplishments
- 第10回 Unit 11 Discuss humanity's greatest achievements
- 第11回 Unit 12 Talk about managing your money
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 12 Make choices on how to spend your money, (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 12 Talk about cause and effect
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English 1B. ISBN: 9781305089488 Cengage Learning. ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から1年が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 森川 慶子 (モリカワ ケイコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通し、英語の知識を増強し、英語運用力を向上させる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、自由にコミュニケーションをはかれる英語力を身に着ける。

## 達成目標

身の回りのことについて、英語でその詳細をより流暢かつ正確に描写することができる。また、英語でスムーズに情報交換することができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 Giving a recipe
- 第3回 Unit 4 Ordering a meal and talking about diets
- 第4回 Unit 4 Discuss unusual food
- 第5回 Unit 4 Video journal & Review test
- 第6回 Unit 5 Describing and comparing activities
- 第7回 Unit 5 Talking about favorite sports
- 第8回 Unit 5 Discussing adventures
- 第9回 Unit 5 Video journal & Review test
- 第10回 Unit 6 Discussing past vacations
- 第11回 Unit 6 Describing personal experience
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 6 Describing a discovery from the past ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 6 Video journal & Review test
- 第15回 Unit 6 TED Talks

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (second edition) Student Combo Split 1A with Online Workbook, ISBN 9781305089495, Cengage Learning ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材や付属のワークブックを用いて、授業の前後に学習項目を予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード（使用開始から1年が期限）が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 出水 純二 ( イズミ ジュンジ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通し、英語の知識を増強し、英語運用力を向上させる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、自由にコミュニケーションをはかれる英語力を身に着ける。

## 達成目標

身の回りのことについて、英語でその詳細をより流暢かつ正確に描写することができる。また、英語でスムーズに情報交換することができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 Giving a recipe
- 第3回 Unit 4 Ordering a meal and talking about diets
- 第4回 Unit 4 Discuss unusual food
- 第5回 Unit 4 Video journal & Review test
- 第6回 Unit 5 Describing and comparing activities
- 第7回 Unit 5 Talking about favorite sports
- 第8回 Unit 5 Discussing adventures
- 第9回 Unit 5 Video journal & Review test
- 第10回 Unit 6 Discussing past vacations
- 第11回 Unit 6 Describing personal experience
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 6 Describing a discovery from the past ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 6 Video journal & Review test
- 第15回 Unit 6 TED Talks

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (second edition) Student Combo Split 1A with Online Workbook, ISBN 9781305089495, Cengage Learning ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材や付属のワークブックを用いて、授業の前後に学習項目を予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード（使用開始から1年が期限）が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。



科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 高野 弘子 ( タカノ ヒロコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通し、英語の知識を増強し、英語運用力を向上させる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、自由にコミュニケーションをはかれる英語力を身に着ける。

## 達成目標

身の回りのことについて、英語でその詳細をより流暢かつ正確に描写することができる。また、英語でスムーズに情報交換することができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 Giving a recipe
- 第3回 Unit 4 Ordering a meal and talking about diets
- 第4回 Unit 4 Discuss unusual food
- 第5回 Unit 4 Video journal & Review test
- 第6回 Unit 5 Describing and comparing activities
- 第7回 Unit 5 Talking about favorite sports
- 第8回 Unit 5 Discussing adventures
- 第9回 Unit 5 Video journal & Review test
- 第10回 Unit 6 Discussing past vacations
- 第11回 Unit 6 Describing personal experience
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 6 Describing a discovery from the past ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 6 Video journal & Review test
- 第15回 Unit 6 TED Talks

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (second edition) Student Combo Split 1A with Online Workbook, ISBN 9781305089495, Cengage Learning ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材や付属のワークブックを用いて、授業の前後に学習項目を予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高座席の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード（使用開始から1年が期限）が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 高野 弘子 ( タカノ ヒロコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通し、英語の知識を増強し、英語運用力を向上させる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、自由にコミュニケーションをはかれる英語力を身に着ける。

## 達成目標

身の回りのことについて、英語でその詳細をより流暢かつ正確に描写することができる。また、英語でスムーズに情報交換することができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 Giving a recipe
- 第3回 Unit 4 Ordering a meal and talking about diets
- 第4回 Unit 4 Discuss unusual food
- 第5回 Unit 4 Video journal & Review test
- 第6回 Unit 5 Describing and comparing activities
- 第7回 Unit 5 Talking about favorite sports
- 第8回 Unit 5 Discussing adventures
- 第9回 Unit 5 Video journal & Review test
- 第10回 Unit 6 Discussing past vacations
- 第11回 Unit 6 Describing personal experience
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 6 Describing a discovery from the past ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 6 Video journal & Review test
- 第15回 Unit 6 TED Talks

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (second edition) Student Combo Split 1A with Online Workbook, ISBN 9781305089495, Cengage Learning ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材や付属のワークブックを用いて、授業の前後に学習項目を予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高座の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 小林 俊哉 (コバヤシ トシヤ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通し、英語の知識を増強し、英語運用力を向上させる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、自由にコミュニケーションをはかれる英語力を身に着ける。

## 達成目標

身の回りのことについて、英語でその詳細をより流暢かつ正確に描写することができる。また、英語でスムーズに情報交換することができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 Giving a recipe
- 第3回 Unit 4 Ordering a meal and talking about diets
- 第4回 Unit 4 Discuss unusual food
- 第5回 Unit 4 Video journal & Review test
- 第6回 Unit 5 Describing and comparing activities
- 第7回 Unit 5 Talking about favorite sports
- 第8回 Unit 5 Discussing adventures
- 第9回 Unit 5 Video journal & Review test
- 第10回 Unit 6 Discussing past vacations
- 第11回 Unit 6 Describing personal experience
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 6 Describing a discovery from the past ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 6 Video journal & Review test
- 第15回 Unit 6 TED Talks

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (second edition) Student Combo Split 1A with Online Workbook, ISBN 9781305089495, Cengage Learning ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材や付属のワークブックを用いて、授業の前後に学習項目を予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード（使用開始から1年が期限）が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ワカヤマ カレン (ワカヤマ カレン)

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business English I コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English I コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English I
- 第2回 Unit 1 Planning and organizing: getting organized, time management
- 第3回 Unit 1 Grammar focus: wishes about the present & Vocabulary focus
- 第4回 Unit 1 Listening and speaking: escaping from the digital world
- 第5回 Unit 2 Service Industries: talking about service providers
- 第6回 Unit 2 Grammar focus: causative "get" and "have" & Vocabulary focus
- 第7回 Unit 2 Listening and speaking: working in a call center
- 第8回 Unit 3 Marketing: the four Ps
- 第9回 Unit 3 Grammar focus: review of gerund & Vocabulary focus
- 第10回 Unit 3 Listening and speaking: brands and logos
- 第11回 Unit 4 Targeting the customer; getting the gist of the talk
- 第12回 Unit 4 Grammar focus on reported speech and past continuous & Vocabulary focus
- 第13回 Unit 4 Listening and speaking about commercials
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice session for the final presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 3 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107661875

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておくこと。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 General EnglishII  
Title General EnglishII  
科目区分 英語または日本語

教授 関口 智子 (セキグチ トモコ) 担当教員 担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通し、英語の知識を増強し、英語運用力を向上させる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、自由にコミュニケーションをはかれる英語力を身に着ける。

## 達成目標

身の回りのことについて、英語でその詳細をより流暢かつ正確に描写することができる。また、英語でスムーズに情報交換することができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 4 Giving a recipe
- 第3回 Unit 4 Ordering a meal and talking about diets
- 第4回 Unit 4 Discuss unusual food
- 第5回 Unit 4 Video journal & Review test
- 第6回 Unit 5 Describing and comparing activities
- 第7回 Unit 5 Talking about favorite sports
- 第8回 Unit 5 Discussing adventures
- 第9回 Unit 5 Video journal & Review test
- 第10回 Unit 6 Discussing past vacations
- 第11回 Unit 6 Describing personal experience
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 6 Describing a discovery from the past ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 6 Video journal & Review test
- 第15回 Unit 6 TED Talks

## 教科書・参考文献

- 教科書 World English (second edition) Student Combo Split 1A with Online Workbook, ISBN 9781305089495, Cengage Learning ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書付属のオンライン教材や付属のワークブックを用いて、授業の前後に学習項目を予習復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から1年が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者は新しいアクセスコードを生協で購入のこと。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ワカヤマ カレン (ワカヤマ カレン)

E-Mail

配当年次 1 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

Business English I コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English I コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English I
- 第2回 Unit 1 Planning and organizing: getting organized, time management
- 第3回 Unit 1 Grammar focus: wishes about the present & Vocabulary focus
- 第4回 Unit 1 Listening and speaking: escaping from the digital world
- 第5回 Unit 2 Service Industries: talking about service providers
- 第6回 Unit 2 Grammar focus: causative "get" and "have" & Vocabulary focus
- 第7回 Unit 2 Listening and speaking: working in a call center
- 第8回 Unit 3 Marketing: the four Ps
- 第9回 Unit 3 Grammar focus: review of gerund & Vocabulary focus
- 第10回 Unit 3 Listening and speaking: brands and logos
- 第11回 Unit 4 Targeting the customer; getting the gist of the talk
- 第12回 Unit 4 Grammar focus on reported speech and past continuous & Vocabulary focus
- 第13回 Unit 4 Listening and speaking about commercials
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice session for the final presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 3 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107661875

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておくこと。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 野口 弥恵子 (ノグチ ヤエコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English Iでは、1) 人、物、場所の描写、2) 伝言のメモ取り、3) 製品やサービスの説明、4) e-mailの書き方、5) グラフや表の説明を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 1: Welcome to our company (Reading, Culture Focus)
- 第5回 Unit 2: Business communication (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 2: Business communication (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 2: Business communication (Reading, Business Writing)
- 第8回 Unit 3: Products and services (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 3: Products and services (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 3: Products and services (Reading, Culture Focus)
- 第11回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 4: Targeting the customer (Reading, Business Writing)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 野口 弥恵子 (ノグチ ヤエコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English Iでは、1) 人、物、場所の描写、2) 伝言のメモ取り、3) 製品やサービスの説明、4) e-mailの書き方、5) グラフや表の説明を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 1: Welcome to our company (Reading, Culture Focus)
- 第5回 Unit 2: Business communication (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 2: Business communication (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 2: Business communication (Reading, Business Writing)
- 第8回 Unit 3: Products and services (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 3: Products and services (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 3: Products and services (Reading, Culture Focus)
- 第11回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 4: Targeting the customer (Reading, Business Writing)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。



科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

教授 関口 智子 (セキグチ トモコ) 担当教員 担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English Iでは、1) 人、物、場所の描写、2) 伝言のメモ取り、3) 製品やサービスの説明、4) e-mailの書き方、5) グラフや表の説明を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 1: Welcome to our company (Reading, Culture Focus)
- 第5回 Unit 2: Business communication (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 2: Business communication (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 2: Business communication (Reading, Business Writing)
- 第8回 Unit 3: Products and services (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 3: Products and services (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 3: Products and services (Reading, Culture Focus)
- 第11回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 4: Targeting the customer (Reading, Business Writing)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

この授業は担当教員が教室外から授業を行います。  
遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 井之川 睦美 (イノカワ ムツミ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English Iでは、1) 人、物、場所の描写、2) 伝言のメモ取り、3) 製品やサービスの説明、4) e-mailの書き方、5) グラフや表の説明を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 1: Welcome to our company (Reading, Culture Focus)
- 第5回 Unit 2: Business communication (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 2: Business communication (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 2: Business communication (Reading, Business Writing)
- 第8回 Unit 3: Products and services (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 3: Products and services (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 3: Products and services (Reading, Culture Focus)
- 第11回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 4: Targeting the customer (Reading, Business Writing)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 野口 弥恵子 (ノグチ ヤエコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English Iでは、1) 人、物、場所の描写、2) 伝言のメモ取り、3) 製品やサービスの説明、4) e-mailの書き方、5) グラフや表の説明を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 1: Welcome to our company (Reading, Culture Focus)
- 第5回 Unit 2: Business communication (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 2: Business communication (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 2: Business communication (Reading, Business Writing)
- 第8回 Unit 3: Products and services (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 3: Products and services (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 3: Products and services (Reading, Culture Focus)
- 第11回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 4: Targeting the customer (Reading, Business Writing)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 上原 景子 (ウエハラ ケイコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English Iでは、1) 人、物、場所の描写、2) 伝言のメモ取り、3) 製品やサービスの説明、4) e-mailの書き方、5) グラフや表の説明を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 1: Welcome to our company (Reading, Culture Focus)
- 第5回 Unit 2: Business communication (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 2: Business communication (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 2: Business communication (Reading, Business Writing)
- 第8回 Unit 3: Products and services (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 3: Products and services (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 3: Products and services (Reading, Culture Focus)
- 第11回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 4: Targeting the customer (Reading, Business Writing)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 上原 景子 (ウエハラ ケイコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English Iでは、1) 人、物、場所の描写、2) 伝言のメモ取り、3) 製品やサービスの説明、4) e-mailの書き方、5) グラフや表の説明を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 1: Welcome to our company (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 1: Welcome to our company (Reading, Culture Focus)
- 第5回 Unit 2: Business communication (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 2: Business communication (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 2: Business communication (Reading, Business Writing)
- 第8回 Unit 3: Products and services (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 3: Products and services (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 3: Products and services (Reading, Culture Focus)
- 第11回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 4: Targeting the customer (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 4: Targeting the customer (Reading, Business Writing)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 中村 さよ ( ナカムラ サヨ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English I
- 第2回 Unit 1 Welcome to our company: having a visitor
- 第3回 Unit 1 Grammar(review of present tense) + listening and speaking when welcoming a visitor
- 第4回 Unit 1 Vocabulary focus on description of people, places, and things
- 第5回 Unit 2 Business communication (vedeoconferencing)
- 第6回 Unit 2 Grammar (verb+ing) + listening and speaking in videoconference
- 第7回 Unit 2 Vocabulary focus on computers and internet language
- 第8回 Unit 3 Products and service: describing products
- 第9回 Unit 3 Grammar (review of past simple) + listening and speaking in describing services
- 第10回 Unit 3 Vocabulary focus on adjectives to describe products and services
- 第11回 Unit 4 Targeting the customer: advertising: getting the gist of the talk
- 第12回 Unit 4 Grammar (first conditional and adverbs of manner + Listening and speaking about radio commercials
- 第13回 Unit 4 Vocabulary focus on advertising words
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員 高橋 栄作 ( タカハシ エイサク )  
教授 担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English I
- 第2回 Unit 1 Welcome to our company: having a visitor
- 第3回 Unit 1 Grammar(review of present tense) + listening and speaking when welcoming a visitor
- 第4回 Unit 1 Vocabulary focus on description of people, places, and things
- 第5回 Unit 2 Business communication (vedeoconferencing)
- 第6回 Unit 2 Grammar (verb+ing) + listening and speaking in videoconference
- 第7回 Unit 2 Vocabulary focus on computers and internet language
- 第8回 Unit 3 Products and service: describing products
- 第9回 Unit 3 Grammar (review of past simple) + listening and speaking in describing services
- 第10回 Unit 3 Vocabulary focus on adjectives to describe products and services
- 第11回 Unit 4 Targeting the customer: advertising: getting the gist of the talk
- 第12回 Unit 4 Grammar (first conditional and adverbs of manner + Listening and speaking about radio commercials
- 第13回 Unit 4 Vocabulary focus on advertising words
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 河内 健志 (カワウチ ケンジ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English I
- 第2回 Unit 1 Welcome to our company: having a visitor
- 第3回 Unit 1 Grammar(review of present tense) + listening and speaking when welcoming a visitor
- 第4回 Unit 1 Vocabulary focus on description of people, places, and things
- 第5回 Unit 2 Business communication (vedeoconferencing)
- 第6回 Unit 2 Grammar (verb+ing) + listening and speaking in videoconference
- 第7回 Unit 2 Vocabulary focus on computers and internet language
- 第8回 Unit 3 Products and service: describing products
- 第9回 Unit 3 Grammar (review of past simple) + listening and speaking in describing services
- 第10回 Unit 3 Vocabulary focus on adjectives to describe products and services
- 第11回 Unit 4 Targeting the customer: advertising: getting the gist of the talk
- 第12回 Unit 4 Grammar (first conditional and adverbs of manner + Listening and speaking about radio commercials
- 第13回 Unit 4 Vocabulary focus on advertising words
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。



科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 河内 健志 (カワウチ ケンジ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English I
- 第2回 Unit 1 Welcome to our company: having a visitor
- 第3回 Unit 1 Grammar(review of present tense) + listening and speaking when welcoming a visitor
- 第4回 Unit 1 Vocabulary focus on description of people, places, and things
- 第5回 Unit 2 Business communication (vedeoconferencing)
- 第6回 Unit 2 Grammar (verb+ing) + listening and speaking in videoconference
- 第7回 Unit 2 Vocabulary focus on computers and internet language
- 第8回 Unit 3 Products and service: describing products
- 第9回 Unit 3 Grammar (review of past simple) + listening and speaking in describing services
- 第10回 Unit 3 Vocabulary focus on adjectives to describe products and services
- 第11回 Unit 4 Targeting the customer: advertising: getting the gist of the talk
- 第12回 Unit 4 Grammar (first conditional and adverbs of manner + Listening and speaking about radio commercials
- 第13回 Unit 4 Vocabulary focus on advertising words
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 木村 美由紀 (キムラ ミユキ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English I
- 第2回 Unit 1 Welcome to our company: having a visitor
- 第3回 Unit 1 Grammar(review of present tense) + listening and speaking when welcoming a visitor
- 第4回 Unit 1 Vocabulary focus on description of people, places, and things
- 第5回 Unit 2 Business communication (vedeoconferencing)
- 第6回 Unit 2 Grammar (verb+ing) + listening and speaking in videoconference
- 第7回 Unit 2 Vocabulary focus on computers and internet language
- 第8回 Unit 3 Products and service: describing products
- 第9回 Unit 3 Grammar (review of past simple) + listening and speaking in describing services
- 第10回 Unit 3 Vocabulary focus on adjectives to describe products and services
- 第11回 Unit 4 Targeting the customer: advertising: getting the gist of the talk
- 第12回 Unit 4 Grammar (first conditional and adverbs of manner + Listening and speaking about radio commercials
- 第13回 Unit 4 Vocabulary focus on advertising words
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 木村 美由紀 (キムラ ミユキ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English I
- 第2回 Unit 1 Welcome to our company: having a visitor
- 第3回 Unit 1 Grammar(review of present tense) + listening and speaking when welcoming a visitor
- 第4回 Unit 1 Vocabulary focus on description of people, places, and things
- 第5回 Unit 2 Business communication (vedeoconferencing)
- 第6回 Unit 2 Grammar (verb+ing) + listening and speaking in videoconference
- 第7回 Unit 2 Vocabulary focus on computers and internet language
- 第8回 Unit 3 Products and service: describing products
- 第9回 Unit 3 Grammar (review of past simple) + listening and speaking in describing services
- 第10回 Unit 3 Vocabulary focus on adjectives to describe products and services
- 第11回 Unit 4 Targeting the customer: advertising: getting the gist of the talk
- 第12回 Unit 4 Grammar (first conditional and adverbs of manner + Listening and speaking about radio commercials
- 第13回 Unit 4 Vocabulary focus on advertising words
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 正田 久実子 ( ショウダ クミコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English I
- 第2回 Unit 1 Welcome to our company: having a visitor
- 第3回 Unit 1 Grammar(review of present tense) + listening and speaking when welcoming a visitor
- 第4回 Unit 1 Vocabulary focus on description of people, places, and things
- 第5回 Unit 2 Business communication (vedeoconferencing)
- 第6回 Unit 2 Grammar (verb+ing) + listening and speaking in videoconference
- 第7回 Unit 2 Vocabulary focus on computers and internet language
- 第8回 Unit 3 Products and service: describing products
- 第9回 Unit 3 Grammar (review of past simple) + listening and speaking in describing services
- 第10回 Unit 3 Vocabulary focus on adjectives to describe products and services
- 第11回 Unit 4 Targeting the customer: advertising: getting the gist of the talk
- 第12回 Unit 4 Grammar (first conditional and adverbs of manner + Listening and speaking about radio commercials
- 第13回 Unit 4 Vocabulary focus on advertising words
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 石渡 忠大 (イシワタ タダヒロ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスのシチュエーションでよくつかわれる基本的な語彙や表現を身につけ、使えるようになること。社会で使われている「ツールとしての英語」に慣れ、理解できるようになること。英語で自分の意志や意見を伝えることに慣れること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 Unit 1 Nice to meet you (Business Situation, Grammar Focus)
- 第3回 Unit 1 Nice to meet you (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第4回 Unit 1 Nice to meet you (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第5回 Unit 2 In the office (Business Situation, Grammar Focus)
- 第6回 Unit 2 In the office (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第7回 Unit 2 In the office (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 3 On the phone (Business Situation, Grammar Focus)
- 第10回 Unit 3 On the phone (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第11回 Unit 3 On the phone (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第12回 Unit 4 Buying and selling (Business Situation, Grammar Focus)
- 第13回 Unit 4 Buying and selling (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第14回 Unit 4 Buying and selling (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus I Student Book (Cambridge University Press) ISBN 9781107640689

参考書 授業内で適宜指示する。

## 授業外での学習

毎回、授業で指定される範囲にあらかじめ目を通し、分からない単語の意味を調べておくこと。  
宿題は必ずすること。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

教科書を忘れた場合は、授業前に友人に教科書を借りてコピーを取り持参すること。  
遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 石渡 忠大 (イシワタ タダヒロ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスのシチュエーションでよくつかわれる基本的な語彙や表現を身につけ、使えるようになること。社会で使われている「ツールとしての英語」に慣れ、理解できるようになること。英語で自分の意志や意見を伝えることに慣れること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 Unit 1 Nice to meet you (Business Situation, Grammar Focus)
- 第3回 Unit 1 Nice to meet you (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第4回 Unit 1 Nice to meet you (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第5回 Unit 2 In the office (Business Situation, Grammar Focus)
- 第6回 Unit 2 In the office (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第7回 Unit 2 In the office (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 3 On the phone (Business Situation, Grammar Focus)
- 第10回 Unit 3 On the phone (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第11回 Unit 3 On the phone (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第12回 Unit 4 Buying and selling (Business Situation, Grammar Focus)
- 第13回 Unit 4 Buying and selling (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第14回 Unit 4 Buying and selling (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus I Student Book (Cambridge University Press) ISBN 9781107640689

参考書 授業内で適宜指示する。

## 授業外での学習

毎回、授業で指定される範囲にあらかじめ目を通し、分からない単語の意味を調べておくこと。  
宿題は必ずすること。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

教科書を忘れた場合は、授業前に友人に教科書を借りてコピーを取り持参すること。  
遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 塚野 壽一 (ツカノ ヒサカズ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスのシチュエーションでよくつかわれる基本的な語彙や表現を身につけ、使えるようになること。社会で使われている「ツールとしての英語」に慣れ、理解できるようになること。英語で自分の意志や意見を伝えることに慣れること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 Unit 1 Nice to meet you (Business Situation, Grammar Focus)
- 第3回 Unit 1 Nice to meet you (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第4回 Unit 1 Nice to meet you (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第5回 Unit 2 In the office (Business Situation, Grammar Focus)
- 第6回 Unit 2 In the office (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第7回 Unit 2 In the office (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 3 On the phone (Business Situation, Grammar Focus)
- 第10回 Unit 3 On the phone (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第11回 Unit 3 On the phone (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第12回 Unit 4 Buying and selling (Business Situation, Grammar Focus)
- 第13回 Unit 4 Buying and selling (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第14回 Unit 4 Buying and selling (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus I Student Book (Cambridge University Press) ISBN 9781107640689

参考書 授業内で適宜指示する。

## 授業外での学習

毎回、授業で指定される範囲にあらかじめ目を通し、分からない単語の意味を調べておくこと。  
宿題は必ずすること。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

教科書を忘れた場合は、授業前に友人に教科書を借りてコピーを取り持参すること。  
遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 塚野 壽一 (ツカノ ヒサカズ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

社会に出て即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスのシチュエーションでよくつかわれる基本的な語彙や表現を身につけ、使えるようになること。社会で使われている「ツールとしての英語」に慣れ、理解できるようになること。英語で自分の意志や意見を伝えることに慣れること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 Unit 1 Nice to meet you (Business Situation, Grammar Focus)
- 第3回 Unit 1 Nice to meet you (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第4回 Unit 1 Nice to meet you (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第5回 Unit 2 In the office (Business Situation, Grammar Focus)
- 第6回 Unit 2 In the office (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第7回 Unit 2 In the office (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 3 On the phone (Business Situation, Grammar Focus)
- 第10回 Unit 3 On the phone (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第11回 Unit 3 On the phone (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第12回 Unit 4 Buying and selling (Business Situation, Grammar Focus)
- 第13回 Unit 4 Buying and selling (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第14回 Unit 4 Buying and selling (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus I Student Book (Cambridge University Press) ISBN 9781107640689

参考書 授業内で適宜指示する。

## 授業外での学習

毎回、授業で指定される範囲にあらかじめ目を通し、分からない単語の意味を調べておくこと。  
宿題は必ずすること。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

教科書を忘れた場合は、授業前に友人に教科書を借りてコピーを取り持参すること。  
遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。



科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 塚野 壽一 (ツカノ ヒサカズ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

社会に出て即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスのシチュエーションでよくつかわれる基本的な語彙や表現を身につけ、使えるようになること。社会で使われている「ツールとしての英語」に慣れ、理解できるようになること。英語で自分の意志や意見を伝えることに慣れること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 Unit 1 Nice to meet you (Business Situation, Grammar Focus)
- 第3回 Unit 1 Nice to meet you (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第4回 Unit 1 Nice to meet you (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第5回 Unit 2 In the office (Business Situation, Grammar Focus)
- 第6回 Unit 2 In the office (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第7回 Unit 2 In the office (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 3 On the phone (Business Situation, Grammar Focus)
- 第10回 Unit 3 On the phone (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第11回 Unit 3 On the phone (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第12回 Unit 4 Buying and selling (Business Situation, Grammar Focus)
- 第13回 Unit 4 Buying and selling (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第14回 Unit 4 Buying and selling (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus I Student Book (Cambridge University Press) ISBN 9781107640689

参考書 授業内で適宜指示する。

## 授業外での学習

毎回、授業で指定される範囲にあらかじめ目を通し、分からない単語の意味を調べておくこと。  
宿題は必ずすること。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

教科書を忘れた場合は、授業前に友人に教科書を借りてコピーを取り持参すること。  
遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business English I  
Title Business English I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
准教授 石渡 華奈 (イシワタリ カナ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------	----------	------------

## 目的

社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスのシチュエーションでよくつかわれる基本的な語彙や表現を身につけ、使えるようになること。社会で使われている「ツールとしての英語」に慣れ、理解できるようになること。英語で自分の意志や意見を伝えることに慣れること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 Unit 1 Nice to meet you (Business Situation, Grammar Focus)
- 第3回 Unit 1 Nice to meet you (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第4回 Unit 1 Nice to meet you (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第5回 Unit 2 In the office (Business Situation, Grammar Focus)
- 第6回 Unit 2 In the office (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第7回 Unit 2 In the office (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 3 On the phone (Business Situation, Grammar Focus)
- 第10回 Unit 3 On the phone (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第11回 Unit 3 On the phone (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第12回 Unit 4 Buying and selling (Business Situation, Grammar Focus)
- 第13回 Unit 4 Buying and selling (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第14回 Unit 4 Buying and selling (Reading, Culture Focus, Business Writing)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus I Student Book (Cambridge University Press) ISBN 9781107640689

参考書 授業内で適宜指示する。

## 授業外での学習

毎回、授業で指定される範囲にあらかじめ目を通し、分からない単語の意味を調べておくこと。  
宿題は必ずすること。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

教科書を忘れた場合は、授業前に友人に教科書を借りてコピーを取り持参すること。  
遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ワカヤマ カレン (ワカヤマ カレン)

E-Mail

配当年次 1 単位区分 1 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

Business English IIコースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English II コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English II
- 第2回 Unit 5 Getting your message across: talking about communication media
- 第3回 Unit 5 Grammar focus: past perfect & Vocabulary focus on compound nouns and adjectives
- 第4回 Unit 5 Listening and speaking: business news/ Vocabulary focus on agreement/disagreement
- 第5回 Unit 6 Meeting and discussions: planning an international conference
- 第6回 Unit 6 Grammar focus: review of going to and will-future & Vocabulary focus on the language of meetings
- 第7回 Unit 6 Listening and speaking: closing a meeting
- 第8回 Unit 7 Presentations: the dos and don'ts of presentations
- 第9回 Unit 7 Grammar focus: the passive, so and such & Vocabulary focus on the language of presentations
- 第10回 Unit 7 Listening and speaking: oral presentation
- 第11回 Unit 8 The world of work: different types of work: getting the gist of the talk
- 第12回 unit 8 Grammar focus: Third conditional + used to do & Vocabulary focus on work
- 第13回 Unit 8 Listening and speaking about working conditions and company benefits
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 3 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107661875

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておくこと。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ワカヤマ カレン (ワカヤマ カレン)

E-Mail

配当年次 1 単位区分 1 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

Business English IIコースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English II コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English II
- 第2回 Unit 5 Getting your message across: talking about communication media
- 第3回 Unit 5 Grammar focus: past perfect & Vocabulary focus on compound nouns and adjectives
- 第4回 Unit 5 Listening and speaking: business news/ Vocabulary focus on agreement/disagreement
- 第5回 Unit 6 Meeting and discussions: planning an international conference
- 第6回 Unit 6 Grammar focus: review of going to and will-future & Vocabulary focus on the language of meetings
- 第7回 Unit 6 Listening and speaking: closing a meeting
- 第8回 Unit 7 Presentations: the dos and don'ts of presentations
- 第9回 Unit 7 Grammar focus: the passive, so and such & Vocabulary focus on the language of presentations
- 第10回 Unit 7 Listening and speaking: oral presentation
- 第11回 Unit 8 The world of work: different types of work: getting the gist of the talk
- 第12回 unit 8 Grammar focus: Third conditional + used to do & Vocabulary focus on work
- 第13回 Unit 8 Listening and speaking about working conditions and company benefits
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 3 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107661875

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておくこと。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 野口 弥恵子 (ノグチ ヤエコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English IIでは、1) 銀行とのやり取り、2) キャリア設計、3) クレームの対応、4) ビジネスの社交辞令、5) 会議の進行といったテーマを扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 6: How would you like to pay? (Reading, Business Writing)
- 第5回 Unit 7: Future trends (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 7: Future trends (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 7: Future trends (Reading, Culture Focus)
- 第8回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 8: When things go wrong? (Reading, Business Writing)
- 第11回 Unit 9: Socializing (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 9: Socializing (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 9: Socializing (Reading, Culture Focus)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 野口 弥恵子 (ノグチ ヤエコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English IIでは、1) 銀行とのやり取り、2) キャリア設計、3) クレームの対応、4) ビジネスの社交辞令、5) 会議の進行といったテーマを扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 6: How would you like to pay? (Reading, Business Writing)
- 第5回 Unit 7: Future trends (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 7: Future trends (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 7: Future trends (Reading, Culture Focus)
- 第8回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 8: When things go wrong? (Reading, Business Writing)
- 第11回 Unit 9: Socializing (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 9: Socializing (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 9: Socializing (Reading, Culture Focus)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

教授 関口 智子 (セキグチ トモコ) 担当教員 担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English IIでは、1) 銀行とのやり取り、2) キャリア設計、3) クレームの対応、4) ビジネスの社交辞令、5) 会議の進行といったテーマを扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 6: How would you like to pay? (Reading, Business Writing)
- 第5回 Unit 7: Future trends (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 7: Future trends (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 7: Future trends (Reading, Culture Focus)
- 第8回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 8: When things go wrong? (Reading, Business Writing)
- 第11回 Unit 9: Socializing (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 9: Socializing (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 9: Socializing (Reading, Culture Focus)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 井之川 睦美 (イノカワ ムツミ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English IIでは、1) 銀行とのやり取り、2) キャリア設計、3) クレームの対応、4) ビジネスの社交辞令、5) 会議の進行といったテーマを扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 6: How would you like to pay? (Reading, Business Writing)
- 第5回 Unit 7: Future trends (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 7: Future trends (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 7: Future trends (Reading, Culture Focus)
- 第8回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 8: When things go wrong? (Reading, Business Writing)
- 第11回 Unit 9: Socializing (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 9: Socializing (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 9: Socializing (Reading, Culture Focus)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。



科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 野口 弥恵子 (ノグチ ヤエコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English IIでは、1) 銀行とのやり取り、2) キャリア設計、3) クレームの対応、4) ビジネスの社交辞令、5) 会議の進行といったテーマを扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 6: How would you like to pay? (Reading, Business Writing)
- 第5回 Unit 7: Future trends (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 7: Future trends (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 7: Future trends (Reading, Culture Focus)
- 第8回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 8: When things go wrong? (Reading, Business Writing)
- 第11回 Unit 9: Socializing (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 9: Socializing (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 9: Socializing (Reading, Culture Focus)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 上原 景子 (ウエハラ ケイコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English IIでは、1) 銀行とのやり取り、2) キャリア設計、3) クレームの対応、4) ビジネスの社交辞令、5) 会議の進行といったテーマを扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 6: How would you like to pay? (Reading, Business Writing)
- 第5回 Unit 7: Future trends (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 7: Future trends (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 7: Future trends (Reading, Culture Focus)
- 第8回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 8: When things go wrong? (Reading, Business Writing)
- 第11回 Unit 9: Socializing (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 9: Socializing (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 9: Socializing (Reading, Culture Focus)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 上原 景子 (ウエハラ ケイコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスの場でよく使われる語彙、表現を習得し、実践でスムーズに使えるようになることを目指す。具体的にBusiness English IIでは、1) 銀行とのやり取り、2) キャリア設計、3) クレームの対応、4) ビジネスの社交辞令、5) 会議の進行といったテーマを扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Grammar)
- 第3回 Unit 6: How would you like to pay? (Listening, Vocabulary)
- 第4回 Unit 6: How would you like to pay? (Reading, Business Writing)
- 第5回 Unit 7: Future trends (Listening, Grammar)
- 第6回 Unit 7: Future trends (Listening, Vocabulary)
- 第7回 Unit 7: Future trends (Reading, Culture Focus)
- 第8回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Grammar)
- 第9回 Unit 8: When things go wrong? (Listening, Vocabulary)
- 第10回 Unit 8: When things go wrong? (Reading, Business Writing)
- 第11回 Unit 9: Socializing (Listening, Grammar)
- 第12回 Unit 9: Socializing (Listening, Vocabulary)
- 第13回 Unit 9: Socializing (Reading, Culture Focus)
- 第14回 Review
- 第15回 Presentation practice

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book, Cambridge University Press ISBN: 9781107637641

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 中村 さよ ( ナカムラ サヨ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English II
- 第2回 Unit 5 Achievements: presenting facts and figures
- 第3回 Unit 5 Grammar + listening and speaking about personal achievements
- 第4回 Part 5 Vocabulary focus on graphs and charts, presenting information
- 第5回 Unit 6 How would you like to pay?: banks and their services
- 第6回 Unit 6 Grammar + listening and speaking in the bank
- 第7回 Unit 6 Vocabulary focus on foreign currencies
- 第8回 Unit 7 Future trends: searching for top jobs for the future
- 第9回 Unit 7 Grammar + listening and speaking about the future of education
- 第10回 Unit 7 Vocabulary focus on college and university language
- 第11回 Unit 8 When things go wrong: dealing with a complaint
- 第12回 Unit 8 Grammar + listening and speaking about making complaints
- 第13回 Unit 8 Vocabulary focus on complaints and apologies
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、授業で利用する音声ファイルを聞く

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
教授 高橋 栄作 ( タカハシ エイサク )

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English II
- 第2回 Unit 5 Achievements: presenting facts and figures
- 第3回 Unit 5 Grammar + listening and speaking about personal achievements
- 第4回 Part 5 Vocabulary focus on graphs and charts, presenting information
- 第5回 Unit 6 How would you like to pay?: banks and their services
- 第6回 Unit 6 Grammar + listening and speaking in the bank
- 第7回 Unit 6 Vocabulary focus on foreign currencies
- 第8回 Unit 7 Future trends: searching for top jobs for the future
- 第9回 Unit 7 Grammar + listening and speaking about the future of education
- 第10回 Unit 7 Vocabulary focus on college and university language
- 第11回 Unit 8 When things go wrong: dealing with a complaint
- 第12回 Unit 8 Grammar + listening and speaking about making complaints
- 第13回 Unit 8 Vocabulary focus on complaints and apologies
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、授業で利用する音声ファイルを聞く

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 河内 健志 (カワウチ ケンジ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English II
- 第2回 Unit 5 Achievements: presenting facts and figures
- 第3回 Unit 5 Grammar + listening and speaking about personal achievements
- 第4回 Part 5 Vocabulary focus on graphs and charts, presenting information
- 第5回 Unit 6 How would you like to pay?: banks and their services
- 第6回 Unit 6 Grammar + listening and speaking in the bank
- 第7回 Unit 6 Vocabulary focus on foreign currencies
- 第8回 Unit 7 Future trends: searching for top jobs for the future
- 第9回 Unit 7 Grammar + listening and speaking about the future of education
- 第10回 Unit 7 Vocabulary focus on college and university language
- 第11回 Unit 8 When things go wrong: dealing with a complaint
- 第12回 Unit 8 Grammar + listening and speaking about making complaints
- 第13回 Unit 8 Vocabulary focus on complaints and apologies
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、授業で利用する音声ファイルを聞く

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 河内 健志 (カワウチ ケンジ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English II
- 第2回 Unit 5 Achievements: presenting facts and figures
- 第3回 Unit 5 Grammar + listening and speaking about personal achievements
- 第4回 Part 5 Vocabulary focus on graphs and charts, presenting information
- 第5回 Unit 6 How would you like to pay?: banks and their services
- 第6回 Unit 6 Grammar + listening and speaking in the bank
- 第7回 Unit 6 Vocabulary focus on foreign currencies
- 第8回 Unit 7 Future trends: searching for top jobs for the future
- 第9回 Unit 7 Grammar + listening and speaking about the future of education
- 第10回 Unit 7 Vocabulary focus on college and university language
- 第11回 Unit 8 When things go wrong: dealing with a complaint
- 第12回 Unit 8 Grammar + listening and speaking about making complaints
- 第13回 Unit 8 Vocabulary focus on complaints and apologies
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、授業で利用する音声ファイルを聞く

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 木村 美由紀 (キムラ ミユキ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English II
- 第2回 Unit 5 Achievements: presenting facts and figures
- 第3回 Unit 5 Grammar + listening and speaking about personal achievements
- 第4回 Part 5 Vocabulary focus on graphs and charts, presenting information
- 第5回 Unit 6 How would you like to pay?: banks and their services
- 第6回 Unit 6 Grammar + listening and speaking in the bank
- 第7回 Unit 6 Vocabulary focus on foreign currencies
- 第8回 Unit 7 Future trends: searching for top jobs for the future
- 第9回 Unit 7 Grammar + listening and speaking about the future of education
- 第10回 Unit 7 Vocabulary focus on college and university language
- 第11回 Unit 8 When things go wrong: dealing with a complaint
- 第12回 Unit 8 Grammar + listening and speaking about making complaints
- 第13回 Unit 8 Vocabulary focus on complaints and apologies
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、授業で利用する音声ファイルを聞く

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。



科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 木村 美由紀 (キムラ ミユキ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English II
- 第2回 Unit 5 Achievements: presenting facts and figures
- 第3回 Unit 5 Grammar + listening and speaking about personal achievements
- 第4回 Part 5 Vocabulary focus on graphs and charts, presenting information
- 第5回 Unit 6 How would you like to pay?: banks and their services
- 第6回 Unit 6 Grammar + listening and speaking in the bank
- 第7回 Unit 6 Vocabulary focus on foreign currencies
- 第8回 Unit 7 Future trends: searching for top jobs for the future
- 第9回 Unit 7 Grammar + listening and speaking about the future of education
- 第10回 Unit 7 Vocabulary focus on college and university language
- 第11回 Unit 8 When things go wrong: dealing with a complaint
- 第12回 Unit 8 Grammar + listening and speaking about making complaints
- 第13回 Unit 8 Vocabulary focus on complaints and apologies
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、授業で利用する音声ファイルを聞く

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 正田 久実子 ( ショウダ クミコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的としている。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

仕事で使う英語に慣れ、英語で対応できるようにする。後期は、1) 銀行での支払い、2) 将来について、3) 苦情への対応、4) ネットワーキング、5) 会議の司会、を扱う。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to Business English II
- 第2回 Unit 5 Achievements: presenting facts and figures
- 第3回 Unit 5 Grammar + listening and speaking about personal achievements
- 第4回 Part 5 Vocabulary focus on graphs and charts, presenting information
- 第5回 Unit 6 How would you like to pay?: banks and their services
- 第6回 Unit 6 Grammar + listening and speaking in the bank
- 第7回 Unit 6 Vocabulary focus on foreign currencies
- 第8回 Unit 7 Future trends: searching for top jobs for the future
- 第9回 Unit 7 Grammar + listening and speaking about the future of education
- 第10回 Unit 7 Vocabulary focus on college and university language
- 第11回 Unit 8 When things go wrong: dealing with a complaint
- 第12回 Unit 8 Grammar + listening and speaking about making complaints
- 第13回 Unit 8 Vocabulary focus on complaints and apologies
- 第14回 Summary of the course
- 第15回 Practice the final oral presentation

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus 2 Student Book Cambridge University Press ISBN 9781107637641

参考書 授業で紹介

## 授業外での学習

小テストの準備、授業の課題、授業で利用する音声ファイルを聞く

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 石渡 忠大 (イシワタ タダヒロ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスのシチュエーションでよくつかわれる基本的な語彙や表現を身につけ、使えるようになること。社会で使われている「ツールとしての英語」に慣れ、理解できるようになること。英語で自分の意志や意見を伝えることに慣れること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Business Situation, Grammar Focus)
- 第3回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第4回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Reading, Culture Focus)
- 第5回 Unit 6 Out and about (Business Situation, Grammar Focus)
- 第6回 Unit 6 Out and about (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第7回 Unit 6 Out and about (Reading, Business Writing)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 7 Tell me about your company (Business Situation, Grammar Focus)
- 第10回 Unit 7 Tell me about your company (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第11回 Unit 7 Tell me about your company (Reading, Culture Focus)
- 第12回 Unit 8 Let's eat out (Business Situation, Grammar Focus)
- 第13回 Unit 8 Let's eat out (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第14回 Unit 8 Let's eat out (Reading, Business Writing)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus I Student Book (Cambridge University Press) ISBN:9781107640689

参考書 授業内で適宜指示する。

## 授業外での学習

毎回、授業で指定される範囲にあらかじめ目を通し、分からない単語の意味を調べておくこと。  
宿題は必ずすること。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

教科書を忘れた場合は、授業前に友人に教科書を借りてコピーを取り持参すること。  
遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 石渡 忠大 (イシワタ タダヒロ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスのシチュエーションでよくつかわれる基本的な語彙や表現を身につけ、使えるようになること。社会で使われている「ツールとしての英語」に慣れ、理解できるようになること。英語で自分の意志や意見を伝えることに慣れること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Business Situation, Grammar Focus)
- 第3回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第4回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Reading, Culture Focus)
- 第5回 Unit 6 Out and about (Business Situation, Grammar Focus)
- 第6回 Unit 6 Out and about (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第7回 Unit 6 Out and about (Reading, Business Writing)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 7 Tell me about your company (Business Situation, Grammar Focus)
- 第10回 Unit 7 Tell me about your company (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第11回 Unit 7 Tell me about your company (Reading, Culture Focus)
- 第12回 Unit 8 Let's eat out (Business Situation, Grammar Focus)
- 第13回 Unit 8 Let's eat out (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第14回 Unit 8 Let's eat out (Reading, Business Writing)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus I Student Book (Cambridge University Press) ISBN:9781107640689

参考書 授業内で適宜指示する。

## 授業外での学習

毎回、授業で指定される範囲にあらかじめ目を通し、分からない単語の意味を調べておくこと。  
宿題は必ずすること。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

教科書を忘れた場合は、授業前に友人に教科書を借りてコピーを取り持参すること。  
遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 塚野 壽一 (ツカノ ヒサカズ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスのシチュエーションでよくつかわれる基本的な語彙や表現を身につけ、使えるようになること。社会で使われている「ツールとしての英語」に慣れ、理解できるようになること。英語で自分の意志や意見を伝えることに慣れること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Business Situation, Grammar Focus)
- 第3回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第4回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Reading, Culture Focus)
- 第5回 Unit 6 Out and about (Business Situation, Grammar Focus)
- 第6回 Unit 6 Out and about (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第7回 Unit 6 Out and about (Reading, Business Writing)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 7 Tell me about your company (Business Situation, Grammar Focus)
- 第10回 Unit 7 Tell me about your company (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第11回 Unit 7 Tell me about your company (Reading, Culture Focus)
- 第12回 Unit 8 Let's eat out (Business Situation, Grammar Focus)
- 第13回 Unit 8 Let's eat out (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第14回 Unit 8 Let's eat out (Reading, Business Writing)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus I Student Book (Cambridge University Press) ISBN:9781107640689

参考書 授業内で適宜指示する。

## 授業外での学習

毎回、授業で指定される範囲にあらかじめ目を通し、分からない単語の意味を調べておくこと。  
宿題は必ずすること。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

教科書を忘れた場合は、授業前に友人に教科書を借りてコピーを取り持参すること。  
遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 塚野 壽一 (ツカノ ヒサカズ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスのシチュエーションでよくつかわれる基本的な語彙や表現を身につけ、使えるようになること。社会で使われている「ツールとしての英語」に慣れ、理解できるようになること。英語で自分の意志や意見を伝えることに慣れること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Business Situation, Grammar Focus)
- 第3回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第4回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Reading, Culture Focus)
- 第5回 Unit 6 Out and about (Business Situation, Grammar Focus)
- 第6回 Unit 6 Out and about (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第7回 Unit 6 Out and about (Reading, Business Writing)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 7 Tell me about your company (Business Situation, Grammar Focus)
- 第10回 Unit 7 Tell me about your company (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第11回 Unit 7 Tell me about your company (Reading, Culture Focus)
- 第12回 Unit 8 Let's eat out (Business Situation, Grammar Focus)
- 第13回 Unit 8 Let's eat out (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第14回 Unit 8 Let's eat out (Reading, Business Writing)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus I Student Book (Cambridge University Press) ISBN:9781107640689

参考書 授業内で適宜指示する。

## 授業外での学習

毎回、授業で指定される範囲にあらかじめ目を通し、分からない単語の意味を調べておくこと。  
宿題は必ずすること。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

教科書を忘れた場合は、授業前に友人に教科書を借りてコピーを取り持参すること。  
遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 塚野 壽一 (ツカノ ヒサカズ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスのシチュエーションでよくつかわれる基本的な語彙や表現を身につけ、使えるようになること。社会で使われている「ツールとしての英語」に慣れ、理解できるようになること。英語で自分の意志や意見を伝えることに慣れること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Business Situation, Grammar Focus)
- 第3回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第4回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Reading, Culture Focus)
- 第5回 Unit 6 Out and about (Business Situation, Grammar Focus)
- 第6回 Unit 6 Out and about (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第7回 Unit 6 Out and about (Reading, Business Writing)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 7 Tell me about your company (Business Situation, Grammar Focus)
- 第10回 Unit 7 Tell me about your company (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第11回 Unit 7 Tell me about your company (Reading, Culture Focus)
- 第12回 Unit 8 Let's eat out (Business Situation, Grammar Focus)
- 第13回 Unit 8 Let's eat out (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第14回 Unit 8 Let's eat out (Reading, Business Writing)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus I Student Book (Cambridge University Press) ISBN:9781107640689

参考書 授業内で適宜指示する。

## 授業外での学習

毎回、授業で指定される範囲にあらかじめ目を通し、分からない単語の意味を調べておくこと。  
宿題は必ずすること。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

教科書を忘れた場合は、授業前に友人に教科書を借りてコピーを取り持参すること。  
遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishII  
Title Business EnglishII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
准教授 石渡 華奈 (イシワタリ カナ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------	----------	------------

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business English IとIIでは、ビジネスにおいて基本的かつ不可欠なコミュニケーションスキルの向上を目指す。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティングの4技能の育成に加え、グローバル社会における異文化理解も深める。

## 達成目標

ビジネスのシチュエーションでよくつかわれる基本的な語彙や表現を身につけ、使えるようになること。社会で使われている「ツールとしての英語」に慣れ、理解できるようになること。英語で自分の意志や意見を伝えることに慣れること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Business Situation, Grammar Focus)
- 第3回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第4回 Unit 5 What are you doing tomorrow? (Reading, Culture Focus)
- 第5回 Unit 6 Out and about (Business Situation, Grammar Focus)
- 第6回 Unit 6 Out and about (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第7回 Unit 6 Out and about (Reading, Business Writing)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 7 Tell me about your company (Business Situation, Grammar Focus)
- 第10回 Unit 7 Tell me about your company (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第11回 Unit 7 Tell me about your company (Reading, Culture Focus)
- 第12回 Unit 8 Let's eat out (Business Situation, Grammar Focus)
- 第13回 Unit 8 Let's eat out (Listening & Speaking, Vocabulary Focus)
- 第14回 Unit 8 Let's eat out (Reading, Business Writing)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

教科書 Business Plus I Student Book (Cambridge University Press) ISBN:9781107640689

参考書 授業内で適宜指示する。

## 授業外での学習

毎回、授業で指定される範囲にあらかじめ目を通し、分からない単語の意味を調べておくこと。  
宿題は必ずすること。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

教科書を忘れた場合は、授業前に友人に教科書を借りてコピーを取り持参すること。  
遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。



科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 ローパ - テイシー - ドリック (ソーパー テイモシー ドリック)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次	単位区分	単位数	開講時期
2	必修	2	前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Are First Impressions Accurate? (Skills: note taking, inferences)
- 第3回 Unit 1 Are First Impressions Accurate? (Skills: conversational turn taking, summarizing)
- 第4回 Unit 1 Are First Impressions Accurate? (Speaking skills: short presentation)
- 第5回 Unit 2 What's More Important: Taste or Nutrition? (Skills: listening for causes and effects)
- 第6回 Unit 2 What's More Important: Taste or Nutrition? (Skills: speaking - giving advice)
- 第7回 Unit 2 What's More Important: Taste or Nutrition? (Skills: Speaking skills: short presentation)
- 第8回 Unit 3 Is Change Good or Bad? (Skills:taking notes on advantages and disadvantages)
- 第9回 Unit 3 Is Change Good or Bad? (Skills:listening for time markers,asking for and giving reasons)
- 第10回 Unit 3 Is Change Good or Bad? (Skills:Speaking skills: short presentation)
- 第11回 Unit 4 How Can Advertisers Change Our Behavior? (Skills: identifying fact and opinion)
- 第12回 Unit 4 How Can Advertisers Change Our Behavior? (Skills: giving and supporting you opinions)
- 第13回 Unit 4 How Can Advertisers Change Our Behavior? (Skills:Speaking skills: short presentation)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 Continued, Semester Review + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 3: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194819046

参考書

## 授業外での学習

英語を聞き話す練習、小テスト、授業、課題の準備など

## 評価方法

20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ローパ - テイシー - ドリック (ソーパー テイモシー ドリック)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 単位数 開講時期  
2 必修 2 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Are First Impressions Accurate? (Skills: note taking, inferences)
- 第3回 Unit 1 Are First Impressions Accurate? (Skills: conversational turn taking, summarizing)
- 第4回 Unit 1 Are First Impressions Accurate? (Speaking skills: short presentation)
- 第5回 Unit 2 What's More Important: Taste or Nutrition? (Skills: listening for causes and effects)
- 第6回 Unit 2 What's More Important: Taste or Nutrition? (Skills: speaking - giving advice)
- 第7回 Unit 2 What's More Important: Taste or Nutrition? (Skills: Speaking skills: short presentation)
- 第8回 Unit 3 Is Change Good or Bad? (Skills: taking notes on advantages and disadvantages)
- 第9回 Unit 3 Is Change Good or Bad? (Skills: listening for time markers, asking for and giving reasons)
- 第10回 Unit 3 Is Change Good or Bad? (Skills: Speaking skills: short presentation)
- 第11回 Unit 4 How Can Advertisers Change Our Behavior? (Skills: identifying fact and opinion)
- 第12回 Unit 4 How Can Advertisers Change Our Behavior? (Skills: giving and supporting you opinions)
- 第13回 Unit 4 How Can Advertisers Change Our Behavior? (Skills: Speaking skills: short presentation)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 Continued, Semester Review + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 3: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194819046

参考書

## 授業外での学習

英語を聞き話す練習、小テスト、授業、課題の準備など

## 評価方法

20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 トラウトマン エリック ジョン (トラウトマン  
エリック ユジン)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて)
- 第2回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 2 How can colors be useful? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 3 Why are good manners important? (Unit assignment)
- 第12回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 1)
- 第13回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 2)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 How can games compare to real life? (Unit assignment)、 (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test(共通テスト)  
80% : 試験 (期末テスト、小テストなど)、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 トラウトマン エリック ユジン (トラウトマン  
エリック ユジン)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 単位数 開講時期  
2 必修 2 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション ( 授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて )
- 第2回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 2 How can colors be useful? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 3 Why are good manners important? (Unit assignment)
- 第12回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 1)
- 第13回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 2)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 How can games compare to real life? (Unit assignment)、 ( Common Speaking Test (共通テスト) ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test(共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末テスト、小テストなど )、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 担当教員 担当教員との連絡方法  
ローパー ティモシー ロドリック (ローパー ティモシー ロドリック)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション ( 授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて )
- 第2回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 2 How can colors be useful? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 3 Why are good manners important? (Unit assignment)
- 第12回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 1)
- 第13回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 2)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 How can games compare to real life? (Unit assignment)、 ( Common Speaking Test (共通テスト) ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test(共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末テスト、小テストなど )、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 担当教員 担当教員との連絡方法  
ローパー ティモシー ドリック (ローパー ティモシー ドリック)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション ( 授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて )
- 第2回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 2 How can colors be useful? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 3 Why are good manners important? (Unit assignment)
- 第12回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 1)
- 第13回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 2)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 How can games compare to real life? (Unit assignment)、 ( Common Speaking Test (共通テスト) ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test(共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末テスト、小テストなど )、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 リップルクリフォード (リップル クリフォード)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション ( 授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて )
- 第2回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 2 How can colors be useful? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 3 Why are good manners important? (Unit assignment)
- 第12回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 1)
- 第13回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 2)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 How can games compare to real life? (Unit assignment)、 ( Common Speaking Test (共通テスト) ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
[www.Qonlinepractice.com](http://www.Qonlinepractice.com) にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test(共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末テスト、小テストなど )、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 リップルクリフォード (リップル クリフォード)  
担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 2  
単位区分 必修  
単位数 2  
開講時期 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて)
- 第2回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 2 How can colors be useful? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 3 Why are good manners important? (Unit assignment)
- 第12回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 1)
- 第13回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 2)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 How can games compare to real life? (Unit assignment)、 (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test(共通テスト)  
80% : 試験 (期末テスト、小テストなど)、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。



科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 マイヤー ハリー (マイヤー ハリー ジェームス)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション ( 授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて )
- 第2回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 1 What are current trends in architecture? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 2 How can colors be useful? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 2 How can colors be useful? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 3 Why are good manners important? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 3 Why are good manners important? (Unit assignment)
- 第12回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 1)
- 第13回 Unit 4 How can games compare to real life? (Listening & Speaking 2)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 How can games compare to real life? (Unit assignment)、 ( Common Speaking Test (共通テスト) ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test(共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末テスト、小テストなど )、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ウィリアム ブラウン (ウィリアム  
ブラウン)

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

このコースは、広く多くのタスクを学ぶ事により、リスニング・スピーキングのスキルの向上を計る。又このコースは、基本的な現代英語圏の文化も学ぶ。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Note taking, listening for main ideas)
- 第3回 Unit 1 How can you find a good job? (Speaking skill: Asking for repetition and clarification)
- 第4回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Speaking presentation)
- 第5回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Skills: Note taking)
- 第6回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Speaking skill: Presenting information from notes)
- 第7回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Skills: Speaking presentation)
- 第8回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Marking important information in notes)
- 第9回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Speaking skill: Introducing topics in a presentation)
- 第10回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Speaking presentation)
- 第11回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Note taking, listening for specific information)
- 第12回 Unit 4 Who makes you laugh? (Speaking skill: Using eye contact, key phrases, and tone of voice)
- 第13回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Speaking presentation: tell a funny story or joke in English)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 Continued, Semester Review + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ウィリアム ブラウン (ウィリアム  
ブラウン)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

このコースは、広く多くのタスクを学ぶ事により、リスニング・スピーキングのスキルの向上を計る。又このコースは、基本的な現代英語圏の文化も学ぶ。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Note taking, listening for main ideas)
- 第3回 Unit 1 How can you find a good job? (Speaking skill: Asking for repetition and clarification)
- 第4回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Speaking presentation)
- 第5回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Skills: Note taking)
- 第6回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Speaking skill: Presenting information from notes)
- 第7回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Skills: Speaking presentation)
- 第8回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Marking important information in notes)
- 第9回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Speaking skill: Introducing topics in a presentation)
- 第10回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Speaking presentation)
- 第11回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Note taking, listening for specific information)
- 第12回 Unit 4 Who makes you laugh? (Speaking skill: Using eye contact, key phrases, and tone of voice)
- 第13回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Speaking presentation: tell a funny story or joke in English)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 Continued, Semester Review + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 担当教員 担当教員との連絡方法  
スティーブン デビッド ( スティーブン  
ジョナサン デビッド )

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

このコースは、広く多くのタスクを学ぶ事により、リスニング・スピーキングのスキルの向上を計る。又このコースは、基本的な現代英語圏の文化も学ぶ。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Note taking, listening for main ideas)
- 第3回 Unit 1 How can you find a good job? (Speaking skill: Asking for repetition and clarification)
- 第4回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Speaking presentation)
- 第5回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Skills: Note taking)
- 第6回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Speaking skill: Presenting information from notes)
- 第7回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Skills: Speaking presentation)
- 第8回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Marking important information in notes)
- 第9回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Speaking skill: Introducing topics in a presentation)
- 第10回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Speaking presentation)
- 第11回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Note taking, listening for specific information)
- 第12回 Unit 4 Who makes you laugh? (Speaking skill: Using eye contact, key phrases, and tone of voice)
- 第13回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Speaking presentation: tell a funny story or joke in English)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 Continued, Semester Review + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 担当教員 担当教員との連絡方法  
スティーブン デビッド ( スティーブン  
ジョナサン デビッド )

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

このコースは、広く多くのタスクを学ぶ事により、リスニング・スピーキングのスキルの向上を計る。又このコースは、基本的な現代英語圏の文化も学ぶ。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Note taking, listening for main ideas)
- 第3回 Unit 1 How can you find a good job? (Speaking skill: Asking for repetition and clarification)
- 第4回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Speaking presentation)
- 第5回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Skills: Note taking)
- 第6回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Speaking skill: Presenting information from notes)
- 第7回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Skills: Speaking presentation)
- 第8回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Marking important information in notes)
- 第9回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Speaking skill: Introducing topics in a presentation)
- 第10回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Speaking presentation)
- 第11回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Note taking, listening for specific information)
- 第12回 Unit 4 Who makes you laugh? (Speaking skill: Using eye contact, key phrases, and tone of voice)
- 第13回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Speaking presentation: tell a funny story or joke in English)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 Continued, Semester Review + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど) , 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 マスダ シンシア ( マスダ シンシア )

E-Mail

配当年次 2 単位区分 単位数 開講時期  
2 必修 2 前期

## 目的

このコースは、広く多くのタスクを学ぶ事により、リスニング・スピーキングのスキルの向上を計る。又このコースは、基本的な現代英語圏の文化も学ぶ。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Note taking, listening for main ideas)
- 第3回 Unit 1 How can you find a good job? (Speaking skill: Asking for repetition and clarification)
- 第4回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Speaking presentation)
- 第5回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Skills: Note taking)
- 第6回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Speaking skill: Presenting information from notes)
- 第7回 Unit 2 Why do we study other cultures? ? (Skills: Speaking presentation)
- 第8回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Marking important information in notes)
- 第9回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Speaking skill: Introducing topics in a presentation)
- 第10回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Speaking presentation)
- 第11回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Note taking, listening for specific information)
- 第12回 Unit 4 Who makes you laugh? (Speaking skill: Using eye contact, key phrases, and tone of voice)
- 第13回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Speaking presentation: tell a funny story or joke in English)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 Continued, Semester Review + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど) , 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 マスダ シンシア ( マスダ シンシア )

E-Mail

配当年次 2 単位区分 単位数 開講時期  
2 必修 2 前期

## 目的

このコースは、広く多くのタスクを学ぶ事により、リスニング・スピーキングのスキルの向上を計る。又このコースは、基本的な現代英語圏の文化も学ぶ。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Note taking, listening for main ideas)
- 第3回 Unit 1 How can you find a good job? (Speaking skill: Asking for repetition and clarification)
- 第4回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Speaking presentation)
- 第5回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Skills: Note taking)
- 第6回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Speaking skill: Presenting information from notes)
- 第7回 Unit 2 Why do we study other cultures? ? (Skills: Speaking presentation)
- 第8回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Marking important information in notes)
- 第9回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Speaking skill: Introducing topics in a presentation)
- 第10回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Speaking presentation)
- 第11回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Note taking, listening for specific information)
- 第12回 Unit 4 Who makes you laugh? (Speaking skill: Using eye contact, key phrases, and tone of voice)
- 第13回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Speaking presentation: tell a funny story or joke in English)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 Continued, Semester Review + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど) , 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ロドニー ビドル (ロドニー ビドル)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

このコースは、広く多くのタスクを学ぶ事により、リスニング・スピーキングのスキルの向上を計る。又このコースは、基本的な現代英語圏の文化も学ぶ。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Orientation
- 第2回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Note taking, listening for main ideas)
- 第3回 Unit 1 How can you find a good job? (Speaking skill: Asking for repetition and clarification)
- 第4回 Unit 1 How can you find a good job? (Skills: Speaking presentation)
- 第5回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Skills: Note taking)
- 第6回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Speaking skill: Presenting information from notes)
- 第7回 Unit 2 Why do we study other cultures? (Skills: Speaking presentation)
- 第8回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Marking important information in notes)
- 第9回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Speaking skill: Introducing topics in a presentation)
- 第10回 Unit 3 What is the best kind of vacation? (Skills: Speaking presentation)
- 第11回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Note taking, listening for specific information)
- 第12回 Unit 4 Who makes you laugh? (Speaking skill: Using eye contact, key phrases, and tone of voice)
- 第13回 Unit 4 Who makes you laugh? (Skills: Speaking presentation: tell a funny story or joke in English)
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Unit 4 Continued, Semester Review + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。



科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ブルースブリンクマン (ブルース ブリンクマン)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Social Psychology: Listening, Building Vocabulary
- 第3回 Unit 1 Social Psychology: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第4回 Unit 1 Social Psychology: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第5回 Unit 2 Education: Listening, Building Vocabulary
- 第6回 Unit 2 Education: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第7回 Unit 2 Education: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第8回 Unit 3 Cultural Studies: Listening, Building Vocabulary
- 第9回 Unit 3 Cultural Studies: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第10回 Unit 3 Cultural Studies: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第11回 Unit 4 Sociology: Listening, Building Vocabulary
- 第12回 Unit 4 Sociology: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第13回 Unit 4 Sociology: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Review, (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: 2nd Edition - Listening and Speaking Intro: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN 9780194818070 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回課される宿題を行い、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組むこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。 ※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 マスダ シンシア ( マスダ シンシア )

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Social Psychology: Listening, Building Vocabulary
- 第3回 Unit 1 Social Psychology: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第4回 Unit 1 Social Psychology: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第5回 Unit 2 Education: Listening, Building Vocabulary
- 第6回 Unit 2 Education: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第7回 Unit 2 Education: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第8回 Unit 3 Cultural Studies: Listening, Building Vocabulary
- 第9回 Unit 3 Cultural Studies: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第10回 Unit 3 Cultural Studies: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第11回 Unit 4 Sociology: Listening, Building Vocabulary
- 第12回 Unit 4 Sociology: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第13回 Unit 4 Sociology: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 Review, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: 2nd Edition - Listening and Speaking Intro: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN 9780194818070 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回課される宿題を行い、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組むこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。 ※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 マスダ シンシア ( マスダ シンシア )

E-Mail

配当年次 2 単位区分 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Social Psychology: Listening, Building Vocabulary
- 第3回 Unit 1 Social Psychology: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第4回 Unit 1 Social Psychology: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第5回 Unit 2 Education: Listening, Building Vocabulary
- 第6回 Unit 2 Education: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第7回 Unit 2 Education: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第8回 Unit 3 Cultural Studies: Listening, Building Vocabulary
- 第9回 Unit 3 Cultural Studies: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第10回 Unit 3 Cultural Studies: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第11回 Unit 4 Sociology: Listening, Building Vocabulary
- 第12回 Unit 4 Sociology: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第13回 Unit 4 Sociology: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 Review, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: 2nd Edition - Listening and Speaking Intro: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN 9780194818070 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回課される宿題を行い、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組むこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。 ※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 ムラモトエリカマリア ( ムラモトエリカマリア )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Social Psychology: Listening, Building Vocabulary
- 第3回 Unit 1 Social Psychology: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第4回 Unit 1 Social Psychology: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第5回 Unit 2 Education: Listening, Building Vocabulary
- 第6回 Unit 2 Education: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第7回 Unit 2 Education: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第8回 Unit 3 Cultural Studies: Listening, Building Vocabulary
- 第9回 Unit 3 Cultural Studies: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第10回 Unit 3 Cultural Studies: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第11回 Unit 4 Sociology: Listening, Building Vocabulary
- 第12回 Unit 4 Sociology: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第13回 Unit 4 Sociology: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第14回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第15回 Review, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: 2nd Edition - Listening and Speaking Intro: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN 9780194818070 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回課される宿題を行い、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組むこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。 ※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIII  
Title General EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員

担当教員との連絡方法

非常勤講師 ワカヤマ カレン (ワカヤマ カレン)

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Social Psychology: Listening, Building Vocabulary
- 第3回 Unit 1 Social Psychology: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第4回 Unit 1 Social Psychology: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第5回 Unit 2 Education: Listening, Building Vocabulary
- 第6回 Unit 2 Education: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第7回 Unit 2 Education: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第8回 Unit 3 Cultural Studies: Listening, Building Vocabulary
- 第9回 Unit 3 Cultural Studies: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第10回 Unit 3 Cultural Studies: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第11回 Unit 4 Sociology: Listening, Building Vocabulary
- 第12回 Unit 4 Sociology: Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第13回 Unit 4 Sociology: Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第14回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第15回 Review, (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: 2nd Edition - Listening and Speaking Intro: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN 9780194818070 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回課される宿題を行い、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組むこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)
- 80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。 ※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 ローハ - テイシー - ドリック (ソーパー テイモシー ドリック)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次	単位区分	単位数	開講時期
2	必修	2	後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 5 What Risks are Good to Take? (Skills: separating risks and outcomes)
- 第3回 Unit 5 What Risks are Good to Take? (Skills: identifying amounts)
- 第4回 Unit 5 What Risks are Good to Take? (Skills: speaking presentation)
- 第5回 Unit 6 Are we Responsible for the World we Live in? (Skills: inferring a speaker's attitude)
- 第6回 Unit 6 Are we Responsible for the World we Live in? (Skills: building an outline for a discussion)
- 第7回 Unit 6 Are we Responsible for the World we Live in? (Skills: speaking presentation)
- 第8回 Unit 7 Can Money Buy Happiness? (Skills: listening for signposts)
- 第9回 Unit 7 Can Money Buy Happiness? (Skills: agreeing and disagreeing, discussion)
- 第10回 Unit 7 Can Money Buy Happiness? (Skills: discussion)
- 第11回 Unit 8 What can we Learn from Success and Failure? (Skills: listening for examples)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 Continued + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 What can we Learn from Success and Failure? (Skills: asking for and giving clarification) Continued
- 第15回 Unit 8 What can we Learn from Success and Failure? (pair discussion) + Review

## 教科書・参考文献

教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 3: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194819046 ※「履修上の注意」を必ず参照すること

参考書

## 授業外での学習

英語を聞き話す練習、小テスト、授業、課題の準備など

## 評価方法

20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

※教科書にはアクセスコード(使用開始から13か月が期限)が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 ローパ - テイシ - ドリック (ソーパー テイモシー ドリック)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次	単位区分	単位数	開講時期
2	必修	2	後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 5 What Risks are Good to Take? (Skills: separating risks and outcomes)
- 第3回 Unit 5 What Risks are Good to Take? (Skills: identifying amounts)
- 第4回 Unit 5 What Risks are Good to Take? (Skills: speaking presentation)
- 第5回 Unit 6 Are we Responsible for the World we Live in? (Skills: inferring a speaker's attitude)
- 第6回 Unit 6 Are we Responsible for the World we Live in? (Skills: building an outline for a discussion)
- 第7回 Unit 6 Are we Responsible for the World we Live in? (Skills: speaking presentation)
- 第8回 Unit 7 Can Money Buy Happiness? (Skills: listening for signposts)
- 第9回 Unit 7 Can Money Buy Happiness? (Skills: agreeing and disagreeing, discussion)
- 第10回 Unit 7 Can Money Buy Happiness? (Skills: discussion)
- 第11回 Unit 8 What can we Learn from Success and Failure? (Skills: listening for examples)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 Continued + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 What can we Learn from Success and Failure? (Skills: asking for and giving clarification) Continued
- 第15回 Unit 8 What can we Learn from Success and Failure? (pair discussion) + Review

## 教科書・参考文献

教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 3: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194819046 ※「履修上の注意」を必ず参照すること

参考書

## 授業外での学習

英語を聞き話す練習、小テスト、授業、課題の準備など

## 評価方法

20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

※教科書にはアクセスコード(使用開始から13か月が期限)が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 トラウトマン エリック ユジン (トラウトマン  
エリック ユジン)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて)
- 第2回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 6 Why do things yourself? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 7 What happens to our trash? (Unit assignment)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 1)、(Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 2)
- 第15回 Unit 8 How important is cleanliness? (Unit assignment)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末テスト、小テストなど)、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。



科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 トラウトマン エリック ユジン (トラウトマン  
エリック ユジン)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて)
- 第2回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 6 Why do things yourself? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 7 What happens to our trash? (Unit assignment)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 1)、(Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 2)
- 第15回 Unit 8 How important is cleanliness? (Unit assignment)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末テスト、小テストなど)、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 担当教員 担当教員との連絡方法  
ローパー・テイマー・ドリック (ローパー・テイマー・ドリック)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて)
- 第2回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 6 Why do things yourself? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 7 What happens to our trash? (Unit assignment)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 1)、(Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 2)
- 第15回 Unit 8 How important is cleanliness? (Unit assignment)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末テスト、小テストなど)、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ローパ - テイシー - ロドリック (ソーパー テイモシー ロドリック)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション ( 授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて )
- 第2回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 6 Why do things yourself? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 7 What happens to our trash? (Unit assignment)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 1)、 ( Common Speaking Test (共通テスト) 予備日 )
- 第14回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 2)
- 第15回 Unit 8 How important is cleanliness? (Unit assignment)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること  
参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末テスト、小テストなど )、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 リップルクリフォート (リップル クリフォート)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション ( 授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて )
- 第2回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 6 Why do things yourself? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 7 What happens to our trash? (Unit assignment)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 1)、 ( Common Speaking Test (共通テスト) 予備日 )
- 第14回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 2)
- 第15回 Unit 8 How important is cleanliness? (Unit assignment)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末テスト、小テストなど )、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 リップル クリフォード (リップル クリフォード)  
担当教員  
担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 2  
単位区分 必修  
単位数 2  
開講時期 後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて)
- 第2回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 6 Why do things yourself? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 7 What happens to our trash? (Unit assignment)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 1)、(Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 2)
- 第15回 Unit 8 How important is cleanliness? (Unit assignment)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末テスト、小テストなど)、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 マイヤー ハリー (マイヤー ハリー ジェームス)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IIIとIVでは、より自然に正確に、英語を理解し英語で表現できるようになるための活動を行う。

## 達成目標

平易な英語を日本語に訳すことなく理解し、適切な反応ができるようになること。  
自分の中にある英語を駆使して自分が伝えたいことを表現できるようになること。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (授業の進め方、成績のつけかた、課題、連絡方法などについて)
- 第2回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 1)
- 第3回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Listening & Speaking 2)
- 第4回 Unit 5 What does it mean to be part of a family? (Unit assignment)
- 第5回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 1)
- 第6回 Unit 6 Why do things yourself? (Listening & Speaking 2)
- 第7回 Unit 6 Why do things yourself? (Unit assignment)
- 第8回 Mid-term Exam
- 第9回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 1)
- 第10回 Unit 7 What happens to our trash? (Listening & Speaking 2)
- 第11回 Unit 7 What happens to our trash? (Unit assignment)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 1)、(Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 How important is cleanliness? (Listening & Speaking 2)
- 第15回 Unit 8 How important is cleanliness? (Unit assignment)

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q:Skills for Success:2nd Edition - Listening and Speaking Level2:Student Book with iQ Online (Oxford University Press) ISBN:9780194818728 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語をすべて辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、必ずそれに取り組むこと。  
www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組み、さらに進度テストを受けること。

## 評価方法

20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末テスト、小テストなど)、授業内課題、授業外課題  
詳細は初回オリエンテーションで説明する。

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ウィリアム ブラウン (ウィリアム  
ブラウン)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

このコースは General English I から引き続き、リスニングとスピーキングのスキルを更に向上させる。現代英語圏の文化を学びながら様々なトピックについて話せるようになる。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Introduction and Talking About the Summer Vacation
- 第2回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Note taking - numbered lists to organize information)
- 第3回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Speaking skill: Asking for and giving opinions)
- 第4回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Speaking presentations)
- 第5回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Note taking - using abbreviations and symbols)
- 第6回 Unit 6 When is honesty important? (Speaking skill: Sourcing information)
- 第7回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Speaking presentations - survey report)
- 第8回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Listening for different opinions)
- 第9回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Speaking skill: Checking for listener's understanding)
- 第10回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Speaking presentations - giving instructions)
- 第11回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Note taking - Cornell method)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 Continued + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Speaking skill: Expressing emotion)
- 第15回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Tell a personal story) + Semester Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ウィリアム ブラウン (ウィリアム  
ブラウン)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

このコースは General English I から引き続き、リスニングとスピーキングのスキルを更に向上させる。現代英語圏の文化を学びながら様々なトピックについて話せるようになる。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Introduction and Talking About the Summer Vacation
- 第2回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Note taking - numbered lists to organize information)
- 第3回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Speaking skill: Asking for and giving opinions)
- 第4回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Speaking presentations)
- 第5回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Note taking - using abbreviations and symbols)
- 第6回 Unit 6 When is honesty important? (Speaking skill: Sourcing information)
- 第7回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Speaking presentations - survey report)
- 第8回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Listening for different opinions)
- 第9回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Speaking skill: Checking for listener's understanding)
- 第10回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Speaking presentations - giving instructions)
- 第11回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Note taking - Cornell method)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 Continued + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Speaking skill: Expressing emotion)
- 第15回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Tell a personal story) + Semester Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。



科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 担当教員 担当教員との連絡方法  
スティーブン デビッド (スティーブン  
ジョナサン デビッド)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 単位数 開講時期  
2 必修 2 後期

## 目的

このコースは General English I から引き続き、リスニングとスピーキングのスキルを更に向上させる。現代英語圏の文化を学びながら様々なトピックについて話せるようになる。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Introduction and Talking About the Summer Vacation
- 第2回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Note taking - numbered lists to organize information)
- 第3回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Speaking skill: Asking for and giving opinions)
- 第4回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Speaking presentations)
- 第5回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Note taking - using abbreviations and symbols)
- 第6回 Unit 6 When is honesty important? (Speaking skill: Sourcing information)
- 第7回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Speaking presentations - survey report)
- 第8回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Listening for different opinions)
- 第9回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Speaking skill: Checking for listener's understanding)
- 第10回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Speaking presentations - giving instructions)
- 第11回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Note taking - Cornell method)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 Continued + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Speaking skill: Expressing emotion)
- 第15回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Tell a personal story) + Semester Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 担当教員 担当教員との連絡方法  
スティーブン デビッド (スティーブン  
ジョナサン デビッド)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 単位数 開講時期  
2 必修 2 後期

## 目的

このコースは General English I から引き続き、リスニングとスピーキングのスキルを更に向上させる。現代英語圏の文化を学びながら様々なトピックについて話せるようになる。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Introduction and Talking About the Summer Vacation
- 第2回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Note taking - numbered lists to organize information)
- 第3回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Speaking skill: Asking for and giving opinions)
- 第4回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Speaking presentations)
- 第5回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Note taking - using abbreviations and symbols)
- 第6回 Unit 6 When is honesty important? (Speaking skill: Sourcing information)
- 第7回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Speaking presentations - survey report)
- 第8回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Listening for different opinions)
- 第9回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Speaking skill: Checking for listener's understanding)
- 第10回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Speaking presentations - giving instructions)
- 第11回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Note taking - Cornell method)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 Continued + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Speaking skill: Expressing emotion)
- 第15回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Tell a personal story) + Semester Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 マスダ シンシア ( マスダ シンシア )

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

このコースは General English I から引き続き、リスニングとスピーキングのスキルを更に向上させる。現代英語圏の文化を学びながら様々なトピックについて話せるようになる。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Introduction and Talking About the Summer Vacation
- 第2回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Note taking - numbered lists to organize information)
- 第3回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Speaking skill: Asking for and giving opinions)
- 第4回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Speaking presentations)
- 第5回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Note taking - using abbreviations and symbols)
- 第6回 Unit 6 When is honesty important? (Speaking skill: Sourcing information)
- 第7回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Speaking presentations - survey report)
- 第8回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Listening for different opinions)
- 第9回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Speaking skill: Checking for listener's understanding)
- 第10回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Speaking presentations - giving instructions)
- 第11回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Note taking - Cornell method)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 Continued + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Speaking skill: Expressing emotion)
- 第15回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Tell a personal story) + Semester Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 マスダ シンシア ( マスダ シンシア )

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

このコースは General English I から引き続き、リスニングとスピーキングのスキルを更に向上させる。現代英語圏の文化を学びながら様々なトピックについて話せるようになる。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Introduction and Talking About the Summer Vacation
- 第2回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Note taking - numbered lists to organize information)
- 第3回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Speaking skill: Asking for and giving opinions)
- 第4回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Speaking presentations)
- 第5回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Note taking - using abbreviations and symbols)
- 第6回 Unit 6 When is honesty important? (Speaking skill: Sourcing information)
- 第7回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Speaking presentations - survey report)
- 第8回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Listening for different opinions)
- 第9回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Speaking skill: Checking for listener's understanding)
- 第10回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Speaking presentations - giving instructions)
- 第11回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Note taking - Cornell method)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 Continued + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Speaking skill: Expressing emotion)
- 第15回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Tell a personal story) + Semester Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど ) , 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 担当教員 担当教員との連絡方法  
ロドニー ビドル (ロドニー ビドル)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

このコースは General English I から引き続き、リスニングとスピーキングのスキルを更に向上させる。現代英語圏の文化を学びながら様々なトピックについて話せるようになる。

## 達成目標

今現在、社会で起きているトピックについて、適切な英語で自分の意見を述べる事が出来る。

## スケジュール

- 第1回 Introduction and Talking About the Summer Vacation
- 第2回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Note taking - numbered lists to organize information)
- 第3回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Speaking skill: Asking for and giving opinions)
- 第4回 Unit 5 Why do we enjoy sports? (Skills: Speaking presentations)
- 第5回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Note taking - using abbreviations and symbols)
- 第6回 Unit 6 When is honesty important? (Speaking skill: Sourcing information)
- 第7回 Unit 6 When is honesty important? (Skills: Speaking presentations - survey report)
- 第8回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Listening for different opinions)
- 第9回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Speaking skill: Checking for listener's understanding)
- 第10回 Unit 7 Is it ever too late to change? (Skills: Speaking presentations - giving instructions)
- 第11回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Note taking - Cornell method)
- 第12回 Common Speaking Test (共通テスト)
- 第13回 Unit 8 Continued + (Common Speaking Test (共通テスト) 予備日)
- 第14回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Speaking skill: Expressing emotion)
- 第15回 Unit 8 When is it good to be afraid? (Skills: Tell a personal story) + Semester Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: Second Ed. Listening and Speaking Level 1: Student Book with iQ Online. Oxford University Press ISBN:9780194818407 ※「履修上の注意」を必ず参照すること
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回宿題が課されるので、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、必ず予習、宿題を行うこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test (共通テスト)  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。  
※教科書にはアクセスコード (使用開始から13か月が期限) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるため購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ブルースブリンクマン (ブルース ブリンクマン)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を強化し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 5 Architecture:Listening,Building VOcabulary
- 第3回 Unit 5 Architecture:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第4回 Unit 5 Architecture:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第5回 Unit 6 Health Sciences:Listening,Building VOcabulary
- 第6回 Unit 6 Health Sciences:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第7回 Unit 6 Health Sciences:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第8回 Unit 7 Urban Planning:Listening,Building VOcabulary
- 第9回 Unit 7 Urban Planning:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第10回 Unit 7 Urban Planning:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第11回 Unit 8 Developmental Psychology:Listening,Building VOcabulary
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 8 Developmental Psychology:Unit Video, Grammar, Pronunciation, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 8 Developmental Psychology:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: 2nd Edition - Listening and Speaking Intro: Student Book with iQ Online . Oxford University Press ISBN 9780194818070 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回課される宿題を行い、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組むこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。 ※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 マスダ シンシア ( マスダ シンシア )

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を強化し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 5 Architecture:Listening,Building VOcabulary
- 第3回 Unit 5 Architecture:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第4回 Unit 5 Architecture:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第5回 Unit 6 Health Sciences:Listening,Building VOcabulary
- 第6回 Unit 6 Health Sciences:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第7回 Unit 6 Health Sciences:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第8回 Unit 7 Urban Planning:Listening,Building VOcabulary
- 第9回 Unit 7 Urban Planning:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第10回 Unit 7 Urban Planning:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第11回 Unit 8 Developmental Psychology:Listening,Building VOcabulary
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 8 Developmental Psychology:Unit Video, Grammar, Pronunciation, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 8 Developmental Psychology:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: 2nd Edition - Listening and Speaking Intro: Student Book with iQ Online . Oxford University Press ISBN 9780194818070 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回課される宿題を行い、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組むこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。 ※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 マスダ シンシア ( マスダ シンシア )

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を強化し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 5 Architecture:Listening,Building VOcabulary
- 第3回 Unit 5 Architecture:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第4回 Unit 5 Architecture:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第5回 Unit 6 Health Sciences:Listening,Building VOcabulary
- 第6回 Unit 6 Health Sciences:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第7回 Unit 6 Health Sciences:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第8回 Unit 7 Urban Planning:Listening,Building VOcabulary
- 第9回 Unit 7 Urban Planning:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第10回 Unit 7 Urban Planning:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第11回 Unit 8 Developmental Psychology:Listening,Building VOcabulary
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 8 Developmental Psychology:Unit Video, Grammar, Pronunciation, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 8 Developmental Psychology:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: 2nd Edition - Listening and Speaking Intro: Student Book with iQ Online . Oxford University Press ISBN 9780194818070 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回課される宿題を行い、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組むこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。 ※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。



科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 ムラモトエリカマリア ( ムラモトエリカマリア )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次	単位区分	単位数	開講時期
2	必修	2	後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を強化し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 5 Architecture:Listening,Building VOcabulary
- 第3回 Unit 5 Architecture:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第4回 Unit 5 Architecture:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第5回 Unit 6 Health Sciences:Listening,Building VOcabulary
- 第6回 Unit 6 Health Sciences:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第7回 Unit 6 Health Sciences:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第8回 Unit 7 Urban Planning:Listening,Building VOcabulary
- 第9回 Unit 7 Urban Planning:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第10回 Unit 7 Urban Planning:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第11回 Unit 8 Developmental Psychology:Listening,Building VOcabulary
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 8 Developmental Psychology:Unit Video, Grammar, Pronunciation, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 8 Developmental Psychology:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: 2nd Edition - Listening and Speaking Intro: Student Book with iQ Online . Oxford University Press ISBN 9780194818070 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回課される宿題を行い、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組むこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が高授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。 ※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 General EnglishIV  
Title General EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 ワカヤマ カレン (ワカヤマ カレン)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とします。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音など含む、統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を強化し、英語を使用する能力を伸ばします。General English IIIとIVでは、さまざまな学術的トピックやグローバルな社会問題などを取扱い、問題をより深くクリティカルに思考する力を養います。そのうえで自分の意見を英語で論理的に表現する力を養います。

## 達成目標

英語の音声を聞くことに慣れて、相手の言っていることを理解することを目指す。そして、相手の話に対して自己のコメントを英語で表現できる語彙力、文法力、発音力を伸ばすことを目指す。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 5 Architecture:Listening,Building VOcabulary
- 第3回 Unit 5 Architecture:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第4回 Unit 5 Architecture:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第5回 Unit 6 Health Sciences:Listening,Building VOcabulary
- 第6回 Unit 6 Health Sciences:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第7回 Unit 6 Health Sciences:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第8回 Unit 7 Urban Planning:Listening,Building VOcabulary
- 第9回 Unit 7 Urban Planning:Unit Video, Grammar, Pronunciation
- 第10回 Unit 7 Urban Planning:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第11回 Unit 8 Developmental Psychology:Listening,Building VOcabulary
- 第12回 Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 第13回 Unit 8 Developmental Psychology:Unit Video, Grammar, Pronunciation, ( Common Speaking Test ( 共通テスト ) 予備日 )
- 第14回 Unit 8 Developmental Psychology:Speaking, Note-taking, Unit Assignment
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Q: Skills for Success: 2nd Edition - Listening and Speaking Intro: Student Book with iQ Online . Oxford University Press ISBN 9780194818070 ※「履修上の注意」を必ず参照すること。
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

毎回予習として事前に教科書に目を通し、知らない単語を全て辞書で調べてから授業に臨むこと。また毎回課される宿題を行い、www.Qonlinepractice.com にアクセスし、オンライン教材に取り組むこと。

## 評価方法

- 20% : Common Speaking Test ( 共通テスト )
- 80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。 ※教科書にはアクセスコード ( 使用開始から13か月が期限 ) が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。再履修者等で履修終了までに有効期限を超過する場合は再度教科書を購入すること。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 メイソン サイモン (メイソン サイモン)  
担当教員  
担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に着けることを目的とする。  
Business I, IIで学んだビジネスにおいて英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にし、さらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

- ・ ビジネスの現場で用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができる。
- ・ あらたまった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 1 Working life (working with words)
- 第3回 1 Working life (language at work, practically speaking)
- 第4回 1 Working life (business communication, summary)
- 第5回 2 Work-life balance (working with words)
- 第6回 2 Work-life balance (language at work, practically speaking)
- 第7回 3 Work-life balance(business communication, summary)
- 第8回 Mid-term exam
- 第9回 3 Leisure time (working with words)
- 第10回 3 Leisure time (language at work, practically speaking)
- 第11回 3 Leisure time (business communication, summary)
- 第12回 4 Services & systems (working with words)
- 第13回 4 Services & Systems (language at work, practically speaking)
- 第14回 4 Services & Systems(business communication, summary)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Result Intermediate, Student's Book with Online practice, 2nd Edition  
(Oxford University Press) ISBN:9780194738866
- 参考書 授業中に適宜指示する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末テスト, 小テストなど ) , 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 メイソン サイモン (メイソン サイモン)  
担当教員  
担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business I, IIで学んだビジネスにおいて英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にし、さらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

- ・ ビジネスの現場で用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができる。
- ・ あらたまった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 1 Working life (working with words)
- 第3回 1 Working life (language at work, practically speaking)
- 第4回 1 Working life (business communication, summary)
- 第5回 2 Work-life balance (working with words)
- 第6回 2 Work-life balance (language at work, practically speaking)
- 第7回 3 Work-life balance(business communication, summary)
- 第8回 Mid-term exam
- 第9回 3 Leisure time (working with words)
- 第10回 3 Leisure time (language at work, practically speaking)
- 第11回 3 Leisure time (business communication, summary)
- 第12回 4 Services & systems (working with words)
- 第13回 4 Services & Systems (language at work, practically speaking)
- 第14回 4 Services & Systems(business communication, summary)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Result Intermediate, Student's Book with Online practice, 2nd Edition  
(Oxford University Press) ISBN:9780194738866
- 参考書 授業中に適宜指示する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど) , 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 姉崎 達夫 ( アネザキ タツオ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business English III コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English III コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to the course
- 第2回 Unit 1 Making Connections – Social networks and the internet
- 第3回 Unit 1 Networking – Writing a professional profile
- 第4回 Unit 2 International Design – Starting a new business; Checking progress
- 第5回 Unit 2 International Design – Team meetings; Delegating tasks
- 第6回 Unit 3 Future Lifestyles – Making arrangements; Describing cause and effect
- 第7回 Unit 3 Emails 1: Confirming arrangements
- 第8回 Unit 4 Heritage - Making comparisons and giving opinions
- 第9回 Unit 4 Heritage – Presentations 1: Using visual aids
- 第10回 Presentations Extension: Organizing themes: Ordinal, Time, Logical Progression, Answering Anticipated Questions, Rhetorical Questions
- 第11回 Unit 5 Fashion and Function – Giving advice and suggestions; Colour idioms; Prefixes
- 第12回 Unit 5 Fashion and Function – Telephoning; Giving suggestions
- 第13回 Unit 5 Continued + Preparing for Presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued + Review

## 教科書・参考文献

教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 中村 さよ ( ナカムラ サヨ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business English III コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English III コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to the course
- 第2回 Unit 1 Making Connections – Social networks and the internet
- 第3回 Unit 1 Networking – Writing a professional profile
- 第4回 Unit 2 International Design – Starting a new business; Checking progress
- 第5回 Unit 2 International Design – Team meetings; Delegating tasks
- 第6回 Unit 3 Future Lifestyles – Making arrangements; Describing cause and effect
- 第7回 Unit 3 Emails 1: Confirming arrangements
- 第8回 Unit 4 Heritage - Making comparisons and giving opinions
- 第9回 Unit 4 Heritage – Presentations 1: Using visual aids
- 第10回 Presentations Extension: Organizing themes: Ordinal, Time, Logical Progression, Answering Anticipated Questions, Rhetorical Questions
- 第11回 Unit 5 Fashion and Function – Giving advice and suggestions; Colour idioms; Prefixes
- 第12回 Unit 5 Fashion and Function – Telephoning; Giving suggestions
- 第13回 Unit 5 Continued + Preparing for Presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued + Review

## 教科書・参考文献

教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 中村 さよ ( ナカムラ サヨ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business English III コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English III コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to the course
- 第2回 Unit 1 Making Connections – Social networks and the internet
- 第3回 Unit 1 Networking – Writing a professional profile
- 第4回 Unit 2 International Design – Starting a new business; Checking progress
- 第5回 Unit 2 International Design – Team meetings; Delegating tasks
- 第6回 Unit 3 Future Lifestyles – Making arrangements; Describing cause and effect
- 第7回 Unit 3 Emails 1: Confirming arrangements
- 第8回 Unit 4 Heritage - Making comparisons and giving opinions
- 第9回 Unit 4 Heritage – Presentations 1: Using visual aids
- 第10回 Presentations Extension: Organizing themes: Ordinal, Time, Logical Progression, Answering Anticipated Questions, Rhetorical Questions
- 第11回 Unit 5 Fashion and Function – Giving advice and suggestions; Colour idioms; Prefixes
- 第12回 Unit 5 Fashion and Function – Telephoning; Giving suggestions
- 第13回 Unit 5 Continued + Preparing for Presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued + Review

## 教科書・参考文献

教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 姉崎 達夫 ( アネザキ タツオ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business English III コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English III コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to the course
- 第2回 Unit 1 Making Connections – Social networks and the internet
- 第3回 Unit 1 Networking – Writing a professional profile
- 第4回 Unit 2 International Design – Starting a new business; Checking progress
- 第5回 Unit 2 International Design – Team meetings; Delegating tasks
- 第6回 Unit 3 Future Lifestyles – Making arrangements; Describing cause and effect
- 第7回 Unit 3 Emails 1: Confirming arrangements
- 第8回 Unit 4 Heritage - Making comparisons and giving opinions
- 第9回 Unit 4 Heritage – Presentations 1: Using visual aids
- 第10回 Presentations Extension: Organizing themes: Ordinal, Time, Logical Progression, Answering Anticipated Questions, Rhetorical Questions
- 第11回 Unit 5 Fashion and Function – Giving advice and suggestions; Colour idioms; Prefixes
- 第12回 Unit 5 Fashion and Function – Telephoning; Giving suggestions
- 第13回 Unit 5 Continued + Preparing for Presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued + Review

## 教科書・参考文献

教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。



科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 姉崎 達夫 ( アネザキ タツオ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business English III コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English III コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to the course
- 第2回 Unit 1 Making Connections – Social networks and the internet
- 第3回 Unit 1 Networking – Writing a professional profile
- 第4回 Unit 2 International Design – Starting a new business; Checking progress
- 第5回 Unit 2 International Design – Team meetings; Delegating tasks
- 第6回 Unit 3 Future Lifestyles – Making arrangements; Describing cause and effect
- 第7回 Unit 3 Emails 1: Confirming arrangements
- 第8回 Unit 4 Heritage - Making comparisons and giving opinions
- 第9回 Unit 4 Heritage – Presentations 1: Using visual aids
- 第10回 Presentations Extension: Organizing themes: Ordinal, Time, Logical Progression, Answering Anticipated Questions, Rhetorical Questions
- 第11回 Unit 5 Fashion and Function – Giving advice and suggestions; Colour idioms; Prefixes
- 第12回 Unit 5 Fashion and Function – Telephoning; Giving suggestions
- 第13回 Unit 5 Continued + Preparing for Presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued + Review

## 教科書・参考文献

教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 チェスパ マリアンナ ( チェスパ  
マリアンナ )

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business English III コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English III コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to the course
- 第2回 Unit 1 Making Connections – Social networks and the internet
- 第3回 Unit 1 Networking – Writing a professional profile
- 第4回 Unit 2 International Design – Starting a new business; Checking progress
- 第5回 Unit 2 International Design – Team meetings; Delegating tasks
- 第6回 Unit 3 Future Lifestyles – Making arrangements; Describing cause and effect
- 第7回 Unit 3 Emails 1: Confirming arrangements
- 第8回 Unit 4 Heritage - Making comparisons and giving opinions
- 第9回 Unit 4 Heritage – Presentations 1: Using visual aids
- 第10回 Presentations Extension: Organizing themes: Ordinal, Time, Logical Progression, Answering Anticipated Questions, Rhetorical Questions
- 第11回 Unit 5 Fashion and Function – Giving advice and suggestions; Colour idioms; Prefixes
- 第12回 Unit 5 Fashion and Function – Telephoning; Giving suggestions
- 第13回 Unit 5 Continued + Preparing for Presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued + Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど ) , 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。  
遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 チェスパ マリアンナ ( チェスパ  
マリアンナ )

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business English III コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English III コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Introduction to the course
- 第2回 Unit 1 Making Connections – Social networks and the internet
- 第3回 Unit 1 Networking – Writing a professional profile
- 第4回 Unit 2 International Design – Starting a new business; Checking progress
- 第5回 Unit 2 International Design – Team meetings; Delegating tasks
- 第6回 Unit 3 Future Lifestyles – Making arrangements; Describing cause and effect
- 第7回 Unit 3 Emails 1: Confirming arrangements
- 第8回 Unit 4 Heritage - Making comparisons and giving opinions
- 第9回 Unit 4 Heritage – Presentations 1: Using visual aids
- 第10回 Presentations Extension: Organizing themes: Ordinal, Time, Logical Progression, Answering Anticipated Questions, Rhetorical Questions
- 第11回 Unit 5 Fashion and Function – Giving advice and suggestions; Colour idioms; Prefixes
- 第12回 Unit 5 Fashion and Function – Telephoning; Giving suggestions
- 第13回 Unit 5 Continued + Preparing for Presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued + Review

## 教科書・参考文献

教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 鈴木 由美 (スズキ ユミ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身につけることを目的とする。  
Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテーション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Meeting people 1
- 第3回 Unit 1 Meeting people 2
- 第4回 Unit 2 Telephoning 1
- 第5回 Unit 2 Telephoning 2
- 第6回 Unit 3 Schedules and appointments 1
- 第7回 Unit 3 Schedules and appointments 2
- 第8回 Review of Unit 1, 2, and 3
- 第9回 Unit 4 Company performance 1
- 第10回 Unit 4 Company performance 2
- 第11回 Unit 5 Products and services 1
- 第12回 Unit 5 Products and services 2
- 第13回 Unit 6 Talking about decisions 1
- 第14回 Unit 6 Talking about decisions 2
- 第15回 Review of Unit 4, 5, and 6

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford University Press
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 鈴木 由美 (スズキ ユミ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテーション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Meeting people 1
- 第3回 Unit 1 Meeting people 2
- 第4回 Unit 2 Telephoning 1
- 第5回 Unit 2 Telephoning 2
- 第6回 Unit 3 Schedules and appointments 1
- 第7回 Unit 3 Schedules and appointments 2
- 第8回 Review of Unit 1, 2, and 3
- 第9回 Unit 4 Company performance 1
- 第10回 Unit 4 Company performance 2
- 第11回 Unit 5 Products and services 1
- 第12回 Unit 5 Products and services 2
- 第13回 Unit 6 Talking about decisions 1
- 第14回 Unit 6 Talking about decisions 2
- 第15回 Review of Unit 4, 5, and 6

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford University Press
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が 全授業の 3分の1 を 超えた 場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 藤田 晃代 (フジタ アキヨ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身につけることを目的とする。  
Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテーション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Meeting people 1
- 第3回 Unit 1 Meeting people 2
- 第4回 Unit 2 Telephoning 1
- 第5回 Unit 2 Telephoning 2
- 第6回 Unit 3 Schedules and appointments 1
- 第7回 Unit 3 Schedules and appointments 2
- 第8回 Review of Unit 1, 2, and 3
- 第9回 Unit 4 Company performance 1
- 第10回 Unit 4 Company performance 2
- 第11回 Unit 5 Products and services 1
- 第12回 Unit 5 Products and services 2
- 第13回 Unit 6 Talking about decisions 1
- 第14回 Unit 6 Talking about decisions 2
- 第15回 Review of Unit 4, 5, and 6

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford University Press
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 藤田 晃代 (フジタ アキヨ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身につけることを目的とする。  
Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテーション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Meeting people 1
- 第3回 Unit 1 Meeting people 2
- 第4回 Unit 2 Telephoning 1
- 第5回 Unit 2 Telephoning 2
- 第6回 Unit 3 Schedules and appointments 1
- 第7回 Unit 3 Schedules and appointments 2
- 第8回 Review of Unit 1, 2, and 3
- 第9回 Unit 4 Company performance 1
- 第10回 Unit 4 Company performance 2
- 第11回 Unit 5 Products and services 1
- 第12回 Unit 5 Products and services 2
- 第13回 Unit 6 Talking about decisions 1
- 第14回 Unit 6 Talking about decisions 2
- 第15回 Review of Unit 4, 5, and 6

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford University Press
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 藤田 晃代 (フジタ アキヨ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身につけることを目的とする。  
Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテーション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Meeting people 1
- 第3回 Unit 1 Meeting people 2
- 第4回 Unit 2 Telephoning 1
- 第5回 Unit 2 Telephoning 2
- 第6回 Unit 3 Schedules and appointments 1
- 第7回 Unit 3 Schedules and appointments 2
- 第8回 Review of Unit 1, 2, and 3
- 第9回 Unit 4 Company performance 1
- 第10回 Unit 4 Company performance 2
- 第11回 Unit 5 Products and services 1
- 第12回 Unit 5 Products and services 2
- 第13回 Unit 6 Talking about decisions 1
- 第14回 Unit 6 Talking about decisions 2
- 第15回 Review of Unit 4, 5, and 6

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford University Press
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。



科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ウィリアム ブラウン (ウィリアム  
ブラウン)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 単位数 開講時期  
2 必修 2 前期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身につけることを目的とする。  
Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語など  
の知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテー  
ション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切  
な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現  
を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Meeting people 1
- 第3回 Unit 1 Meeting people 2
- 第4回 Unit 2 Telephoning 1
- 第5回 Unit 2 Telephoning 2
- 第6回 Unit 3 Schedules and appointments 1
- 第7回 Unit 3 Schedules and appointments 2
- 第8回 Review of Unit 1, 2, and 3
- 第9回 Unit 4 Company performance 1
- 第10回 Unit 4 Company performance 2
- 第11回 Unit 5 Products and services 1
- 第12回 Unit 5 Products and services 2
- 第13回 Unit 6 Talking about decisions 1
- 第14回 Unit 6 Talking about decisions 2
- 第15回 Review of Unit 4, 5, and 6

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford U  
niversity Press  
参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組  
む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 鈴木 由美 (スズキ ユミ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテーション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 1 Meeting people 1
- 第3回 Unit 1 Meeting people 2
- 第4回 Unit 2 Telephoning 1
- 第5回 Unit 2 Telephoning 2
- 第6回 Unit 3 Schedules and appointments 1
- 第7回 Unit 3 Schedules and appointments 2
- 第8回 Review of Unit 1, 2, and 3
- 第9回 Unit 4 Company performance 1
- 第10回 Unit 4 Company performance 2
- 第11回 Unit 5 Products and services 1
- 第12回 Unit 5 Products and services 2
- 第13回 Unit 6 Talking about decisions 1
- 第14回 Unit 6 Talking about decisions 2
- 第15回 Review of Unit 4, 5, and 6

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford University Press
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 白石 玲子 (シライシ レイコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

簡単な英語で、ビジネスの場面での「自己紹介」「電話応対」「予定の調整」などの外国人と仕事で接する際に役立つ英語表現力の習得を目指す。

## 達成目標

この授業を通じて、次のような知識や能力を身につけることを目標とする。  
ビジネスの場面で遭遇する基本的な英語表現を身につけ、それらの表現が言えるようになる。日本とアメリカのビジネス習慣の違いについて理解する。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Unit 1 Introduction
- 第3回 Unit 1 Introduction
- 第4回 Unit 2 Clarifying Meaning
- 第5回 Unit 2 Clarifying Meaning
- 第6回 Unit 3 Phone Conversation [1]
- 第7回 Unit 3 Phone Conversation [1]
- 第8回 Unit 4 Phone Conversation [2]
- 第9回 Unit 4 Phone Conversation [2]
- 第10回 Unit 5 Calling Sick
- 第11回 Unit 5 Calling Sick
- 第12回 Unit 6 Appointments
- 第13回 Unit 6 Appointments
- 第14回 Unit 7 Making Offers
- 第15回 Unit 7 Making Offers

## 教科書・参考文献

教科書 First Steps to Office English . CENGAGE Learning . ISBN: 9784863121805

参考書 授業中に紹介します。

## 授業外での学習

授業の予習復習に加え、TOEICの単語帳などを使って、ビジネス語彙を増やしてください。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 白石 玲子 (シライシ レイコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

簡単な英語で、ビジネスの場面での「自己紹介」「電話応対」「予定の調整」などの外国人と仕事で接する際に役立つ英語表現力の習得を目指す。

## 達成目標

この授業を通じて、次のような知識や能力を身につけることを目標とする。  
ビジネスの場面で遭遇する基本的な英語表現を身につけ、それらの表現が言えるようになる。日本とアメリカのビジネス習慣の違いについて理解する。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Unit 1 Introduction
- 第3回 Unit 1 Introduction
- 第4回 Unit 2 Clarifying Meaning
- 第5回 Unit 2 Clarifying Meaning
- 第6回 Unit 3 Phone Conversation [1]
- 第7回 Unit 3 Phone Conversation [1]
- 第8回 Unit 4 Phone Conversation [2]
- 第9回 Unit 4 Phone Conversation [2]
- 第10回 Unit 5 Calling Sick
- 第11回 Unit 5 Calling Sick
- 第12回 Unit 6 Appointments
- 第13回 Unit 6 Appointments
- 第14回 Unit 7 Making Offers
- 第15回 Unit 7 Making Offers

## 教科書・参考文献

教科書 First Steps to Office English . CENGAGE Learning . ISBN: 9784863121805

参考書 授業中に紹介します。

## 授業外での学習

授業の予習復習に加え、TOEICの単語帳などを使って、ビジネス語彙を増やしてください。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
教授 高橋 栄作 ( タカハシ エイサク )

E-Mail

配当年次 2 単位区分 単位数 開講時期  
2 必修 2 前期

## 目的

簡単な英語で、ビジネスの場面での「自己紹介」「電話応対」「予定の調整」などの外国人と仕事で接する際に役立つ英語表現力の習得を目指す。

## 達成目標

この授業を通じて、次のような知識や能力を身につけることを目標とする。  
ビジネスの場面で遭遇する基本的な英語表現を身につけ、それらの表現が言えるようになる。日本とアメリカのビジネス習慣の違いについて理解する。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Unit 1 Introduction
- 第3回 Unit 1 Introduction
- 第4回 Unit 2 Clarifying Meaning
- 第5回 Unit 2 Clarifying Meaning
- 第6回 Unit 3 Phone Conversation [1]
- 第7回 Unit 3 Phone Conversation [1]
- 第8回 Unit 4 Phone Conversation [2]
- 第9回 Unit 4 Phone Conversation [2]
- 第10回 Unit 5 Calling Sick
- 第11回 Unit 5 Calling Sick
- 第12回 Unit 6 Appointments
- 第13回 Unit 6 Appointments
- 第14回 Unit 7 Making Offers
- 第15回 Unit 7 Making Offers

## 教科書・参考文献

教科書 First Steps to Office English . CENGAGE Learning . ISBN: 9784863121805

参考書 授業中に紹介します。

## 授業外での学習

授業の予習復習に加え、TOEICの単語帳などを使って、ビジネス語彙を増やしてください。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 岩永 孝幸 (イワナガ タカユキ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

簡単な英語で、ビジネスの場面での「自己紹介」「電話応対」「予定の調整」などの外国人と仕事で接する際に役立つ英語表現力の習得を目指す。

## 達成目標

この授業を通じて、次のような知識や能力を身につけることを目標とする。  
ビジネスの場面で遭遇する基本的な英語表現を身につけ、それらの表現が言えるようになる。日本とアメリカのビジネス習慣の違いについて理解する。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Unit 1 Introduction
- 第3回 Unit 1 Introduction
- 第4回 Unit 2 Clarifying Meaning
- 第5回 Unit 2 Clarifying Meaning
- 第6回 Unit 3 Phone Conversation [1]
- 第7回 Unit 3 Phone Conversation [1]
- 第8回 Unit 4 Phone Conversation [2]
- 第9回 Unit 4 Phone Conversation [2]
- 第10回 Unit 5 Calling Sick
- 第11回 Unit 5 Calling Sick
- 第12回 Unit 6 Appointments
- 第13回 Unit 6 Appointments
- 第14回 Unit 7 Making Offers
- 第15回 Unit 7 Making Offers

## 教科書・参考文献

教科書 First Steps to Office English . CENGAGE Learning . ISBN: 9784863121805

参考書 授業中に紹介します。

## 授業外での学習

授業の予習復習に加え、TOEICの単語帳などを使って、ビジネス語彙を増やしてください。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIII  
Title Business EnglishIII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 山田 敏幸 (ヤマダ トシユキ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

簡単な英語で、ビジネスの場面での「自己紹介」「電話応対」「予定の調整」などの外国人と仕事で接する際に役立つ英語表現力の習得を目指す。

## 達成目標

この授業を通じて、次のような知識や能力を身につけることを目標とする。  
ビジネスの場面で遭遇する基本的な英語表現を身につけ、それらの表現が言えるようになる。日本とアメリカのビジネス習慣の違いについて理解する。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Unit 1 Introduction
- 第3回 Unit 1 Introduction
- 第4回 Unit 2 Clarifying Meaning
- 第5回 Unit 2 Clarifying Meaning
- 第6回 Unit 3 Phone Conversation [1]
- 第7回 Unit 3 Phone Conversation [1]
- 第8回 Unit 4 Phone Conversation [2]
- 第9回 Unit 4 Phone Conversation [2]
- 第10回 Unit 5 Calling Sick
- 第11回 Unit 5 Calling Sick
- 第12回 Unit 6 Appointments
- 第13回 Unit 6 Appointments
- 第14回 Unit 7 Making Offers
- 第15回 Unit 7 Making Offers

## 教科書・参考文献

教科書 First Steps to Office English . CENGAGE Learning . ISBN: 9784863121805

参考書 授業中に紹介します。

## 授業外での学習

授業の予習復習に加え、TOEICの単語帳などを使って、ビジネス語彙を増やしてください。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 メイソン サイモン (メイソン サイモン)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。  
Business I, IIで学んだビジネスにおいて英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にし、さらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

- ・ ビジネスの現場で用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができる。
- ・ 改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 5 Customers (working with words)
- 第3回 5 Customers (language at work, practically speaking)
- 第4回 5 Customers (business communication, summary)
- 第5回 6 Guests & Visitors (working with words)
- 第6回 6 Guests & Visitors (language at work, practically speaking)
- 第7回 6 Guests & Visitors (business communication, summary)
- 第8回 Mid-term exam
- 第9回 7 Working online (working with words)
- 第10回 7 Working online (language at work, practically speaking)
- 第11回 7 Working online (business communication, summary)
- 第12回 10 Facilities (working with words)
- 第13回 10 Facilities (language at work, practically speaking)
- 第14回 10 Facilities (business communication, summary)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Result Intermediate, Student's Book with Online practice, 2nd Edition  
(Oxford University Press) ISBN:9780194738866
- 参考書 授業中に適宜指示する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。



科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 メイソン サイモン (メイソン サイモン) 担当教員 担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会にでて即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。Business I, IIで学んだビジネスにおいて英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にし、さらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

- ・ ビジネスの現場で用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができる。
- ・ 改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション (成績の付け方、授業の進め方、課題、連絡方法について)
- 第2回 5 Customers (working with words)
- 第3回 5 Customers (language at work, practically speaking)
- 第4回 5 Customers (business communication, summary)
- 第5回 6 Guests & Visitors (working with words)
- 第6回 6 Guests & Visitors (language at work, practically speaking)
- 第7回 6 Guests & Visitors (business communication, summary)
- 第8回 Mid-term exam
- 第9回 7 Working online (working with words)
- 第10回 7 Working online (language at work, practically speaking)
- 第11回 7 Working online (business communication, summary)
- 第12回 10 Facilities (working with words)
- 第13回 10 Facilities (language at work, practically speaking)
- 第14回 10 Facilities (business communication, summary)
- 第15回 Review

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Result Intermediate, Student's Book with Online practice, 2nd Edition (Oxford University Press) ISBN:9780194738866
- 参考書 授業中に適宜指示する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末テスト, 小テストなど), 授業内課題, 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 姉崎 達夫 ( アネザキ タツオ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business English IV コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English IV コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Unit 6 Using Innovation – Describing problems and finding solutions
- 第2回 Unit 6 Presentations 2: Structuring a talk; Different styles
- 第3回 Preparing for presentations
- 第4回 Presentations
- 第5回 Unit 7 Work Styles and Careers – Discussing and reaching agreement
- 第6回 Unit 7 Emails 2: Job applications
- 第7回 Unit 8 Processes – Product journey; Checking understanding and clarifying
- 第8回 Unit 8 Processes – Time management
- 第9回 Unit 9 The Business of Sport – Changing Plans
- 第10回 Unit 9 Describing personal qualities at work
- 第11回 Unit 10 Great partnerships – Catching up
- 第12回 Unit 10 Teleconferencing and videoconferencing
- 第13回 Unit 10 continued + Preparing for presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued

## 教科書・参考文献

教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 中村 さよ (ナカムラ サヨ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business English IV コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English IV コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Unit 6 Using Innovation – Describing problems and finding solutions
- 第2回 Unit 6 Presentations 2: Structuring a talk; Different styles
- 第3回 Preparing for presentations
- 第4回 Presentations
- 第5回 Unit 7 Work Styles and Careers – Discussing and reaching agreement
- 第6回 Unit 7 Emails 2: Job applications
- 第7回 Unit 8 Processes – Product journey; Checking understanding and clarifying
- 第8回 Unit 8 Processes – Time management
- 第9回 Unit 9 The Business of Sport – Changing Plans
- 第10回 Unit 9 Describing personal qualities at work
- 第11回 Unit 10 Great partnerships – Catching up
- 第12回 Unit 10 Teleconferencing and videoconferencing
- 第13回 Unit 10 continued + Preparing for presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued

## 教科書・参考文献

教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 中村 さよ ( ナカムラ サヨ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business English IV コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English IV コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Unit 6 Using Innovation – Describing problems and finding solutions
- 第2回 Unit 6 Presentations 2: Structuring a talk; Different styles
- 第3回 Preparing for presentations
- 第4回 Presentations
- 第5回 Unit 7 Work Styles and Careers – Discussing and reaching agreement
- 第6回 Unit 7 Emails 2: Job applications
- 第7回 Unit 8 Processes – Product journey; Checking understanding and clarifying
- 第8回 Unit 8 Processes – Time management
- 第9回 Unit 9 The Business of Sport – Changing Plans
- 第10回 Unit 9 Describing personal qualities at work
- 第11回 Unit 10 Great partnerships – Catching up
- 第12回 Unit 10 Teleconferencing and videoconferencing
- 第13回 Unit 10 continued + Preparing for presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued

## 教科書・参考文献

教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 姉崎 達夫 ( アネザキ タツオ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business English IV コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English IV コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Unit 6 Using Innovation – Describing problems and finding solutions
- 第2回 Unit 6 Presentations 2: Structuring a talk; Different styles
- 第3回 Preparing for presentations
- 第4回 Presentations
- 第5回 Unit 7 Work Styles and Careers – Discussing and reaching agreement
- 第6回 Unit 7 Emails 2: Job applications
- 第7回 Unit 8 Processes – Product journey; Checking understanding and clarifying
- 第8回 Unit 8 Processes – Time management
- 第9回 Unit 9 The Business of Sport – Changing Plans
- 第10回 Unit 9 Describing personal qualities at work
- 第11回 Unit 10 Great partnerships – Catching up
- 第12回 Unit 10 Teleconferencing and videoconferencing
- 第13回 Unit 10 continued + Preparing for presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued

## 教科書・参考文献

教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 姉崎 達夫 ( アネザキ タツオ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business English IV コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English IV コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Unit 6 Using Innovation – Describing problems and finding solutions
- 第2回 Unit 6 Presentations 2: Structuring a talk; Different styles
- 第3回 Preparing for presentations
- 第4回 Presentations
- 第5回 Unit 7 Work Styles and Careers – Discussing and reaching agreement
- 第6回 Unit 7 Emails 2: Job applications
- 第7回 Unit 8 Processes – Product journey; Checking understanding and clarifying
- 第8回 Unit 8 Processes – Time management
- 第9回 Unit 9 The Business of Sport – Changing Plans
- 第10回 Unit 9 Describing personal qualities at work
- 第11回 Unit 10 Great partnerships – Catching up
- 第12回 Unit 10 Teleconferencing and videoconferencing
- 第13回 Unit 10 continued + Preparing for presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued

## 教科書・参考文献

教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 チェスパ マリアンナ (チェスパ  
マリアンナ)

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business English IV コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English IV コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Unit 6 Using Innovation – Describing problems and finding solutions
- 第2回 Unit 6 Presentations 2: Structuring a talk; Different styles
- 第3回 Preparing for presentations
- 第4回 Presentations
- 第5回 Unit 7 Work Styles and Careers – Discussing and reaching agreement
- 第6回 Unit 7 Emails 2: Job applications
- 第7回 Unit 8 Processes – Product journey; Checking understanding and clarifying
- 第8回 Unit 8 Processes – Time management
- 第9回 Unit 9 The Business of Sport – Changing Plans
- 第10回 Unit 9 Describing personal qualities at work
- 第11回 Unit 10 Great partnerships – Catching up
- 第12回 Unit 10 Teleconferencing and videoconferencing
- 第13回 Unit 10 continued + Preparing for presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued

## 教科書・参考文献

教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 チェスパ マリアンナ ( チェスパ  
マリアンナ )

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business English IV コースは、職場で不可欠な英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。ビジネスミーティング、会議でのメモの取り方、短くても効果的なプレゼンテーションのやり方も学ぶ。

## 達成目標

Business English IV コースは、4つのスキル(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を習得。リーディングとライティングはホームワークが中心となり、授業では主にリスニング、スピーキング、プレゼンテーションに力を置く。

## スケジュール

- 第1回 Unit 6 Using Innovation – Describing problems and finding solutions
- 第2回 Unit 6 Presentations 2: Structuring a talk; Different styles
- 第3回 Preparing for presentations
- 第4回 Presentations
- 第5回 Unit 7 Work Styles and Careers – Discussing and reaching agreement
- 第6回 Unit 7 Emails 2: Job applications
- 第7回 Unit 8 Processes – Product journey; Checking understanding and clarifying
- 第8回 Unit 8 Processes – Time management
- 第9回 Unit 9 The Business of Sport – Changing Plans
- 第10回 Unit 9 Describing personal qualities at work
- 第11回 Unit 10 Great partnerships – Catching up
- 第12回 Unit 10 Teleconferencing and videoconferencing
- 第13回 Unit 10 continued + Preparing for presentations
- 第14回 Presentations
- 第15回 Presentations Continued

## 教科書・参考文献

教科書 International Express: Intermediate: Student's Book with Pocket Book 3rd ed. Oxford. ISBN: 978-0-19-441825-6

参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

教科書の各ユニットを予習し、授業を受ける前には、新しい語彙を調べておく事。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題

80% : 試験(期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。

遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。



科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 鈴木 由美 (スズキ ユミ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテーション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 7 Complaints and problems 1
- 第3回 Unit 7 Complaints and problems 2
- 第4回 Unit 8 Checking progress 1
- 第5回 Unit 8 Checking progress 2
- 第6回 Unit 9 Future prospects 1
- 第7回 Unit 9 Future prospects 2
- 第8回 Review of Unit 7, 8, and 9
- 第9回 Unit 10 Regulations and advice 1
- 第10回 Unit 10 Regulations and advice 2
- 第11回 Unit 11 Meetings and discussions 1
- 第12回 Unit 11 Meetings and discussions 2
- 第13回 Unit 12 Speaking in public 1
- 第14回 Unit 12 Speaking in public 2
- 第15回 Review of Unit 10, 11, and 12

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford University Press
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 鈴木 由美 (スズキ ユミ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身につけることを目的とする。Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテーション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 7 Complaints and problems 1
- 第3回 Unit 7 Complaints and problems 2
- 第4回 Unit 8 Checking progress 1
- 第5回 Unit 8 Checking progress 2
- 第6回 Unit 9 Future prospects 1
- 第7回 Unit 9 Future prospects 2
- 第8回 Review of Unit 7, 8, and 9
- 第9回 Unit 10 Regulations and advice 1
- 第10回 Unit 10 Regulations and advice 2
- 第11回 Unit 11 Meetings and discussions 1
- 第12回 Unit 11 Meetings and discussions 2
- 第13回 Unit 12 Speaking in public 1
- 第14回 Unit 12 Speaking in public 2
- 第15回 Review of Unit 10, 11, and 12

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford University Press
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 藤田 晃代 (フジタ アキヨ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身に付けることを目的とする。Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテーション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 7 Complaints and problems 1
- 第3回 Unit 7 Complaints and problems 2
- 第4回 Unit 8 Checking progress 1
- 第5回 Unit 8 Checking progress 2
- 第6回 Unit 9 Future prospects 1
- 第7回 Unit 9 Future prospects 2
- 第8回 Review of Unit 7, 8, and 9
- 第9回 Unit 10 Regulations and advice 1
- 第10回 Unit 10 Regulations and advice 2
- 第11回 Unit 11 Meetings and discussions 1
- 第12回 Unit 11 Meetings and discussions 2
- 第13回 Unit 12 Speaking in public 1
- 第14回 Unit 12 Speaking in public 2
- 第15回 Review of Unit 10, 11, and 12

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford University Press
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験、小テストなど )、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 藤田 晃代 (フジタ アキヨ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身につけることを目的とする。Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテーション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 7 Complaints and problems 1
- 第3回 Unit 7 Complaints and problems 2
- 第4回 Unit 8 Checking progress 1
- 第5回 Unit 8 Checking progress 2
- 第6回 Unit 9 Future prospects 1
- 第7回 Unit 9 Future prospects 2
- 第8回 Review of Unit 7, 8, and 9
- 第9回 Unit 10 Regulations and advice 1
- 第10回 Unit 10 Regulations and advice 2
- 第11回 Unit 11 Meetings and discussions 1
- 第12回 Unit 11 Meetings and discussions 2
- 第13回 Unit 12 Speaking in public 1
- 第14回 Unit 12 Speaking in public 2
- 第15回 Review of Unit 10, 11, and 12

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford University Press
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 藤田 晃代 (フジタ アキヨ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身につけることを目的とする。Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテーション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 7 Complaints and problems 1
- 第3回 Unit 7 Complaints and problems 2
- 第4回 Unit 8 Checking progress 1
- 第5回 Unit 8 Checking progress 2
- 第6回 Unit 9 Future prospects 1
- 第7回 Unit 9 Future prospects 2
- 第8回 Review of Unit 7, 8, and 9
- 第9回 Unit 10 Regulations and advice 1
- 第10回 Unit 10 Regulations and advice 2
- 第11回 Unit 11 Meetings and discussions 1
- 第12回 Unit 11 Meetings and discussions 2
- 第13回 Unit 12 Speaking in public 1
- 第14回 Unit 12 Speaking in public 2
- 第15回 Review of Unit 10, 11, and 12

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford University Press
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数 が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員 担当教員との連絡方法  
非常勤講師 ウィリアム ブラウン (ウィリアム  
ブラウン)

E-Mail

配当年次 2 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身につけることを目的とする。  
Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語など  
の知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテーション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 7 Complaints and problems 1
- 第3回 Unit 7 Complaints and problems 2
- 第4回 Unit 8 Checking progress 1
- 第5回 Unit 8 Checking progress 2
- 第6回 Unit 9 Future prospects 1
- 第7回 Unit 9 Future prospects 2
- 第8回 Review of Unit 7, 8, and 9
- 第9回 Unit 10 Regulations and advice 1
- 第10回 Unit 10 Regulations and advice 2
- 第11回 Unit 11 Meetings and discussions 1
- 第12回 Unit 11 Meetings and discussions 2
- 第13回 Unit 12 Speaking in public 1
- 第14回 Unit 12 Speaking in public 2
- 第15回 Review of Unit 10, 11, and 12

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford University Press
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。  
欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 鈴木 由美 (スズキ ユミ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

Business Englishコースは、社会に出て即戦力となる英語力を身につけることを目的とする。Business English IIIとIVでは、ビジネスにおいて不可欠な英語コミュニケーションスキル、ビジネス用語などの知識を強固にしさらに問題解決のためのディスカッションやビジネスプレゼンテーションの方法を学ぶ。

## 達成目標

あいさつ、電話での応答、アポイントメント、苦情対応、商品説明、交渉、進捗状況確認、規則、プレゼンテーション、ミーティング、問題解決など、ビジネスの現場において用いられる語彙やフレーズを学び、これを適切な文脈で用いることができるようにする。また、改まった表現から日常的な話し言葉まで、場面に合わせた表現を用いることができる。

## スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2回 Unit 7 Complaints and problems 1
- 第3回 Unit 7 Complaints and problems 2
- 第4回 Unit 8 Checking progress 1
- 第5回 Unit 8 Checking progress 2
- 第6回 Unit 9 Future prospects 1
- 第7回 Unit 9 Future prospects 2
- 第8回 Review of Unit 7, 8, and 9
- 第9回 Unit 10 Regulations and advice 1
- 第10回 Unit 10 Regulations and advice 2
- 第11回 Unit 11 Meetings and discussions 1
- 第12回 Unit 11 Meetings and discussions 2
- 第13回 Unit 12 Speaking in public 1
- 第14回 Unit 12 Speaking in public 2
- 第15回 Review of Unit 10, 11, and 12

## 教科書・参考文献

- 教科書 Business Venture 2 Student's Book Pack (Student's Book + CD), ISBN 9780194578189, Oxford University Press
- 参考書 授業中に随時紹介する。

## 授業外での学習

授業の前後に予習復習する。ポキャブラリーノートブックを作成する。その他、授業で指示された課題に取り組む。

## 評価方法

- 20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 (期末試験、小テストなど)、授業内課題、授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 白石 玲子 (シライシ レイコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

「オフィス器機の使い方」「ちょっとした同僚との会話」などの日本国内で外国人と仕事で接する際に遭遇しそうな場面や「ホテルのチェックイン」などの海外出張のときに役立つ英語表現を学び「実践的な英語力」「仕事で役に立つような英語力」の向上を目指す。

## 達成目標

この授業を通じて、次のような知識や能力を身につけることを目標とする。  
ビジネスの場面で遭遇する基本的な英語表現を身につけ、それらの表現が言えるようになる。日本とアメリカのビジネス習慣の違いについて理解する。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Unit 8 Invitation
- 第3回 Unit 8 Invitation
- 第4回 Unit 9 Small Talk
- 第5回 Unit 9 Small Talk
- 第6回 Unit 10 Location
- 第7回 Unit 10 Location
- 第8回 Unit 11 Directions
- 第9回 Unit 11 Directions
- 第10回 Unit 12 Instructions
- 第11回 Unit 12 Instructions
- 第12回 Unit 13 Checking in at a Hotel
- 第13回 Unit 13 Checking in at a Hotel
- 第14回 Unit 14 Shopping
- 第15回 Unit 14 Shopping

## 教科書・参考文献

教科書 First Steps to Office English . CENGAGE Learning . ISBN: 9784863121805

参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

授業の予習復習に加え、TOEICの単語帳などを使って、ビジネス語彙を増やしてください。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。



科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 白石 玲子 (シライシ レイコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

「オフィス器機の使い方」「ちょっとした同僚との会話」などの日本国内で外国人と仕事で接する際に遭遇しそうな場面や「ホテルのチェックイン」などの海外出張のときに役立つ英語表現を学び「実践的な英語力」「仕事で役に立つような英語力」の向上を目指す。

## 達成目標

この授業を通じて、次のような知識や能力を身につけることを目標とする。  
ビジネスの場面で遭遇する基本的な英語表現を身につけ、それらの表現が言えるようになる。日本とアメリカのビジネス習慣の違いについて理解する。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Unit 8 Invitation
- 第3回 Unit 8 Invitation
- 第4回 Unit 9 Small Talk
- 第5回 Unit 9 Small Talk
- 第6回 Unit 10 Location
- 第7回 Unit 10 Location
- 第8回 Unit 11 Directions
- 第9回 Unit 11 Directions
- 第10回 Unit 12 Instructions
- 第11回 Unit 12 Instructions
- 第12回 Unit 13 Checking in at a Hotel
- 第13回 Unit 13 Checking in at a Hotel
- 第14回 Unit 14 Shopping
- 第15回 Unit 14 Shopping

## 教科書・参考文献

教科書 First Steps to Office English . CENGAGE Learning . ISBN: 9784863121805

参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

授業の予習復習に加え、TOEICの単語帳などを使って、ビジネス語彙を増やしてください。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

教授 高橋 栄作 ( タカハシ エイサク )

担当教員 担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

「オフィス器機の使い方」「ちょっとした同僚との会話」などの日本国内で外国人と仕事で接する際に遭遇しそうな場面や「ホテルのチェックイン」などの海外出張のときに役立つ英語表現を学び「実践的な英語力」「仕事で役に立つような英語力」の向上を目指す。

## 達成目標

この授業を通じて、次のような知識や能力を身につけることを目標とする。  
ビジネスの場面で遭遇する基本的な英語表現を身につけ、それらの表現が言えるようになる。日本とアメリカのビジネス習慣の違いについて理解する。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Unit 8 Invitation
- 第3回 Unit 8 Invitation
- 第4回 Unit 9 Small Talk
- 第5回 Unit 9 Small Talk
- 第6回 Unit 10 Location
- 第7回 Unit 10 Location
- 第8回 Unit 11 Directions
- 第9回 Unit 11 Directions
- 第10回 Unit 12 Instructions
- 第11回 Unit 12 Instructions
- 第12回 Unit 13 Checking in at a Hotel
- 第13回 Unit 13 Checking in at a Hotel
- 第14回 Unit 14 Shopping
- 第15回 Unit 14 Shopping

## 教科書・参考文献

教科書 First Steps to Office English . CENGAGE Learning . ISBN: 9784863121805

参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

授業の予習復習に加え、TOEICの単語帳などを使って、ビジネス語彙を増やしてください。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 岩永 孝幸 (イワナガ タカユキ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

「オフィス器械の使い方」「ちょっとした同僚との会話」などの日本国内で外国人と仕事で接する際に遭遇しそうな場面や「ホテルのチェックイン」などの海外出張のときに役立つ英語表現を学び「実践的な英語力」「仕事で役に立つような英語力」の向上を目指す。

## 達成目標

この授業を通じて、次のような知識や能力を身につけることを目標とする。  
ビジネスの場面で遭遇する基本的な英語表現を身につけ、それらの表現が言えるようになる。日本とアメリカのビジネス習慣の違いについて理解する。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Unit 8 Invitation
- 第3回 Unit 8 Invitation
- 第4回 Unit 9 Small Talk
- 第5回 Unit 9 Small Talk
- 第6回 Unit 10 Location
- 第7回 Unit 10 Location
- 第8回 Unit 11 Directions
- 第9回 Unit 11 Directions
- 第10回 Unit 12 Instructions
- 第11回 Unit 12 Instructions
- 第12回 Unit 13 Checking in at a Hotel
- 第13回 Unit 13 Checking in at a Hotel
- 第14回 Unit 14 Shopping
- 第15回 Unit 14 Shopping

## 教科書・参考文献

教科書 First Steps to Office English . CENGAGE Learning . ISBN: 9784863121805

参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

授業の予習復習に加え、TOEICの単語帳などを使って、ビジネス語彙を増やしてください。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 Business EnglishIV  
Title Business EnglishIV  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 山田 敏幸 (ヤマダ トシユキ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

「オフィス器機の使い方」「ちょっとした同僚との会話」などの日本国内で外国人と仕事で接する際に遭遇しそうな場面や「ホテルのチェックイン」などの海外出張のときに役立つ英語表現を学び「実践的な英語力」「仕事で役に立つような英語力」の向上を目指す。

## 達成目標

この授業を通じて、次のような知識や能力を身につけることを目標とする。  
ビジネスの場面で遭遇する基本的な英語表現を身につけ、それらの表現が言えるようになる。日本とアメリカのビジネス習慣の違いについて理解する。

## スケジュール

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Unit 8 Invitation
- 第3回 Unit 8 Invitation
- 第4回 Unit 9 Small Talk
- 第5回 Unit 9 Small Talk
- 第6回 Unit 10 Location
- 第7回 Unit 10 Location
- 第8回 Unit 11 Directions
- 第9回 Unit 11 Directions
- 第10回 Unit 12 Instructions
- 第11回 Unit 12 Instructions
- 第12回 Unit 13 Checking in at a Hotel
- 第13回 Unit 13 Checking in at a Hotel
- 第14回 Unit 14 Shopping
- 第15回 Unit 14 Shopping

## 教科書・参考文献

教科書 First Steps to Office English . CENGAGE Learning . ISBN: 9784863121805

参考書 各教員が指定する。

## 授業外での学習

授業の予習復習に加え、TOEICの単語帳などを使って、ビジネス語彙を増やしてください。

## 評価方法

20% : リーディング・音読課題  
80% : 試験 ( 期末試験 , 小テストなど ) , 授業内課題 , 授業外課題

## 履修上の注意

遅刻 : 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。

科目名 日本語(基礎)Ⅰ  
Title Japanese(Basic)Ⅰ  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
准教授 木暮 律子(コグレ リツコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分

単位数

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、音声教材を用いた聴解練習と会話練習、大学生活疑似体験練習を行いながら、大学生生活のさまざまな場面に対処できる日本語運用能力を身に付けることを目指す。

## 達成目標

- 1) 大学生生活で起こりうる場면을疑似体験しながら、大学生生活で使われる語彙を習得する。
- 2) 相手や場面に応じた適切な日本語表現と話し方を身に付ける。

## スケジュール

- |      |             |                 |
|------|-------------|-----------------|
| 第1回  | ガイダンス       | 講義概要の説明         |
| 第2回  | 大学生活疑似体験練習① | シラバスを理解する       |
| 第3回  | 聴解練習①       | 時間割の作成          |
| 第4回  | 大学生活疑似体験練習② | 掲示板の情報を読み取る     |
| 第5回  | 聴解練習②       | 教務からの連絡を受ける     |
| 第6回  | 大学生活疑似体験練習③ | 講義の聴き取りとノートの取り方 |
| 第7回  | 会話練習①       | 授業中先生に質問する      |
| 第8回  | 中間試験        |                 |
| 第9回  | 大学生活疑似体験練習④ | レジユメの作成         |
| 第10回 | 大学生活疑似体験練習⑤ | レジユメの検討         |
| 第11回 | 会話練習②       | 友達にノートを借りる      |
| 第12回 | 会話練習③       | レポートのテーマを相談する   |
| 第13回 | 大学生活疑似体験練習⑥ | 奨学金申請書の書き方      |
| 第14回 | 会話練習④       | 先生に推薦状を依頼する     |
| 第15回 | 大学生活疑似体験練習⑦ | レポートや試験の内容を理解する |

## 教科書・参考文献

教科書 プリントを配布する。

参考書 佐々木瑞枝・村澤慶昭・細井和代・藤尾喜代子(2001)『大学で学ぶためのアカデミック・ジャパニーズ』The Japan Times

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況・課題・小テスト(20%)、中間試験(40%)、期末試験(40%)を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日までに必ず提出すること。自分の日本語に対する問題意識と目標を持って参加してほしい。

科目名 日本語(基礎)Ⅰ  
Title Japanese(Basic)Ⅰ  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
准教授 木暮 律子(コグレ リツコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分

単位数

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、音声教材を用いた聴解練習と会話練習、大学生活疑似体験練習を行いながら、大学生生活のさまざまな場面に対処できる日本語運用能力を身に付けることを目指す。

## 達成目標

- 1) 大学生生活で起こりうる場면을疑似体験しながら、大学生生活で使われる語彙を習得する。
- 2) 相手や場面に応じた適切な日本語表現と話し方を身に付ける。

## スケジュール

- |      |             |                 |
|------|-------------|-----------------|
| 第1回  | ガイダンス       | 講義概要の説明         |
| 第2回  | 大学生活疑似体験練習① | シラバスを理解する       |
| 第3回  | 聴解練習①       | 時間割の作成          |
| 第4回  | 大学生活疑似体験練習② | 掲示板の情報を読み取る     |
| 第5回  | 聴解練習②       | 教務からの連絡を受ける     |
| 第6回  | 大学生活疑似体験練習③ | 講義の聴き取りとノートの取り方 |
| 第7回  | 会話練習①       | 授業中先生に質問する      |
| 第8回  | 中間試験        |                 |
| 第9回  | 大学生活疑似体験練習④ | レジユメの作成         |
| 第10回 | 大学生活疑似体験練習⑤ | レジユメの検討         |
| 第11回 | 会話練習②       | 友達にノートを借りる      |
| 第12回 | 会話練習③       | レポートのテーマを相談する   |
| 第13回 | 大学生活疑似体験練習⑥ | 奨学金申請書の書き方      |
| 第14回 | 会話練習④       | 先生に推薦状を依頼する     |
| 第15回 | 大学生活疑似体験練習⑦ | レポートや試験の内容を理解する |

## 教科書・参考文献

教科書 プリントを配布する。

参考書 佐々木瑞枝・村澤慶昭・細井和代・藤尾喜代子(2001)『大学で学ぶためのアカデミック・ジャパニーズ』The Japan Times

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況・課題・小テスト(20%)、中間試験(40%)、期末試験(40%)を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日までに必ず提出すること。自分の日本語に対する問題意識と目標を持って参加してほしい。

科目名 日本語(基礎)Ⅱ  
Title Japanese(Basic)Ⅱ  
科目区分 英語または日本語

准教授 木暮 律子(コグレ リツコ)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分

単位数

開講時期  
後期

## 目的

本講義では、音声教材を用いた聴解練習を行い、講義を理解するための聴解力の向上を目指す。

## 達成目標

- 1) 講義内容を正確に理解するための聴解ストラテジーを身に付ける。
- 2) 講義を聴いてノートを取り、その内容をまとめ、自分の言葉で説明できるようになる。
- 3) 専門科目の講義に関する背景知識や用語を習得する。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス(講義概要の説明) 聴解① 少子高齢化
- 第2回 聴解② グローバル化
- 第3回 聴解③ 効率と公正
- 第4回 聴解④ 人権
- 第5回 聴解⑤ 法律
- 第6回 聴解⑥ 地方自治
- 第7回 聴解⑦ 政治参加
- 第8回 聴解⑧ 財政のしくみ
- 第9回 聴解⑨ 金融のしくみ
- 第10回 聴解⑩ 市場経済のしくみ
- 第11回 聴解⑪ 消費者保護のしくみ
- 第12回 聴解⑫ 企業の社会的責任
- 第13回 聴解⑬ 労働問題
- 第14回 聴解⑭ 資源・エネルギー問題
- 第15回 聴解⑮ 持続可能な社会

## 教科書・参考文献

教科書 指定しない。プリントを配布する。

参考書 講義のなかで紹介する。

## 授業外での学習

授業では、経済学や地域政策学に関する時事問題を取り上げるので、普段から日本語のニュースや新聞などをよく見て情報を収集し、現代社会の諸課題に関心を持つこと。また、授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況・課題(70%)、期末試験(30%)を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日までに必ず提出すること。遅れて提出した場合は減点とする。自分の日本語に対する問題意識と目標を持って参加してほしい。

科目名 日本語(基礎)Ⅱ  
Title Japanese(Basic)Ⅱ  
科目区分 英語または日本語

准教授 木暮 律子(コグレ リツコ)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分

単位数

開講時期  
後期

## 目的

本講義では、音声教材を用いた聴解練習を行い、講義を理解するための聴解力の向上を目指す。

## 達成目標

- 1) 講義内容を正確に理解するための聴解ストラテジーを身に付ける。
- 2) 講義を聴いてノートを取り、その内容をまとめ、自分の言葉で説明できるようになる。
- 3) 専門科目の講義に関する背景知識や用語を習得する。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス(講義概要の説明) 聴解① 少子高齢化  
第2回 聴解② グローバル化  
第3回 聴解③ 効率と公正  
第4回 聴解④ 人権  
第5回 聴解⑤ 法律  
第6回 聴解⑥ 地方自治  
第7回 聴解⑦ 政治参加  
第8回 聴解⑧ 財政のしくみ  
第9回 聴解⑨ 金融のしくみ  
第10回 聴解⑩ 市場経済のしくみ  
第11回 聴解⑪ 消費者保護のしくみ  
第12回 聴解⑫ 企業の社会的責任  
第13回 聴解⑬ 労働問題  
第14回 聴解⑭ 資源・エネルギー問題  
第15回 聴解⑮ 持続可能な社会

## 教科書・参考文献

教科書 指定しない。プリントを配布する。

参考書 講義のなかで紹介する。

## 授業外での学習

授業では、経済学や地域政策学に関する時事問題を取り上げるので、普段から日本語のニュースや新聞などをよく見て情報を収集し、現代社会の諸課題に関心を持つこと。また、授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況・課題(70%)、期末試験(30%)を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日までに必ず提出すること。遅れて提出した場合は減点とする。自分の日本語に対する問題意識と目標を持って参加してほしい。



科目名 日本語 ( 日本事情 ) I  
Title Japanese(Japanese Society) I  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 瀨間 亮子 ( セマ リョウコ )

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分

単位数

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、専門科目の講義を理解するうえで必要となる基礎的な知識を習得することを目指し、日本を7つの地域に分けて、各地方の地理、産業、文化の特色について学んでいく。また、日本社会に関する文章を読みながら、レポート・論文を書くための文法を身に付けていく。

## 達成目標

- 1) 日本の地域的特色に対する理解を深め、専門科目の内容を理解するのに必要な語彙・表現・背景知識を身に付ける。
- 2) 地域的特色を明らかにするための多様な資料が読み取れるようになる。
- 3) 日本の諸地域の特色について、調べた内容をわかりやすく説明できるようになる。

## スケジュール

回数	ガイダンス	講義概要の説明
第1回	ガイダンス	講義概要の説明
第2回	北海道地方①	地形・気候、中心都市、開拓の歴史
第3回	北海道地方②	農業、漁業、工業、観光業
第4回	東北地方①	地形・気候、中心都市、伝統的な町なみ
第5回	東北地方②	伝統的な祭り、農業、工業、伝統的工芸品
第6回	関東地方①	地形・気候、首都、大都市圏の拡大
第7回	関東地方②	都市問題とその対策、農業、工業
第8回	中部地方①	地形・気候、中心都市、農業
第9回	中部地方②	工業、伝統工芸品
第10回	近畿地方①	地形・気候、中心都市、農業、林業
第11回	近畿地方②	工業、歴史的景観の保全、環境問題
第12回	中国・四国地方①	地形・気候、中心都市、観光業
第13回	中国・四国地方②	農業、工業、交通網の発達と生活の変化
第14回	九州地方①	地形・気候、中心都市、農業
第15回	九州地方②	工業、沖縄の自然環境・歴史・産業

## 教科書・参考文献

教科書 プリントを配布する。

参考書 帝国書院 地理DVD教材『日本の諸地域』全7巻 (NHKエンタープライズ)

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況 ( 30% )、小テスト・課題 ( 30% )、期末試験 ( 40% ) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日を必ず守ること。  
目標をどこに置くかによって、個々の留学生活の成果は大きく違ってくるとされる。今ある力をさらに伸ばしていけるよう、それぞれが適切な目標を立てて課題に臨んでもらいたい。

科目名 日本語 ( 日本事情 ) I  
Title Japanese(Japanese Society) I  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 瀨間 亮子 ( セマ リョウコ )

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分

単位数

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、専門科目の講義を理解するうえで必要となる基礎的な知識を習得することを目指し、日本を7つの地域に分けて、各地方の地理、産業、文化の特色について学んでいく。また、日本社会に関する文章を読みながら、レポート・論文を書くための文法を身に付けていく。

## 達成目標

- 1) 日本の地域的特色に対する理解を深め、専門科目の内容を理解するのに必要な語彙・表現・背景知識を身に付ける。
- 2) 地域的特色を明らかにするための多様な資料が読み取れるようになる。
- 3) 日本の諸地域の特色について、調べた内容をわかりやすく説明できるようになる。

## スケジュール

回数	ガイダンス	講義概要の説明
第1回	ガイダンス	講義概要の説明
第2回	北海道地方①	地形・気候、中心都市、開拓の歴史
第3回	北海道地方②	農業、漁業、工業、観光業
第4回	東北地方①	地形・気候、中心都市、伝統的な町なみ
第5回	東北地方②	伝統的な祭り、農業、工業、伝統的工芸品
第6回	関東地方①	地形・気候、首都、大都市圏の拡大
第7回	関東地方②	都市問題とその対策、農業、工業
第8回	中部地方①	地形・気候、中心都市、農業
第9回	中部地方②	工業、伝統工芸品
第10回	近畿地方①	地形・気候、中心都市、農業、林業
第11回	近畿地方②	工業、歴史的景観の保全、環境問題
第12回	中国・四国地方①	地形・気候、中心都市、観光業
第13回	中国・四国地方②	農業、工業、交通網の発達と生活の変化
第14回	九州地方①	地形・気候、中心都市、農業
第15回	九州地方②	工業、沖縄の自然環境・歴史・産業

## 教科書・参考文献

教科書 プリントを配布する。

参考書 帝国書院 地理DVD教材『日本の諸地域』全7巻 (NHKエンタープライズ)

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況 ( 30% )、小テスト・課題 ( 30% )、期末試験 ( 40% ) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日を必ず守ること。  
目標をどこに置くかによって、個々の留学生活の成果は大きく違ってくると思われる。今ある力をさらに伸ばしていけるよう、それぞれが適切な目標を立てて課題に臨んでもらいたい。

科目名 日本語 ( 日本事情 ) II  
Title Japanese(Japanese Society) II  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 瀨間 亮子 ( セマ リョウコ )

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分

単位数

開講時期  
後期

## 目的

本講義では、専門科目の講義を理解するうえで必要となる基礎的な知識の習得を目指す。日本に関する文章の読解を通して、政治・行政・経済の視点から日本社会のしくみを学び、現代社会が抱える問題について考察するとともに、レポート・論文を書くための文法を身に付けていく。

## 達成目標

- 1 ) 日本社会に対する理解を深め、専門分野の学習に適応できる基礎知識や用語を身に付ける。
- 2 ) 日本社会のしくみについて、自国と比較しながらわかりやすく説明できるようになる。
- 3 ) 多様な資料を読み取り、現代社会における課題を明らかにすることができる。
- 4 ) 日本社会に関する疑問を自ら解決していく力を養う。

## スケジュール

第1回	ガイダンス	講義概要の説明
第2回	私たちが現代社会	① 少子高齢化
第3回	私たちが現代社会	② 情報化、グローバル化
第4回	私たちの暮らしと民主政治	① 日本国憲法
第5回	私たちの暮らしと民主政治	② 現代の民主政治
第6回	私たちの暮らしと民主政治	③ 国の政治のしくみ
第7回	私たちの暮らしと民主政治	④ 地方自治の制度
第8回	私たちの暮らしと民主政治	⑤ 地方財政の現状と課題
第9回	私たちの暮らしと経済	① 消費生活を支える流通
第10回	私たちの暮らしと経済	② 企業の役割と社会的責任
第11回	私たちの暮らしと経済	③ 価格の動きと金融
第12回	私たちの暮らしと経済	③ 価格の動きと金融
第13回	私たちの暮らしと経済	⑥ 少子高齢化と財政
第14回	私たちの暮らしと国際関係	① 国際社会と世界平和
第15回	私たちの暮らしと国際関係	② 地球環境問題、資源・エネルギー問題

## 教科書・参考文献

教科書 プリントを配布する。

参考書 講義のなかで紹介する。

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況 ( 30% )、小テスト・課題 ( 30% )、期末試験 ( 40% ) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日を必ず守ること。  
目標をどこに置くかによって、個々の留学生活の成果は大きく違ってくると思われる。今ある力をさらに伸ばしていけるよう、それぞれが適切な目標を立てて課題に臨んでもらいたい。

科目名 日本語 ( 日本事情 ) II  
Title Japanese(Japanese Society) II  
科目区分 英語または日本語

非常勤講師 瀨間 亮子 ( セマ リョウコ )

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分

単位数

開講時期  
後期

## 目的

本講義では、専門科目の講義を理解するうえで必要となる基礎的な知識の習得を目指す。日本に関する文章の読解を通して、政治・行政・経済の視点から日本社会のしくみを学び、現代社会が抱える問題について考察するとともに、レポート・論文を書くための文法を身に付けていく。

## 達成目標

- 1 ) 日本社会に対する理解を深め、専門分野の学習に適応できる基礎知識や用語を身に付ける。
- 2 ) 日本社会のしくみについて、自国と比較しながらわかりやすく説明できるようになる。
- 3 ) 多様な資料を読み取り、現代社会における課題を明らかにすることができる。
- 4 ) 日本社会に関する疑問を自ら解決していく力を養う。

## スケジュール

第1回	ガイダンス	講義概要の説明
第2回	私たちと現代社会①	少子高齢化
第3回	私たちと現代社会②	情報化、グローバル化
第4回	私たちの暮らしと民主政治①	日本国憲法
第5回	私たちの暮らしと民主政治②	現代の民主政治
第6回	私たちの暮らしと民主政治③	国の政治のしくみ
第7回	私たちの暮らしと民主政治④	地方自治の制度
第8回	私たちの暮らしと民主政治⑤	地方財政の現状と課題
第9回	私たちの暮らしと経済①	消費生活を支える流通
第10回	私たちの暮らしと経済②	企業の役割と社会的責任
第11回	私たちの暮らしと経済③	価格の動きと金融
第12回	私たちの暮らしと経済④	価格の動きと金融
第13回	私たちの暮らしと経済⑤	少子高齢化と財政
第14回	私たちの暮らしと国際関係①	国際社会と世界平和
第15回	私たちの暮らしと国際関係②	地球環境問題、資源・エネルギー問題

## 教科書・参考文献

教科書 プリントを配布する。

参考書 講義のなかで紹介する。

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況 ( 30% )、小テスト・課題 ( 30% )、期末試験 ( 40% ) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日を必ず守ること。  
目標をどこに置くかによって、個々の留学生活の成果は大きく違ってくると思われる。今ある力をさらに伸ばしていけるよう、それぞれが適切な目標を立てて課題に臨んでもらいたい。

科目名 日本語 ( 文章表現 ) I  
Title Japanese(Writing) I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 前坊 香菜子 ( マエボウ カナコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分

単位数

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、一定の形式を備えたレポートの基本的な書き方、構成、表現を学び、学術論文の書き方のルールに則ったレポートが作成できるようになることを目指します。また、相互にレポートを読み、コメントを述べることで自分の文章を客観的に見る視点を培えるようにします。

## 達成目標

- 1) 学術論文の書き方のルールを理解すること。
- 2) 論理的な文章の構成、論理的な文章を書くために必要な表現技術を身に付けること。
- 3) 「読み手」を意識したレポートが書けるようになること。

## スケジュール

第1回	ガイダンス	講義概要の説明
第2回	アカデミック・ライティングとは1	
第3回	アカデミック・ライティングとは2	
第4回	レポート作成に向けて1	事実と考え
第5回	レポート作成に向けて2	話し言葉と書き言葉
第6回	課題文を読む	
第7回	レポート構想	
第8回	レポート作成に向けて3	参考文献
第9回	レポートアウトライン	相互コメント
第10回	レポート作成に向けて4	引用
第11回	レポート作成に向けて5	表現1
第12回	レポート作成に向けて6	表現2
第13回	レポート下書き	相互コメント
第14回	レポート作成に向けて7	
第15回	レポート提出前	相互チェック

## 教科書・参考文献

教科書 指定の教科書なし。適宜、プリントを配布する。

参考書 石黒圭・筒井千絵『留学生のためのここが大切文章表現のルール』スリーエーネットワーク  
小森万里・三井久美子『レポート・論文を書くための日本語文法』くろしお出版

## 授業外での学習

授業前後の課題に取り組んだうえで、毎回の授業に参加すること。

## 評価方法

受講状況 ( 30% )、課題提出 ( 35% )、期末レポート ( 35% ) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

ひとつひとつの課題に毎週しっかり取り組み、提出期日を必ず守ること。ピア活動や全体討議での積極的な参加を期待する。

科目名 日本語 ( 文章表現 ) I  
Title Japanese(Writing) I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 前坊 香菜子 ( マエボウ カナコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分

単位数

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、一定の形式を備えたレポートの基本的な書き方、構成、表現を学び、学術論文の書き方のルールに則ったレポートが作成できるようになることを目指します。また、相互にレポートを読み、コメントを述べることで自分の文章を客観的に見る視点を培えるようにします。

## 達成目標

- 1) 学術論文の書き方のルールを理解すること。
- 2) 論理的な文章の構成、論理的な文章を書くために必要な表現技術を身に付けること。
- 3) 「読み手」を意識したレポートが書けるようになること。

## スケジュール

第1回	ガイダンス	講義概要の説明
第2回	アカデミック・ライティングとは1	
第3回	アカデミック・ライティングとは2	
第4回	レポート作成に向けて1	事実と考え
第5回	レポート作成に向けて2	話し言葉と書き言葉
第6回	課題文を読む	
第7回	レポート構想	
第8回	レポート作成に向けて3	参考文献
第9回	レポートアウトライン	相互コメント
第10回	レポート作成に向けて4	引用
第11回	レポート作成に向けて5	表現1
第12回	レポート作成に向けて6	表現2
第13回	レポート下書き	相互コメント
第14回	レポート作成に向けて7	
第15回	レポート提出前	相互チェック

## 教科書・参考文献

教科書 指定の教科書なし。適宜、プリントを配布する。

参考書 石黒圭・筒井千絵『留学生のためのここが大切文章表現のルール』スリーエーネットワーク  
小森万里・三井久美子『レポート・論文を書くための日本語文法』くろしお出版

## 授業外での学習

授業前後の課題に取り組んだうえで、毎回の授業に参加すること。

## 評価方法

受講状況 ( 30% )、課題提出 ( 35% )、期末レポート ( 35% ) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

ひとつひとつの課題に毎週しっかり取り組み、提出期日を必ず守ること。ピア活動や全体討議での積極的な参加を期待する。

科目名 日本語 ( 文章表現 ) II  
Title Japanese(Writing) II  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 前坊 香菜子 ( マエボウ カナコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次	単位区分	単位数	開講時期
2			後期

## 目的

本講義では、「文章表現I」に引き続き、序論、本論、結論という一定の形式を備えたレポートの書き方、各構成要素で用いられる表現を学び、学術論文の書き方のルールに則ったレポートが作成できるようになることを目指します。また、相互にレポートを読み、コメントを述べることで自分の文章を客観的に見る視点を培えるようにします。

## 達成目標

- 1) 学術論文の書き方のルールを理解すること。
- 2) 論理的な文章の構成、論理的な文章を書くために必要な表現技術を身に付けること。
- 3) 「読み手」を意識したレポートが書けるようになること。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス 講義概要の説明と前期の振り返り
- 第2回 序論 1
- 第3回 序論 2
- 第4回 演習 レポートの構成と序論作成
- 第5回 本論 1
- 第6回 本論 2
- 第7回 本論 3
- 第8回 演習 本論アウトライン
- 第9回 演習 ピアレスポンスによる検討
- 第10回 本論 4
- 第11回 本論 5
- 第12回 演習 本論の検討
- 第13回 結論
- 第14回 演習 結論の検討
- 第15回 まとめ レポート完成に向けて

## 教科書・参考文献

教科書 指定の教科書なし。適宜、プリントを配布する。

参考書 浜田麻里・平尾得子・由井紀久子 ( 1997 ) 『大学生と留学生のための論文ワークブック』くろしお出版

## 授業外での学習

授業前後の課題に取り組んだうえで、毎回の授業に参加すること。

## 評価方法

受講状況 ( 30% )、課題提出 ( 35% )、期末レポート ( 35% ) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

ひとつひとつの課題に毎週しっかり取り組み、提出期日を必ず守ること。ピア活動や全体討議での積極的な参加を期待する。

科目名 日本語 ( 文章表現 ) II  
Title Japanese(Writing) II  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 前坊 香菜子 ( マエボウ カナコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 2	単位区分	単位数	開講時期 後期
-----------	------	-----	------------

## 目的

本講義では、「文章表現I」に引き続き、序論、本論、結論という一定の形式を備えたレポートの書き方、各構成要素で用いられる表現を学び、学術論文の書き方のルールに則ったレポートが作成できるようになることを目指します。また、相互にレポートを読み、コメントを述べることで自分の文章を客観的に見る視点を培えるようにします。

## 達成目標

- 1) 学術論文の書き方のルールを理解すること。
- 2) 論理的な文章の構成、論理的な文章を書くために必要な表現技術を身に付けること。
- 3) 「読み手」を意識したレポートが書けるようになること。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス 講義概要の説明と前期の振り返り
- 第2回 序論 1
- 第3回 序論 2
- 第4回 演習 レポートの構成と序論作成
- 第5回 本論 1
- 第6回 本論 2
- 第7回 本論 3
- 第8回 演習 本論アウトライン
- 第9回 演習 ピアレスポンスによる検討
- 第10回 本論 4
- 第11回 本論 5
- 第12回 演習 本論の検討
- 第13回 結論
- 第14回 演習 結論の検討
- 第15回 まとめ レポート完成に向けて

## 教科書・参考文献

教科書 指定の教科書なし。適宜、プリントを配布する。

参考書 浜田麻里・平尾得子・由井紀久子 ( 1997 ) 『大学生と留学生のための論文ワークブック』くろしお出版

## 授業外での学習

授業前後の課題に取り組んだうえで、毎回の授業に参加すること。

## 評価方法

受講状況 ( 30% )、課題提出 ( 35% )、期末レポート ( 35% ) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

ひとつひとつの課題に毎週しっかり取り組み、提出期日を必ず守ること。ピア活動や全体討議での積極的な参加を期待する。



科目名 日本語 ( 文献講読 ) I  
Title Japanese(Reading) I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 瀬間 亮子 ( セマ リョウコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、研究活動に必要な文章を読むための文法と構造を学びながら、専門分野の文献を独力で読むことができるようになることを目指す。

## 達成目標

- 1) 論理的な文章の構造を理解し、専門書や学術論文を読むのに必要な語彙・表現、ストラテジーを身に付ける。
- 2) さまざまな文章を読んで社会に対する関心を深め、語彙力の増強をはかるとともに、要約して自分なりの意見が述べられるようになる。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス 講義概要の説明
- 第2回 ワークライフバランス 1
- 第3回 ワークライフバランス 2
- 第4回 高齢化社会
- 第5回 教育
- 第6回 日本型雇用システム
- 第7回 ビッグデータ
- 第8回 エネルギー
- 第9回 東日本大震災後
- 第10回 SDGsと自治体 1
- 第11回 SDGsと自治体 2
- 第12回 SDGsと企業 1
- 第13回 SDGsと企業 2
- 第14回 観光とことば
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

- 教科書 宮原彬 ( 2018 ) 『留学生のための時代を読み解く上級日本語第3版』スリーイーネットワーク  
その他の教材はプリントを配布する。
- 参考書 村上芽・渡辺珠子 ( 2020 ) 『SDGs入門』日本経済新聞出版社 他

## 授業外での学習

教科書をよく音読する。  
日常的に日本語の二ユース ( できれば音声を伴うもの ) に触れるようにする。

## 評価方法

受講状況 ( 30% )、小テスト・課題 ( 30% )、期末試験 ( 40% ) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日を必ず守ること。  
常に自分が表現する立場になった時のことを意識しながら読解にあたってもらいたい。

科目名 日本語 ( 文献講読 ) I  
Title Japanese(Reading) I  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 瀬間 亮子 ( セマ リョウコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、研究活動に必要な文章を読むための文法と構造を学びながら、専門分野の文献を独力で読むことができるようになることを目指す。

## 達成目標

- 1) 論理的な文章の構造を理解し、専門書や学術論文を読むのに必要な語彙・表現、ストラテジーを身に付ける。
- 2) さまざまな文章を読んで社会に対する関心を深め、語彙力の増強をはかるとともに、要約して自分なりの意見が述べられるようになる。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス 講義概要の説明
- 第2回 ワークライフバランス 1
- 第3回 ワークライフバランス 2
- 第4回 高齢化社会
- 第5回 教育
- 第6回 日本型雇用システム
- 第7回 ビッグデータ
- 第8回 エネルギー
- 第9回 東日本大震災後
- 第10回 SDGsと自治体 1
- 第11回 SDGsと自治体 2
- 第12回 SDGsと企業 1
- 第13回 SDGsと企業 2
- 第14回 観光とことば
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

- 教科書 宮原彬 ( 2018 ) 『留学生のための時代を読み解く上級日本語第3版』スリーイーネットワーク  
その他の教材はプリントを配布する。
- 参考書 村上芽・渡辺珠子 ( 2020 ) 『SDGs入門』日本経済新聞出版社 他

## 授業外での学習

教科書をよく音読する。  
日常的に日本語のニュース ( できれば音声を伴うもの ) に触れるようにする。

## 評価方法

受講状況 ( 30% )、小テスト・課題 ( 30% )、期末試験 ( 40% ) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日を必ず守ること。  
常に自分が表現する立場になった時のことを意識しながら読解にあたってもらいたい。

科目名 日本語 ( 文献講読 ) II  
Title Japanese(Reading) II  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 前坊 香菜子 ( マエボウ カナコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数

開講時期  
前期

## 目的

授業やゼミでの発表に必要なスキルを身につけることを目指します。この講義では発表、レジュメ、スライドの作成の基本、また、レポートとは異なる、レジュメ、スライドで 사용되는日本語の特徴を学びます。発表原稿、レジュメ、スライドは、ピアレスポンスによる活動によって完成版を作成させ、発表活動を行います。

## 達成目標

1. 授業や演習で必要な口頭表現のスキルの基礎を習得する。
2. レジュメ、スライドで 사용되는日本語表現の特徴を知り、適切な文書を作成できるようになる。
3. 相互コメントを通して、聞く力、コメント力を伸ばす。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 スピーチについて
- 第3回 レジュメ作成について
- 第4回 テーマ1 発表原稿 (ピアレスポンスによる検討)
- 第5回 テーマ1 レジュメ (ピアレスポンスによる検討)
- 第6回 テーマ1 スピーチ
- 第7回 発表の型
- 第8回 スライド作成について
- 第9回 テーマ2 発表原稿 (ピアレスポンスによる検討)
- 第10回 テーマ2 スライド (ピアレスポンスによる検討)
- 第11回 テーマ2 発表
- 第12回 テーマ3 テーマ検討
- 第13回 テーマ3 発表準備 (ピアレスポンスによる検討)
- 第14回 テーマ3 発表準備 (ピアレスポンスによる検討)
- 第15回 テーマ3 発表

## 教科書・参考文献

教科書 指定のテキストなし。授業内で適宜指示する。

参考書 『最初の一步から始める日本語学習者と日本人学生のためのアカデミックプレゼンテーション入門』  
三浦香苗他 ひつじ書房

## 授業外での学習

課題として出されたテーマに関して事前に調べたうえで授業に参加すること。

## 評価方法

授業内課題への取り組み ( 30% )、課題提出 ( 30% )、発表 ( 30% )、最終レポート ( 10% )

## 履修上の注意

課題について相互コメント活動を行い、それを踏まえたうえで発表することが期待されている。

科目名 日本語 ( 文献講読 ) II  
Title Japanese(Reading) II  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 前坊 香菜子 ( マエボウ カナコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数

開講時期  
前期

## 目的

授業やゼミでの発表に必要なスキルを身につけることを目指します。この講義では発表、レジュメ、スライドの作成の基本、また、レポートとは異なる、レジュメ、スライドで使用される日本語の特徴を学びます。発表原稿、レジュメ、スライドは、ピアレスポンスによる活動によって完成版を作成させ、発表活動を行います。

## 達成目標

1. 授業や演習で必要な口頭表現のスキルの基礎を習得する。
2. レジュメ、スライドで使用される日本語表現の特徴を知り、適切な文書を作成できるようになる。
3. 相互コメントを通して、聞く力、コメント力を伸ばす。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 スピーチについて
- 第3回 レジュメ作成について
- 第4回 テーマ1 発表原稿 (ピアレスポンスによる検討)
- 第5回 テーマ1 レジュメ (ピアレスポンスによる検討)
- 第6回 テーマ1 スピーチ
- 第7回 発表の型
- 第8回 スライド作成について
- 第9回 テーマ2 発表原稿 (ピアレスポンスによる検討)
- 第10回 テーマ2 スライド (ピアレスポンスによる検討)
- 第11回 テーマ2 発表
- 第12回 テーマ3 テーマ検討
- 第13回 テーマ3 発表準備 (ピアレスポンスによる検討)
- 第14回 テーマ3 発表準備 (ピアレスポンスによる検討)
- 第15回 テーマ3 発表

## 教科書・参考文献

教科書 指定のテキストなし。授業内で適宜指示する。

参考書 『最初の一步から始める日本語学習者と日本人学生のためのアカデミックプレゼンテーション入門』  
三浦香苗他 ひつじ書房

## 授業外での学習

課題として出されたテーマに関して事前に調べたうえで授業に参加すること。

## 評価方法

授業内課題への取り組み ( 30% )、課題提出 ( 30% )、発表 ( 30% )、最終レポート ( 10% )

## 履修上の注意

課題について相互コメント活動を行い、それを踏まえたうえで発表することが期待されている。

科目名 大学生活のための日本語  
Title Japanese for Campus Life  
科目区分 英語または日本語

准教授 木暮 律子 (コグレ リツコ) 担当教員 担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 前期

## 目的

本講義では、音声教材を用いた聴解練習と会話練習、大学生活疑似体験練習を行いながら、大学生活のさまざまな場面に対処できる日本語運用能力を身に付けることを目指す。

## 達成目標

- 1) 大学生活で起こりうる場면을疑似体験しながら、大学生活で使われる語彙を習得する。
- 2) 相手や場面に応じた適切な日本語表現と話し方を身に付ける。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス 講義概要の説明
- 第2回 大学生活疑似体験練習① シラバスを理解する
- 第3回 聴解練習① 時間割の作成
- 第4回 大学生活疑似体験練習② 掲示板の情報を読み取る
- 第5回 聴解練習② 教務からの連絡を受ける
- 第6回 大学生活疑似体験練習③ 講義の聴き取りとノートの取り方
- 第7回 会話練習① 授業中先生に質問する
- 第8回 中間試験
- 第9回 大学生活疑似体験練習④ レジユメの作成
- 第10回 大学生活疑似体験練習⑤ レジユメの検討
- 第11回 会話練習② 友達にノートを借りる
- 第12回 会話練習③ レポートのテーマを相談する
- 第13回 大学生活疑似体験練習⑥ 奨学金申請書の書き方
- 第14回 会話練習④ 先生に推薦状を依頼する
- 第15回 大学生活疑似体験練習⑦ レポートや試験の内容を理解する

## 教科書・参考文献

教科書 プリントを配布する。

参考書 佐々木瑞枝・村澤慶昭・細井和代・藤尾喜代子(2001)『大学で学ぶためのアカデミック・ジャパニーズ』The Japan Times

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況・課題・小テスト(20%)、中間試験(40%)、期末試験(40%)を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日までに必ず提出すること。自分の日本語に対する問題意識と目標を持って参加してほしい。

科目名 大学生活のための日本語  
Title Japanese for Campus Life  
科目区分 英語または日本語

准教授 木暮 律子 (コグレ リツコ)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、音声教材を用いた聴解練習と会話練習、大学生活疑似体験練習を行いながら、大学生活のさまざまな場面に対処できる日本語運用能力を身に付けることを目指す。

## 達成目標

- 1) 大学生活で起こりうる場면을疑似体験しながら、大学生活で使われる語彙を習得する。
- 2) 相手や場面に応じた適切な日本語表現と話し方を身に付ける。

## スケジュール

- |      |             |                 |
|------|-------------|-----------------|
| 第1回  | ガイダンス       | 講義概要の説明         |
| 第2回  | 大学生活疑似体験練習① | シラバスを理解する       |
| 第3回  | 聴解練習①       | 時間割の作成          |
| 第4回  | 大学生活疑似体験練習② | 掲示板の情報を読み取る     |
| 第5回  | 聴解練習②       | 教務からの連絡を受ける     |
| 第6回  | 大学生活疑似体験練習③ | 講義の聴き取りとノートの取り方 |
| 第7回  | 会話練習①       | 授業中先生に質問する      |
| 第8回  | 中間試験        |                 |
| 第9回  | 大学生活疑似体験練習④ | レジユメの作成         |
| 第10回 | 大学生活疑似体験練習⑤ | レジユメの検討         |
| 第11回 | 会話練習②       | 友達にノートを借りる      |
| 第12回 | 会話練習③       | レポートのテーマを相談する   |
| 第13回 | 大学生活疑似体験練習⑥ | 奨学金申請書の書き方      |
| 第14回 | 会話練習④       | 先生に推薦状を依頼する     |
| 第15回 | 大学生活疑似体験練習⑦ | レポートや試験の内容を理解する |

## 教科書・参考文献

教科書 プリントを配布する。

参考書 佐々木瑞枝・村澤慶昭・細井和代・藤尾喜代子(2001)『大学で学ぶためのアカデミック・ジャパニーズ』The Japan Times

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況・課題・小テスト(20%)、中間試験(40%)、期末試験(40%)を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日までに必ず提出すること。自分の日本語に対する問題意識と目標を持って参加してほしい。

科目名 日本事情I  
Title Japanese ThingsII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 瀬間 亮子 (セマ リョウコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、専門科目の講義を理解するうえで必要となる基礎的な知識を習得することを目指し、日本を7つの地域に分けて、各地方の地理、産業、文化の特色について学んでいく。また、日本社会に関する文章を読みながら、レポート・論文を書くための文法を身に付けていく。

## 達成目標

- 1) 日本の地域的特色に対する理解を深め、専門科目の内容を理解するのに必要な語彙・表現・背景知識を身に付ける。
- 2) 地域的特色を明らかにするための多様な資料が読み取れるようになる。
- 3) 日本の諸地域の特色について、調べた内容をわかりやすく説明できるようになる。

## スケジュール

回数	ガイダンス	講義概要の説明
第1回	ガイダンス	講義概要の説明
第2回	北海道地方①	地形・気候、中心都市、開拓の歴史
第3回	北海道地方②	農業、漁業、工業、観光業
第4回	東北地方①	地形・気候、中心都市、伝統的な町なみ
第5回	東北地方②	伝統的な祭り、農業、工業、伝統的工芸品
第6回	関東地方①	地形・気候、首都、大都市圏の拡大
第7回	関東地方②	都市問題とその対策、農業、工業
第8回	中部地方①	地形・気候、中心都市、農業
第9回	中部地方②	工業、伝統工芸品
第10回	近畿地方①	地形・気候、中心都市、農業、林業
第11回	近畿地方②	工業、歴史的景観の保全、環境問題
第12回	中国・四国地方①	地形・気候、中心都市、観光業
第13回	中国・四国地方②	農業、工業、交通網の発達と生活の変化
第14回	九州地方①	地形・気候、中心都市、農業
第15回	九州地方②	工業、沖縄の自然環境・歴史・産業

## 教科書・参考文献

教科書 プリントを配布する。

参考書 帝国書院 地理DVD教材『日本の諸地域』全7巻 (NHKエンタープライズ)

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況 (30%)、小テスト・課題 (30%)、期末試験 (40%) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日を必ず守ること。  
目標をどこに置くかによって、個々の留学生活の成果は大きく違ってくると思われる。今ある力をさらに伸ばしていけるよう、それぞれが適切な目標を立てて課題に臨んでもらいたい。

科目名 日本事情I  
Title Japanese ThingsII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 瀬間 亮子 (セマ リョウコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、専門科目の講義を理解するうえで必要となる基礎的な知識の習得を目指す。日本に関する文章の読解を通して、政治・行政・経済の視点から日本社会のしくみを学び、現代社会が抱える問題について考察するとともに、レポート・論文を書くための文法を身に付けていく。

## 達成目標

- 1) 日本社会に対する理解を深め、専門分野の学習に適応できる基礎知識や用語を身に付ける。
- 2) 日本社会のしくみについて、自国と比較しながらわかりやすく説明できるようになる。
- 3) 多様な資料を読み取り、現代社会における課題を明らかにすることができる。
- 4) 日本社会に関する疑問を自ら解決していく力を養う。

## スケジュール

第1回	ガイダンス	講義概要の説明
第2回	私たちと現代社会①	少子高齢化
第3回	私たちと現代社会②	情報化、グローバル化
第4回	私たちの暮らしと民主政治①	日本国憲法
第5回	私たちの暮らしと民主政治②	現代の民主政治
第6回	私たちの暮らしと民主政治③	国の政治のしくみ
第7回	私たちの暮らしと民主政治④	地方自治の制度
第8回	私たちの暮らしと民主政治⑤	地方財政の現状と課題
第9回	私たちの暮らしと経済①	消費生活を支える流通
第10回	私たちの暮らしと経済②	企業の役割と社会的責任
第11回	私たちの暮らしと経済③	価格の動きと金融
第12回	私たちの暮らしと経済④	価格の動きと金融
第13回	私たちの暮らしと経済⑤	少子高齢化と財政
第14回	私たちの暮らしと国際関係①	国際社会と世界平和
第15回	私たちの暮らしと国際関係②	地球環境問題、資源・エネルギー問題

## 教科書・参考文献

教科書 プリントを配布する。

参考書 講義のなかで紹介する。

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況 (30%)、小テスト・課題 (30%)、期末試験 (40%) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日を必ず守ること。  
目標をどこに置くかによって、個々の留学生活の成果は大きく違ってくると思われる。今ある力をさらに伸ばしていけるよう、それぞれが適切な目標を立てて課題に臨んでもらいたい。



科目名 文章表現I  
Title Japanese Writing SkillsI  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 前坊 香菜子 ( マエボウ カナコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、一定の形式を備えたレポートの基本的な書き方、構成、表現を学び、学術論文の書き方のルールに則ったレポートが作成できるようになることを目指します。また、相互にレポートを読み、コメントを述べることで自分の文章を客観的に見る視点を培えるようにします。

## 達成目標

- 1) 学術論文の書き方のルールを理解すること。
- 2) 論理的な文章の構成、論理的な文章を書くために必要な表現技術を身に付けること。
- 3) 「読み手」を意識したレポートが書けるようになること。

## スケジュール

第1回	ガイダンス	講義概要の説明
第2回	アカデミック・ライティングとは1	
第3回	アカデミック・ライティングとは2	
第4回	レポート作成に向けて1	事実と考え
第5回	レポート作成に向けて2	話し言葉と書き言葉
第6回	課題文を読む	
第7回	レポート構想	
第8回	レポート作成に向けて3	参考文献
第9回	レポートアウトライン	相互コメント
第10回	レポート作成に向けて4	引用
第11回	レポート作成に向けて5	表現1
第12回	レポート作成に向けて6	表現2
第13回	レポート下書き	相互コメント
第14回	レポート作成に向けて7	
第15回	レポート提出前	相互チェック

## 教科書・参考文献

教科書 指定の教科書なし。適宜、プリントを配布する。

参考書 石黒圭・筒井千絵『留学生のためのここが大切文章表現のルール』スリーエーネットワーク  
小森万里・三井久美子『レポート・論文を書くための日本語文法』くろしお出版

## 授業外での学習

授業前後の課題に取り組んだうえで、毎回の授業に参加すること。

## 評価方法

受講状況 ( 30% )、課題提出 ( 35% )、期末レポート ( 35% ) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

ひとつひとつの課題に毎週しっかり取り組み、提出期日を必ず守ること。ピア活動や全体討議での積極的な参加を期待する。

科目名 文章表現I  
Title Japanese Writing SkillsI  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 前坊 香菜子 ( マエボウ カナコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、一定の形式を備えたレポートの基本的な書き方、構成、表現を学び、学術論文の書き方のルールに則ったレポートが作成できるようになることを目指します。また、相互にレポートを読み、コメントを述べることで自分の文章を客観的に見る視点を培えるようにします。

## 達成目標

- 1) 学術論文の書き方のルールを理解すること。
- 2) 論理的な文章の構成、論理的な文章を書くために必要な表現技術を身に付けること。
- 3) 「読み手」を意識したレポートが書けるようになること。

## スケジュール

第1回	ガイダンス	講義概要の説明
第2回	アカデミック・ライティングとは1	
第3回	アカデミック・ライティングとは2	
第4回	レポート作成に向けて1	事実と考え
第5回	レポート作成に向けて2	話し言葉と書き言葉
第6回	課題文を読む	
第7回	レポート構想	
第8回	レポート作成に向けて3	参考文献
第9回	レポートアウトライン	相互コメント
第10回	レポート作成に向けて4	引用
第11回	レポート作成に向けて5	表現1
第12回	レポート作成に向けて6	表現2
第13回	レポート下書き	相互コメント
第14回	レポート作成に向けて7	
第15回	レポート提出前	相互チェック

## 教科書・参考文献

教科書 指定の教科書なし。適宜、プリントを配布する。

参考書 石黒圭・筒井千絵『留学生のためのここが大切文章表現のルール』スリーエーネットワーク  
小森万里・三井久美子『レポート・論文を書くための日本語文法』くろしお出版

## 授業外での学習

授業前後の課題に取り組んだうえで、毎回の授業に参加すること。

## 評価方法

受講状況 ( 30% )、課題提出 ( 35% )、期末レポート ( 35% ) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

ひとつひとつの課題に毎週しっかり取り組み、提出期日を必ず守ること。ピア活動や全体討議での積極的な参加を期待する。

科目名 専門聴解  
Title Listening Comprehension  
科目区分 英語または日本語

准教授 木暮 律子 (コグレ リツコ)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

本講義では、音声教材を用いた聴解練習を行い、講義を理解するための聴解力の向上を目指す。

## 達成目標

- 1) 講義内容を正確に理解するための聴解ストラテジーを身に付ける。
- 2) 講義を聴いてノートを取り、その内容をまとめ、自分の言葉で説明できるようになる。
- 3) 専門科目の講義に関する背景知識や用語を習得する。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス(講義概要の説明) 聴解① 少子高齢化
- 第2回 聴解② グローバル化
- 第3回 聴解③ 効率と公正
- 第4回 聴解④ 人権
- 第5回 聴解⑤ 法律
- 第6回 聴解⑥ 地方自治
- 第7回 聴解⑦ 政治参加
- 第8回 聴解⑧ 財政のしくみ
- 第9回 聴解⑨ 金融のしくみ
- 第10回 聴解⑩ 市場経済のしくみ
- 第11回 聴解⑪ 消費者保護のしくみ
- 第12回 聴解⑫ 企業の社会的責任
- 第13回 聴解⑬ 労働問題
- 第14回 聴解⑭ 資源・エネルギー問題
- 第15回 聴解⑮ 持続可能な社会

## 教科書・参考文献

教科書 指定しない。プリントを配布する。

参考書 講義のなかで紹介する。

## 授業外での学習

授業では、経済学や地域政策学に関する時事問題を取り上げるので、普段から日本語のニュースや新聞などをよく見て情報を収集し、現代社会の諸課題に関心を持つこと。また、授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況・課題(70%)、期末試験(30%)を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日までに必ず提出すること。遅れて提出した場合は減点とする。自分の日本語に対する問題意識と目標を持って参加してほしい。

科目名 専門聴解  
Title Listening Comprehension  
科目区分 英語または日本語

担当教員 木暮 律子 (コグレ リツコ)  
准教授  
担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1 単位区分 必修 単位数 2 開講時期 後期

## 目的

本講義では、音声教材を用いた聴解練習を行い、講義を理解するための聴解力の向上を目指す。

## 達成目標

- 1) 講義内容を正確に理解するための聴解ストラテジーを身に付ける。
- 2) 講義を聴いてノートを取り、その内容をまとめ、自分の言葉で説明できるようになる。
- 3) 専門科目の講義に関する背景知識や用語を習得する。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス(講義概要の説明) 聴解① 少子高齢化  
第2回 聴解② グローバル化  
第3回 聴解③ 効率と公正  
第4回 聴解④ 人権  
第5回 聴解⑤ 法律  
第6回 聴解⑥ 地方自治  
第7回 聴解⑦ 政治参加  
第8回 聴解⑧ 財政のしくみ  
第9回 聴解⑨ 金融のしくみ  
第10回 聴解⑩ 市場経済のしくみ  
第11回 聴解⑪ 消費者保護のしくみ  
第12回 聴解⑫ 企業の社会的責任  
第13回 聴解⑬ 労働問題  
第14回 聴解⑭ 資源・エネルギー問題  
第15回 聴解⑮ 持続可能な社会

## 教科書・参考文献

教科書 指定しない。プリントを配布する。

参考書 講義のなかで紹介する。

## 授業外での学習

授業では、経済学や地域政策学に関する時事問題を取り上げるので、普段から日本語のニュースや新聞などをよく見て情報を収集し、現代社会の諸課題に関心を持つこと。また、授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況・課題(70%)、期末試験(30%)を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日までに必ず提出すること。遅れて提出した場合は減点とする。自分の日本語に対する問題意識と目標を持って参加してほしい。

科目名 日本事情II  
Title Japanese ThingsII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 瀬間 亮子 (セマ リョウコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

本講義では、専門科目の講義を理解するうえで必要となる基礎的な知識の習得を目指す。日本に関する文章の読解を通して、政治・行政・経済の視点から日本社会のしくみを学び、現代社会が抱える問題について考察するとともに、レポート・論文を書くための文法を身に付けていく。

## 達成目標

- 1) 日本社会に対する理解を深め、専門分野の学習に適応できる基礎知識や用語を身に付ける。
- 2) 日本社会のしくみについて、自国と比較しながらわかりやすく説明できるようになる。
- 3) 多様な資料を読み取り、現代社会における課題を明らかにすることができる。
- 4) 日本社会に関する疑問を自ら解決していく力を養う。

## スケジュール

第1回	ガイダンス	講義概要の説明
第2回	私たちが現代社会と	① 少子高齢化
第3回	私たちが現代社会と	② 情報化、グローバル化
第4回	私たちの暮らしと民主政治	① 日本国憲法
第5回	私たちの暮らしと民主政治	② 現代の民主政治
第6回	私たちの暮らしと民主政治	③ 国の政治のしくみ
第7回	私たちの暮らしと民主政治	④ 地方自治の制度
第8回	私たちの暮らしと民主政治	⑤ 地方財政の現状と課題
第9回	私たちの暮らしと経済	① 消費生活を支える流通
第10回	私たちの暮らしと経済	② 企業の役割と社会的責任
第11回	私たちの暮らしと経済	③ 価格の動きと金融
第12回	私たちの暮らしと経済	③ 価格の動きと金融
第13回	私たちの暮らしと経済	⑥ 少子高齢化と財政
第14回	私たちの暮らしと国際関係	① 国際社会と世界平和
第15回	私たちの暮らしと国際関係	② 地球環境問題、資源・エネルギー問題

## 教科書・参考文献

教科書 プリントを配布する。

参考書 講義のなかで紹介する。

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況 (30%)、小テスト・課題 (30%)、期末試験 (40%) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日を必ず守ること。  
目標をどこに置くかによって、個々の留学生活の成果は大きく違ってくると思われる。今ある力をさらに伸ばしていけるよう、それぞれが適切な目標を立てて課題に臨んでもらいたい。

科目名 日本事情II  
Title Japanese ThingsII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 瀬間 亮子 (セマ リョウコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
1

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

本講義では、専門科目の講義を理解するうえで必要となる基礎的な知識の習得を目指す。日本に関する文章の読解を通して、政治・行政・経済の視点から日本社会のしくみを学び、現代社会が抱える問題について考察するとともに、レポート・論文を書くための文法を身に付けていく。

## 達成目標

- 1) 日本社会に対する理解を深め、専門分野の学習に適応できる基礎知識や用語を身に付ける。
- 2) 日本社会のしくみについて、自国と比較しながらわかりやすく説明できるようになる。
- 3) 多様な資料を読み取り、現代社会における課題を明らかにすることができる。
- 4) 日本社会に関する疑問を自ら解決していく力を養う。

## スケジュール

第1回	ガイダンス	講義概要の説明
第2回	私たちと現代社会①	少子高齢化
第3回	私たちと現代社会②	情報化、グローバル化
第4回	私たちの暮らしと民主政治①	日本国憲法
第5回	私たちの暮らしと民主政治②	現代の民主政治
第6回	私たちの暮らしと民主政治③	国の政治のしくみ
第7回	私たちの暮らしと民主政治④	地方自治の制度
第8回	私たちの暮らしと民主政治⑤	地方財政の現状と課題
第9回	私たちの暮らしと経済①	消費生活を支える流通
第10回	私たちの暮らしと経済②	企業の役割と社会的責任
第11回	私たちの暮らしと経済③	価格の動きと金融
第12回	私たちの暮らしと経済④	価格の動きと金融
第13回	私たちの暮らしと経済⑤	少子高齢化と財政
第14回	私たちの暮らしと国際関係①	国際社会と世界平和
第15回	私たちの暮らしと国際関係②	地球環境問題、資源・エネルギー問題

## 教科書・参考文献

教科書 プリントを配布する。

参考書 講義のなかで紹介する。

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況 (30%)、小テスト・課題 (30%)、期末試験 (40%) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日を必ず守ること。  
目標をどこに置くかによって、個々の留学生活の成果は大きく違ってくると思われる。今ある力をさらに伸ばしていけるよう、それぞれが適切な目標を立てて課題に臨んでもらいたい。

科目名 文章表現II  
Title Japanese Writing SkillsII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 前坊 香菜子 ( マエボウ カナコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

本講義では、「文章表現II」に引き続き、序論、本論、結論という一定の形式を備えたレポートの書き方、各構成要素で用いられる表現を学び、学術論文の書き方のルールに則ったレポートが作成できるようになることを目指します。また、相互にレポートを読み、コメントを述べることで自分の文章を客観的に見る視点を培えるようにします。

## 達成目標

- 1) 学術論文の書き方のルールを理解すること。
- 2) 論理的な文章の構成、論理的な文章を書くために必要な表現技術を身に付けること。
- 3) 「読み手」を意識したレポートが書けるようになること。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス 講義概要の説明と前期の振り返り
- 第2回 序論 1
- 第3回 序論 2
- 第4回 演習 レポートの構成と序論作成
- 第5回 本論 1
- 第6回 本論 2
- 第7回 本論 3
- 第8回 演習 本論アウトライン
- 第9回 演習 ピアレスポンスによる検討
- 第10回 本論 4
- 第11回 本論 5
- 第12回 演習 本論の検討
- 第13回 結論
- 第14回 演習 結論の検討
- 第15回 まとめ レポート完成に向けて

## 教科書・参考文献

教科書 指定の教科書なし。適宜、プリントを配布する。

参考書 浜田麻里・平尾得子・由井紀久子 (1997) 『大学生と留学生のための論文ワークブック』くろしお出版

## 授業外での学習

授業前後の課題に取り組んだうえで、毎回の授業に参加すること。

## 評価方法

受講状況 (30%)、課題提出 (35%)、期末レポート (35%) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

ひとつひとつの課題に毎週しっかり取り組み、提出期日を必ず守ること。ピア活動や全体討議での積極的な参加を期待する。

科目名 文章表現II  
Title Japanese Writing SkillsII  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 前坊 香菜子 ( マエボウ カナコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

## 目的

本講義では、「文章表現I」に引き続き、序論・本論・結論という一定の形式を備えたレポートの書き方、各構成要素で用いられる表現を学び、学術論文の書き方のルールに則ったレポートが作成できるようになることを目指す。後期開講の「文章表現II」では、資料収集の方法、引用の仕方、結論の書き方を中心に学習する予定である。作成したレポートは互いに交換し合い、ピアレスポンスによって「読み手」の立場を体験しながら推敲を重ねていく。

## 達成目標

- 1) 学術論文の書き方のルールを理解すること。
- 2) 論理的な文章の構成、論理的な文章を書くために必要な表現技術を身に付けること。
- 3) 「読み手」を意識したレポートが書けるようになること。

## スケジュール

第1回	ガイダンス	講義概要の説明
第2回	復習	レポート作成の手順・レポートの構成と表現
第3回	資料の検索・収集の方法	図書館の利用の仕方 資料収集
第4回	本論の書き方⑥	引用1
第5回	本論の書き方⑦	引用2
第6回	本論の書き方⑧	引用3
第7回	引用文の作成	ピアレスポンスによる推敲
第8回	引用文の検討	クラスでの討議・修正レポートの提出
第9回	結論の書き方①	結論の構成・論拠の要約
第10回	結論の書き方②	評価・展望提示
第11回	結論の作成	ピアレスポンスによる推敲
第12回	結論の検討	クラスでの討議・修正レポートの提出
第13回	文献リストの書き方①	文献リストの書き方のルール
第14回	文献リストの書き方②	文献リストの作成・検討
第15回	まとめ	

## 教科書・参考文献

教科書 プリントを配布する。

参考書 浜田麻里・平尾得子・由井紀久子(1997)『大学生と留学生のための論文ワークブック』くろしお出版

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況(30%)、小テスト・課題(30%)、レポート(40%)を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

「文章表現II」は前期開講の「文章表現I」の講義内容の続きを扱う。ひとつひとつの課題に毎週しっかり取り組み、提出期日を必ず守ること。ピア活動や全体討議での積極的な参加を期待する。



科目名 専門読解  
Title Advanced Reading  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 瀬間 亮子 (セマ リョウコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、研究活動に必要な文章を読むための文法と構造を学びながら、専門分野の文献を独力で読むことができるようになることを目指す。

## 達成目標

- 1) 論理的な文章の構造を理解し、専門書や学術論文を読むのに必要な語彙・表現、ストラテジーを身に付ける。
- 2) さまざまな文章を読んで社会に対する関心を深め、語彙力の増強をはかるとともに、要約して自分なりの意見が述べられるようになる。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス 講義概要の説明
- 第2回 ワークライフバランス 1
- 第3回 ワークライフバランス 2
- 第4回 高齢化社会
- 第5回 教育
- 第6回 日本型雇用システム
- 第7回 ビッグデータ
- 第8回 エネルギー
- 第9回 東日本大震災後
- 第10回 SDGsと自治体 1
- 第11回 SDGsと自治体 2
- 第12回 SDGsと企業 1
- 第13回 SDGsと企業 2
- 第14回 観光とことば
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

- 教科書 宮原彬 (2018) 『留学生のための時代を読み解く上級日本語第3版』スリーイーネットワーク  
その他の教材はプリントを配布する。
- 参考書 村上芽・渡辺珠子 (2020) 『SDGs入門』日本経済新聞出版社 他

## 授業外での学習

教科書をよく音読する。  
日常的に日本語の二ユース (できれば音声を伴うもの) に触れるようにする。

## 評価方法

受講状況 (30%)、小テスト・課題 (30%)、期末試験 (40%) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日を必ず守ること。  
常に自分が表現する立場になった時のことを意識しながら読解にあたってもらいたい。

科目名 専門読解  
Title Advanced Reading  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 瀬間 亮子 (セマ リョウコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

本講義では、研究活動に必要な文章を読むための文法と構造を学びながら、専門分野の文献を独力で読むことができるようになることを目指す。

## 達成目標

- 1) 論理的な文章の構造を理解し、専門書や学術論文を読むのに必要な語彙・表現、ストラテジーを身に付ける。
- 2) さまざまな文章を読んで社会に対する関心を深め、語彙力の増強をはかるとともに、要約して自分なりの意見が述べられるようになる。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス 講義概要の説明
- 第2回 ワークライフバランス 1
- 第3回 ワークライフバランス 2
- 第4回 高齢化社会
- 第5回 教育
- 第6回 日本型雇用システム
- 第7回 ビッグデータ
- 第8回 エネルギー
- 第9回 東日本大震災後
- 第10回 SDGsと自治体 1
- 第11回 SDGsと自治体 2
- 第12回 SDGsと企業 1
- 第13回 SDGsと企業 2
- 第14回 観光とことば
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

- 教科書 宮原彬 (2018) 『留学生のための時代を読み解く上級日本語第3版』スリーイーネットワーク  
その他の教材はプリントを配布する。
- 参考書 村上芽・渡辺珠子 (2020) 『SDGs入門』日本経済新聞出版社 他

## 授業外での学習

教科書をよく音読する。  
日常的に日本語の二ユース (できれば音声を伴うもの) に触れるようにする。

## 評価方法

受講状況 (30%)、小テスト・課題 (30%)、期末試験 (40%) を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

課題は期日を必ず守ること。  
常に自分が表現する立場になった時のことを意識しながら読解にあたってもらいたい。

科目名 口頭表現  
Title Verbal Expression  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 前坊 香菜子 ( マエボウ カナコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

授業やゼミでの発表に必要なスキルを身につけることを目指します。この講義では発表、レジュメ、スライドの作成の基本、また、レポートとは異なる、レジュメ、スライドで 사용되는日本語の特徴を学びます。発表原稿、レジュメ、スライドは、ピアレスポンスによる活動によって完成版を作成させ、発表活動を行います。

## 達成目標

1. 授業や演習で必要な口頭表現のスキルの基礎を習得する。
2. レジュメ、スライドで 사용되는日本語表現の特徴を知り、適切な文書を作成できるようになる。
3. 相互コメントを通して、聞く力、コメント力を伸ばす。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 スピーチについて
- 第3回 レジュメ作成について
- 第4回 テーマ1 発表原稿 (ピアレスポンスによる検討)
- 第5回 テーマ1 レジュメ (ピアレスポンスによる検討)
- 第6回 テーマ1 スピーチ
- 第7回 発表の型
- 第8回 スライド作成について
- 第9回 テーマ2 発表原稿 (ピアレスポンスによる検討)
- 第10回 テーマ2 スライド (ピアレスポンスによる検討)
- 第11回 テーマ2 発表
- 第12回 テーマ3 テーマ検討
- 第13回 テーマ3 発表準備 (ピアレスポンスによる検討)
- 第14回 テーマ3 発表準備 (ピアレスポンスによる検討)
- 第15回 テーマ3 発表

## 教科書・参考文献

教科書 指定のテキストなし。授業内で適宜指示する。

参考書 『最初の一步から始める日本語学習者と日本人学生のためのアカデミックプレゼンテーション入門』  
三浦香苗他 ひつじ書房

## 授業外での学習

課題として出されたテーマに関して事前に調べたうえで授業に参加すること。

## 評価方法

授業内課題への取り組み (30%)、課題提出 (30%)、発表 (30%)、最終レポート (10%)

## 履修上の注意

課題について相互コメント活動を行い、それを踏まえたうえで発表することが期待されている。

科目名 口頭表現  
Title Verbal Expression  
科目区分 英語または日本語

担当教員  
非常勤講師 前坊 香菜子 ( マエボウ カナコ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
必修

単位数  
2

開講時期  
前期

## 目的

授業やゼミでの発表に必要なスキルを身につけることを目指します。この講義では発表、レジュメ、スライドの作成の基本、また、レポートとは異なる、レジュメ、スライドで使用される日本語の特徴を学びます。発表原稿、レジュメ、スライドは、ピアレスポンスによる活動によって完成版を作成させ、発表活動を行います。

## 達成目標

1. 授業や演習で必要な口頭表現のスキルの基礎を習得する。
2. レジュメ、スライドで使用される日本語表現の特徴を知り、適切な文書を作成できるようになる。
3. 相互コメントを通して、聞く力、コメント力を伸ばす。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 スピーチについて
- 第3回 レジュメ作成について
- 第4回 テーマ1 発表原稿 (ピアレスポンスによる検討)
- 第5回 テーマ1 レジュメ (ピアレスポンスによる検討)
- 第6回 テーマ1 スピーチ
- 第7回 発表の型について
- 第8回 スライド作成について
- 第9回 テーマ2 発表原稿 (ピアレスポンスによる検討)
- 第10回 テーマ2 スライド (ピアレスポンスによる検討)
- 第11回 テーマ2 発表
- 第12回 テーマ3 テーマ検討
- 第13回 テーマ3 発表準備 (ピアレスポンスによる検討)
- 第14回 テーマ3 発表準備 (ピアレスポンスによる検討)
- 第15回 テーマ3 発表

## 教科書・参考文献

教科書 指定のテキストなし。授業内で適宜指示する。

参考書 『最初の一步から始める日本語学習者と日本人学生のためのアカデミックプレゼンテーション入門』  
三浦香苗他 ひつじ書房 他

## 授業外での学習

課題として出されたテーマに関して事前に調べたうえで授業に参加すること。

## 評価方法

授業内課題への取り組み (30%)、課題提出 (30%)、発表 (30%)、最終レポート (10%)

## 履修上の注意

課題について相互コメント活動を行い、それを踏まえたうえで発表することが期待されている。

科目名 **ビジネス日本語I**  
Title **Business Japanese**  
科目区分 **英語または日本語**

担当教員  
准教授 **木暮 律子 (コグレ リツコ)**

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分  
選択

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

「ビジネス日本語」は、日本での就職を目指す留学生のための日本語の授業である。  
「ビジネス日本語I」では、日本における就職活動や企業文化について学びながら、就職活動の知識を身につけ、日本語表現力の向上を目指す。前半は、就職活動に必要な日本語の履歴書やエントリーシートの書き方を受講生同士で検討しあい、意見交換を行う。後半は、日本語での筆記試験や面接試験の実践的な練習を行う。

## 達成目標

- 1) 日本の就職活動の流れや日本企業で求められるマナーを理解する。
- 2) 就職活動に必要な日本語表現力を身につけ、効果的な自己PRができるようになる。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス(講義概要の説明)、留学生の就職状況
- 第2回 日本における就職活動の流れ
- 第3回 企業研究・情報収集の方法、自己分析
- 第4回 履歴書の作成
- 第5回 履歴書の検討
- 第6回 エントリーシートの作成
- 第7回 エントリーシートの検討
- 第8回 メールの書き方
- 第9回 筆記試験の種類と特徴
- 第10回 面接試験の形式とマナー
- 第11回 面接練習①(個人面接)
- 第12回 面接練習②(集団面接)
- 第13回 面接練習③(グループディスカッション)
- 第14回 内定後のマナー
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

教科書 指定しない。

参考書 講義のなかで紹介する。

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況・課題(50%)、期末試験(50%)を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

受講希望者は第1回の授業に必ず出席すること。  
ひとつひとつの課題にしっかり取り組み、提出期日を必ず守ること。  
ピア活動やグループ活動にも積極的に参加すること。  
※授業の進度や内容は、受講生の理解度に合わせて変更することがある。

科目名 **ビジネス日本語I**  
Title **Business Japanese**  
科目区分 **英語または日本語**

担当教員  
准教授 **木暮 律子 (コグレ リツコ)**

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次  
2

単位区分

単位数  
2

開講時期  
後期

## 目的

「ビジネス日本語」は、日本での就職を目指す留学生のための日本語の授業である。  
「ビジネス日本語I」では、日本における就職活動や企業文化について学びながら、就職活動の知識を身につけ、日本語表現力の向上を目指す。前半は、就職活動に必要な日本語の履歴書やエントリーシートの書き方を受講生同士で検討しあい、意見交換を行う。後半は、日本語での筆記試験や面接試験の実践的な練習を行う。

## 達成目標

- 1) 日本の就職活動の流れや日本企業で求められるマナーを理解する。
- 2) 就職活動に必要な日本語表現力を身につけ、効果的な自己PRができるようになる。

## スケジュール

- 第1回 ガイダンス(講義概要の説明)、留学生の就職状況
- 第2回 日本における就職活動の流れ
- 第3回 企業研究・情報収集の方法、自己分析
- 第4回 履歴書の作成
- 第5回 履歴書の検討
- 第6回 エントリーシートの作成
- 第7回 エントリーシートの検討
- 第8回 メールの書き方
- 第9回 筆記試験の種類と特徴
- 第10回 面接試験の形式とマナー
- 第11回 面接練習①(個人面接)
- 第12回 面接練習②(集団面接)
- 第13回 面接練習③(グループディスカッション)
- 第14回 内定後のマナー
- 第15回 まとめ

## 教科書・参考文献

教科書 指定しない。

参考書 講義のなかで紹介する。

## 授業外での学習

授業後は必ず復習をし、学習内容の定着を図ること。

## 評価方法

受講状況・課題(50%)、期末試験(50%)を総合的に判断したうえで評価する。

## 履修上の注意

受講希望者は第1回の授業に必ず出席すること。  
ひとつひとつの課題にしっかり取り組み、提出期日を必ず守ること。  
ピア活動やグループ活動にも積極的に参加すること。  
※授業の進度や内容は、受講生の理解度に合わせて変更することがある。